

令和2年度

# 定時総会議案書

日	時	令和2年6月5日(金)午後1時30分
会	場	大分市府内町1丁目5番38号 コンパルホール文化ホール

公益社団法人 大分市シルバー人材センター

※この議案書は総会当日必ずご持参ください

## シルバー人材センター 基本理念

自 主…保護や干渉を受けず自分のもの  
として考えること

自 立…自分たちの力で育て行動すること

共 働…会員が共に力を合わせ働くこと

共 助…共に助け合い、力を貸し与えて  
いくこと

## 令和2年度定時総会 次第

受 付 12時30分

表 彰 式 13時30分

総 会 13時45分～15時15分（予定）

1 開 会 の こと ば

2 理 事 長 挨 拶

3 議 長 選 出

4 議事録署名人選出

5 議 案 審 議

第1号議案 令和元年度事業報告について

第2号議案 令和元年度収支決算報告並びに監査報告について

第3号議案 役員を選任（補充）について

6 報 告 事 項

第1号報告 令和2年度事業計画について

第2号報告 令和2年度収支予算について

第3号報告 会員就業規約の一部改正について

そ の 他

7 議 長 退 任 挨 拶

8 閉 会 の こと ば

9 安 全 就 業 研 修

## 【在籍15年会員表彰者】

※表彰対象者：平成16年7月から平成17年6月までに入会した会員

- |   |         |          |          |          |   |          |         |               |           |
|---|---------|----------|----------|----------|---|----------|---------|---------------|-----------|
| ① | かつ<br>勝 | やま<br>山  | アヤ       | こ<br>子   | ⑮ | とみ<br>富  | なが<br>永 | とよ<br>豊       | き<br>喜    |
| ② | た<br>田  | ほら<br>原  | よし<br>義  | たか<br>隆  | ⑯ | あ<br>阿   | べ<br>部  | とし<br>俊       | お<br>夫    |
| ③ | がま<br>浦 | ち<br>池   | とし<br>敏  | のぶ<br>展  | ⑰ | みや<br>宮  | ぞの<br>園 | よし<br>嘉       | あき<br>昭   |
| ④ | ひろ<br>廣 | せ<br>瀬   | たか<br>孝  | こ<br>子   | ⑱ | やま<br>山  | さき<br>崎 | まさ<br>正       | のり<br>則   |
| ⑤ | ご<br>後  | とう<br>藤  | いち<br>一  | お<br>男   | ⑲ | わた<br>渡  | なべ<br>邊 | たく<br>拓       | じろう<br>二郎 |
| ⑥ | み<br>三  | うら<br>浦  | つゆ<br>露  | こ<br>子   | ⑳ | ふく<br>福  | ざき<br>崎 | よし<br>良       | お<br>雄    |
| ⑦ | た<br>田  | ぐち<br>口  | とみ<br>富  | こ<br>子   | ㉑ | てら<br>寺  | じ<br>司  | かず<br>和       | お<br>男    |
| ⑧ | え<br>江  | とう<br>藤  | まさ<br>正  | とし<br>敏  | ㉒ | さくら<br>桜 | い<br>井  |               | あきら<br>亮  |
| ⑨ | がま<br>浦 | ち<br>池   | きょう<br>恭 | こ<br>子   | ㉓ | ゆき<br>幸  | まつ<br>松 | こういちろう<br>紘一郎 |           |
| ⑩ | あい<br>合 | ざわ<br>澤  | かず<br>和  | こ<br>子   | ㉔ | わた<br>渡  | なべ<br>辺 |               | ひろし<br>広  |
| ⑪ | うえ<br>上 | ぞの<br>蘭  | てつ<br>哲  | ろう<br>郎  | ㉕ | え<br>江   | とう<br>藤 | ヨシエ           |           |
| ⑫ | お<br>尾  | ざき<br>崎  | よし<br>義  | ぬき<br>貫  | ㉖ | さ<br>佐   | とう<br>藤 | やす<br>康       | こ<br>子    |
| ⑬ | こ<br>小  | ばやし<br>林 | こう<br>弘  | き<br>記   | ㉗ | みや<br>宮  | ぞの<br>園 | きよ<br>清       | たか<br>孝   |
| ⑭ | なか<br>中 | むら<br>村  | とみ<br>登  | みよ<br>美与 | ㉘ | まき<br>牧  |         |               | ただし<br>正  |

## 【地域班長歴任6年以上表彰者】

※表彰対象者：平成31年4月1日から令和2年3月31日の期間に退任された地域班長のうち、6年以上地域班長を務められた会員

No.	会員氏名	年数	期間	地域班名
①	わたなべしずお 渡邊 静雄	14年	平成18年4月1日～令和2年3月31日	宗方D班
②	おおともまさみつ 大友 政光	8年5ヶ月	平成23年11月1日～令和2年3月31日	舞鶴B班
③	ほりあきお 堀 昭男	6年4ヶ月	平成25年12月1日～令和2年3月31日	川添A班

第1号議案

## 令和元年度 事業報告について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第43条第2項の規定に基づき、令和元年度事業について別紙のとおり報告し、総会の承認を求める。

令和2年6月5日

公益社団法人大分市シルバー人材センター

理事長 右 田 芳 明

## 1 総括

### <概要>

大銀経済経営研究所によると令和元年度の県内経済は、前半は、個人消費は底堅く、生産活動はやや弱い動きであったが、後半は個人消費、生産活動ともやや弱めの動きとなった。一方で、有効求人倍率は引き続き高水準で推移した。その結果、横ばい圏内を維持するものの実質経済成長率は0.3パーセント減と2年ぶりにマイナス成長となる見通しである。

特に、雇用面においては大分市内の有効求人倍率が4月の1.69から12月の1.85と引き続き高水準で推移しており多くの企業が従業員不足感を訴えている。

このように比較的好調な経済情勢の中で、当センターの受注高や会員数の状況は、受注高では請負・委任が、541,645千円の受注額で前年度を20,995千円ほど下回っているが、これは請負から派遣へと適正就業の取組みを強化したためであり、労働者派遣事業においては、180,977千円の契約額で前年度を63,692千円ほど上回っている。総計では722,622千円と前年度を42,697千円ほど上回っており、年間目標額の705,000千円に対しても17,622千円上回ることができた。

労働者派遣事業については、本年度は累計で70社から契約を受注し313人の会員が就業しており契約額も前年度決算額を大きく上回り引き続き堅調に推移している。課題でもある請負で契約している案件の派遣への移行も進んでおり、引き続きこの取組みの強化が必要である。

また、会員数は、全国シルバー人材センター（全シ協）が提唱する「第二次会員100万人達成計画」が2年目を迎え、全国的には若干の増加が見込まれているが、当センターでは、前年の1,650人を25人下回る1,625人となり、100万人達成計画の目標会員数1,710人の達成はできなかった。要因としては、入会説明会参加者が582人と前年度を163人下回り、一方で退会者が362人と111人上回ったことが大きいと考えられることから、入会説明会参加者の増加を図るとともに、退会者抑止に向けた取組みの強化が必要である。

なお、定時総会で提唱した「1会員1名増強運動」では会員から52人の紹介があり43人に会員登録をいただいた。会員皆様のご協力に感謝申し上げるとともに、引き続きこの取組みを強化していきたい。

就業実人員・就業率については、1,104人、67.9パーセント、これに派遣のみの就業人員を加えると1,357人、83.5パーセントと高い水準を確保している。

安全就業については、事故発生件数が27件と前年度を3件上回った。安全委員会においては、中期計画に基づき繁忙期に入る前に安全標語やヒヤリハット体験の募集、安全ニュースや事務局だよりを通じて会員への注意喚起を行うとともに、部会ごとの安全推進委員会の設置の検討を進めてき

た。さらに計画的なパトロールとして6月から11月まで6回実施し事故の抑制に努めてきたが、目標を達成することができなかった。

家事援助と軽度生活援助においては、前年度の合計5件から1件と減少させたのに対し、剪定、草刈りはそれぞれほぼ同数の事故が発生しており、件数抑制に向け部会ごとの対応について引き続き検討を進める必要がある。

個別の事業としては、平成29年7月3日（月）に当センター事務所において開設した児童育成クラブは、10人の会員指導員のローテーション勤務のもと約40人の子供たちが通所し、毎日元気な声を上げている。

また、介護保険制度の変更にともない当センターとしては介護予防日常生活支援総合事業のうち緩和した基準の訪問型サービスに参入することとし、平成30年4月1日から運用を開始したもののこれまで受注実績はない。

さらに、平成27年度から地域の良好な住環境を保全するとともに、安全で安心なまちづくりを推進することを目的に、当シルバー人材センターと大分市との間で「空き家等の適正な管理」に関する協定を締結し取り組んできたが、本年度は見回り調査7件にとどまっている。

受注実績が伸びない要因は、対象となるお客様が市外あるいは県外に居住していることから、お客様への情報発信が困難なことが挙げられる。このようなことから、全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）では、平成29年度に全国の拠点シルバー全てに各自治体と「空き家の適正な管理」について協定を締結し推進するよう促すとともに、全シ協として全国的に宣伝活動を展開すると提起したが、効果は見られない。

また、「空き家の適正管理」の情報発信の一環として、平成28年7月より大分市の「ふるさと納税」の返礼品のメニューに「空き家の見守り管理」を採用して頂いており、「ご先祖様見守りサービス」としての墓石の清掃等管理や「親孝行支援サービス」としての買い物・屋内清掃等のサービスなども併せて採用頂いているが、実績としては「ご先祖様見守りサービス」1件のみの受注となった。

地域の中で輝くシルバー人材センターを目指してボランティア活動やシルバーフェスタなどを計画し、ボランティア活動では11月に実施した「大分いこいの道広場」清掃活動は、会員66人、職員22人、計88人の参加をいただき、駅南の良好な環境維持に貢献した。

特に強調すべきは、各地区でのボランティア活動の取組みを地区長・班長連絡会で要請したところ、第3、4、7地区においては7月29日に19人の会員が参加し、「ななせの火群まつり」の清掃活動を実施して頂いた。また、前夜祭の開会式には会員、職員がシルバーの法被姿で参加し参加者の皆さんに大いにアピールできた。第5地区においては班長会を開催する中、「鶴崎踊り大会」の会場清掃活動を実施することとしたが、当日雨のため、やむなく中止となった。

これらのボランティア活動は、多くの会員が就業する身近な地域でシルバー人材センターの活動

や存在感を示すこととなり、着実にシルバーの地域活動が広がりつつあることは地域の方にも高く評価されつつあり今後も力を入れる必要がある。

また、シルバー啓発月間中の10月27日（日）には、互助会役員及び会員ボランティア、職員等の取組みにより第4回「大分市シルバー人材センターふれあいフェスタ」をセンター事務所で開催し、従来の抽選会や再生自転車販売、野菜・果物、会員作成の手芸品などの販売、バザーに加え、新たに企画したシニアビューティー講座、子供向けビンゴ大会などに地域の住民をはじめ694人が来場して大いに賑わった。その中で野菜販売ブースには障害者施設シンフォニーに昨年度に続き出店頂きコラボが再び実現した。このようにフェスタを通じての地域交流は、シルバー人材センターの活動を大いにPRすることとなり、今後の会員拡大や就業開拓などにつながるものと期待し引き続き実施したい。

また、組織の強化に向けた取り組みのうち、職員研修については、1月27日・28日の全シ協主催の中堅職員研修に1人参加し会員増強に向けての講義を受けた。また、2月には九シ協主催の中堅職員研修に2人参加予定としていたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い欠席した。

また、新会員及び職員の接遇研修は、前期は9月27日に実施したものの会員参加19人と少なかった。このため後期は希望日を選択できるよう2回に分けての開催とし、内容も接遇研修の他、就業にあたっての注意点、安全就業研修と充実を図り、参加予定者も87人と増加したが、対象会員から新型コロナウイルス感染症が不安との声もあり中止とした。来年度も内容を工夫し参加者を増やす必要がある。

#### <目標数値の達成状況>

項 目		目標数値	達成状況	備 考
粗入会率（60歳以上人口に占める会員の割合）		1.05%	1.02%	未達
会員数		1,710人	1,625人	未達
受注件数（請負・委任）		22,000件	23,660件	達成
契約金額	請負・委任	530,000千円	541,645千円	達成
	派遣	175,000千円	180,977千円	達成
	計	705,000千円	722,622千円	達成
就業実人員（1年間で最低1回でも就業経験がある会員数）	請負・委任	1,150人	1,104人	未達
	派遣	215人	253人	達成
	計	1,365人	1,357人	未達
就業率（会員に対する就業実人員の割合）	請負・委任	67.3%	67.9%	達成
	請負・委任・派遣	79.8%	83.5%	達成
派遣就業延人員		39,000人日	39,348人日	達成
事故件数の抑制		10件未満	27件	未達



## <重点項目の実施状況>

### I 会員の増強

#### 1 会員の獲得を推進 入会者は30年度392人が元年度337人と55人減

- ① 理事及び会員の口コミによる1会員1名の会員登録の呼びかけを実施
  - ・52人の紹介をいただき43人が会員登録（昨年と同数）
- ② 入会説明会を毎月10日、20日と2回実施
  - ・30年度の参加者数745人が元年度582人と163人減
  - ＊3月の入会説明会は新型コロナウイルスの影響により中止
- ③ 出前入会説明会を実施
  - ・佐賀関1人、野津原1人、大在4人、植田2人 計8人入会登録
- ④ 地元紙による新聞広告
  - ・大分合同新聞夕刊「ぶんぶん」「はちみつ情報」説明会の案内を実施
  - ・大分合同新聞他主要4紙朝刊「入会説明会の広告チラシの折り込み」を毎月実施
- ⑤ 団地等区域を限定して広告（団地新聞での広報） 100,000部／月
- ⑥ 地区公民館（12ヶ所）、校区公民館・自治公民館にポスター貼付の依頼、広告チラシ、パンフレット等を配置
- ⑦ 大分県シルバー人材センター連合会主催「高齢者活躍事業」
  - ・介護送迎運転手講習など講習会 受講者のうち計19人入会登録

#### 2 退会者抑止に向けた取り組み 退会者は30年度251人が元年度362人と111人の増

- ① 未就業会員に対して電話での就業意思の確認及び就業斡旋を実施
  - ・10月と2月に実施 約350人の会員に電話連絡
- ② 求人情報を「事務局だより」に掲載、HPで求人情報を随時提供

### II 財政基盤の確立（新規事業の開拓、既存事業の拡充） 派遣契約の大幅な増加

- ① 就業開拓員2人による営業活動強化
- ② 既存契約を派遣契約への切り替え実施
- ③ ハローワーク及び関係機関との連携を強化
  - ・ハローワーク窓口にパンフレット、会員募集チラシの配置依頼
  - ・9/24 シニア対象合同企業説明会にブース設置（大分県シニア雇用研究会主催）
  - ・生涯現役応援セミナーにてシルバー事業の説明（大分県雇用労働政策課主催）
- ④ リピート率向上のためDM送付

### III 安心安全な就業環境の確立強化

- ① 安全衛生委員会の開催
  - ・4/8、5/22、6/24、7/31、8/27、9/25、10/16、11/27、12/18、1/22、2/19 11回開催

・派遣職場の職場巡視

8/23、10/11、11/13、12/25、1/22 5回実施

② 安全委員会の活動強化

- ・5/21、7/19、11/18、1/9 4回開催
- ・注意喚起のために、集中期の前に安全標語、ヒヤリハット事例を募集
- ・安全ニュースを適宜発行し、安全意識の高揚を図った。
- ・安全パトロールの計画的実施

6/28、7/23、8/29、9/27、10/29、11/29 計6回実施

- ・業務部会「安全委員会」の設置にかかる協議の実施 10/29、12/24

③ 草刈り部会は事故防止のため安全就業について班長研修会実施 1/30

#### IV 組織力の強化

##### 1 事務局体制

- ① 職員の正職員化により業務執行の継続性と効率化を図った。
  - ・平成31年4月1日付で1人任用 正職員8人体制
- ② 新たに福祉・家事援助班を設けるとともに、主幹を配置し、指揮命令系統の明確化と業務の効率化を図った。

##### 2 職群班部会

- ① 新任班長研修の実施
  - ・3/30 剪定新班長 1人
- ② 女性部会、除草部会等新たな部会の設立
  - ・草取り部会 役員の選任、連絡網の整備 1/23連絡会開催

##### 3 会員の意識改革

- ① 新入会員に対して接遇研修の実施
  - ・9/27 10:00~11:00 SC第1会議室
  - 新入会員19人参加
  - \*研修会後に未就業会員の就業相談を実施
  - \*第2回目(2/27、3/6)は新型コロナウイルスの影響により中止

##### 4 地域班の充実強化

- ① 地区長招集による地区班長会の実施
  - ・7/4 5地区班長会 鶴崎公民館
  - ・7/9 3・4・7地区合同地区班長会 SC第1会議室
- ② 各地区班でボランティア活動を実施
  - ・7/27、28 3・4・7地区合同 「ななせの火群まつり」
  - 7/27 開会式16人、7/29のゴミ拾いに会員19人参加
  - ・8/23 5地区「鶴崎踊り大会会場清掃活動」 雨のため中止
  - ・11/17 「大分いこいの道広場清掃活動」 職員、会員88人参加

## 2 受注の状況

### 1. 請負・委任に係る事業

項目／年度	R元年度	H30年度	増 減		備 考
			(件数・金額)	(%)	
○受注件数 (件)	23,660	23,501	159	0.7	
① 技 術 群	28	57	▲ 29	▲ 50.9	各種教師講師:11減/自動車運転:21減
② 技 能 群	3,667	3,933	▲ 266	▲ 6.8	剪定:299減
③ 事 務 群	291	300	▲ 9	▲ 3.0	
④ 管 理 群	695	713	▲ 18	▲ 2.5	商品管理:41減
⑤ 折衝外交群	38	49	▲ 11	▲ 22.4	配達:13減
⑥ 一般作業群	5,510	5,465	45	0.8	草取り:90増/屋外雑役:31減/その他屋外作業:33減
⑦ サービス群	13,431	12,984	447	3.4	軽度:447増
○受注金額(千円)	541,645	562,640	▲ 20,995	▲ 3.7	
① 技 術 群	768	5,088	▲ 4,320	▲ 84.9	自動車運転:4,110減
② 技 能 群	133,540	140,297	▲ 6,757	▲ 4.8	剪定:7,791減
③ 事 務 群	9,535	8,525	1,010	11.8	筆耕:732増
④ 管 理 群	93,705	91,782	1,923	2.1	建物管理:1,840増/駐車場管理:1,526増/スポーツ施設管理:2,790増/商品管理:4,115減
⑤ 折衝外交群	2,739	8,175	▲ 5,436	▲ 66.5	配達:5,422減
⑥ 一般作業群	237,924	253,595	▲ 15,671	▲ 6.2	屋外雑役:10,851減/その他の屋外作業:4,801減/各種整理:3,745減/調理食品:2,211減
⑦ サービス群	63,434	55,178	8,256	15.0	軽度:1,013増/身障者福祉:7,860増

### 2. 派遣に係る事業

項目／年度	R元年度	H30年度	増 減	増減率(%)	備 考
契約金額 (千円)	180,977	117,285	63,692	54.3	
就業実人員 (人)	313	249	64	25.7	派遣のみ就業者は253人
就業延人員(人日)	39,348	26,300	13,048	49.6	補助金交付基準数値

### 3 会員等の状況

項目／年度	R元年度	H30年度	増 減		備 考
			(人)	(%)	
○会員総数 (人)	1,625	1,650	▲ 25	▲ 1.5	前年を25人下回り、目標の1,710人未達
┌※男性	1,073	1,080	▲ 7	▲ 0.6	
└※女性	552	570	▲ 18	▲ 3.2	女性会員比率は34.0%
┌※60歳代	468	548	▲ 80	▲ 14.6	60歳代は減少傾向
└※70歳以上	1,157	1,102	55	5.0	70歳代以上は71.2%
○入会者 (人)	337	392	▲ 55	▲ 14.0	入会者は55人減少、退会者は111人増え、最終的に25人の減となる
○退会者 (人)	362	251	111	44.2	
※入・退会増減	▲ 25	141			
○就業実人員(人)	1,104	1,187	▲ 83	▲ 7.0	請負から派遣への移行が進み、83人の減
○就業率 (%)	67.9	71.9		▲ 4.0	請負から派遣への移行により、就業率も低下
○就業実人員 (派遣のみ含む)	1,357	1,318	39	3.0	派遣のみは253人
○就業率 (派遣含む)	83.5	80.0		3.5	就業実人員が増加し、会員数が減少したため、就業率は上昇

■説明資料 ①受注実績の増加した職群・職種

(単位：千円)

職 群	職 種	R元年度	H30年度	増 減		備 考
				(金額)	(%)	
1 技 術	その他の経理事務	110	0	110	皆増	
1 技 術	免許を必要とする特殊技術	55	42	13	31.0	
2 技 能	大工仕事	2,468	1,543	925	59.9	※
2 技 能	表具・表装作業	1,538	1,111	427	38.4	
2 技 能	ワープロ	8	0	8	皆増	
2 技 能	縫製作業	210	209	1	0.5	
2 技 能	各種組立加工	3,977	3,683	294	8.0	
2 技 能	文書等作成事務	567	7	560	8,000.0	※
3 事 務	毛筆・筆耕事務	5,287	4,555	732	16.1	
4 管 理	建物管理	<u>71,675</u>	69,835	<u>1,840</u>	2.6	※この10年で最高
4 管 理	駐車場管理	13,902	12,376	1,526	12.3	
4 管 理	スポーツ施設管理	4,830	2,040	2,790	136.8	※
5 折衝・外交	検針	449	448	1	0.2	
6 一般作業	屋外清掃作業	20,522	18,889	1,633	8.6	
6 一般作業	草刈り	<u>50,107</u>	46,771	<u>3,336</u>	7.1	※過去最高
6 一般作業	荷造・運搬作業	3,012	400	2,612	653.0	※
6 一般作業	屋内清掃作業	34,036	32,785	1,251	3.8	
6 一般作業	包装・梱包作業	1,474	820	654	79.8	※
6 一般作業	屋内雑役作業	<u>19,291</u>	19,263	28	0.1	※過去最高
7 サービス	各種補助サービス	87	0	87	皆増	
7 サービス	身障者等福祉サービス	<u>18,774</u>	10,914	<u>7,860</u>	72.0	※
7 サービス	その他の福祉サービス	2,777	2,226	551	24.8	
7 サービス	家事援助サービス	12,726	12,663	63	0.5	
7 サービス	介護予防・生活支援事業	<u>22,728</u>	21,715	1,013	4.7	右肩上がり
7 サービス	接待サービス	2,094	1,452	642	44.2	
増収	職群・職種 合計	292,704	263,747	28,957	11.0	

■説明資料 ②受注実績の減少した職群・職種

(単位：千円)

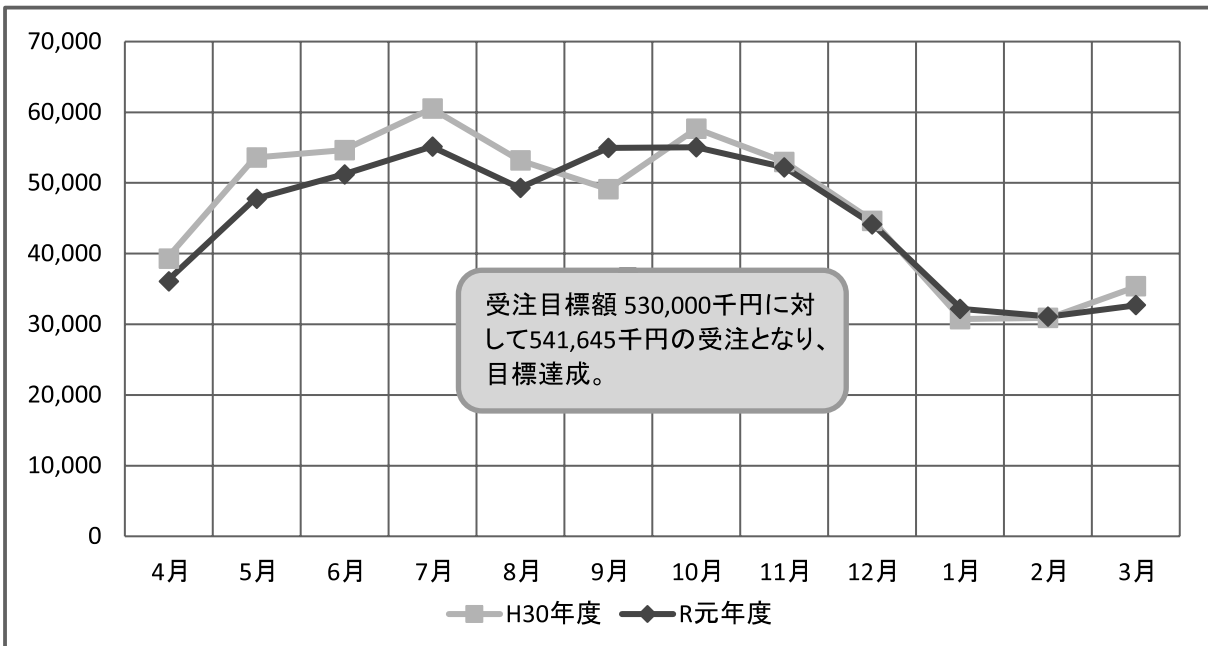
職 群	職 種	R元年度	H30年度	増 減		備 考
				(金額)	(%)	
1 技 術	各種教師講師	0	211	▲ 211	皆減	
1 技 術	各種講座等の指導	428	437	▲ 9	▲ 2.1	
1 技 術	その他の教育指導	174	288	▲ 114	▲ 39.6	
1 技 術	各種自動車の運転	0	4,110	▲ 4,110	皆減	※派遣へ移行
2 技 能	左官・ブロック・タイル	45	139	▲ 94	▲ 67.6	
2 技 能	内装工事	0	39	▲ 39	皆減	
2 技 能	剪定・運搬処理(造園工事含む)	123,295	131,086	▲ 7,791	▲ 5.9	
2 技 能	その他の技能作業	75	287	▲ 212	▲ 73.9	
2 技 能	食品関係製造加工、包装等	0	91	▲ 91	皆減	
2 技 能	自転車再生	1,924	2,109	▲ 185	▲ 8.8	
3 事 務	整理事務	1,980	2,204	▲ 224	▲ 10.2	
3 事 務	その他の事務	1,361	1,412	▲ 51	▲ 3.6	
3 事 務	集計事務	340	346	▲ 6	▲ 1.7	
4 管 理	その他の管理・監視	3,298	3,416	▲ 118	▲ 3.5	
4 管 理	商品管理	0	4,115	▲ 4,115	皆減	※派遣へ移行
5 折衝・外交	配達	2,239	7,661	▲ 5,422	▲ 70.8	※派遣へ移行
5 折衝・外交	その他の外務関係	51	66	▲ 15	▲ 22.7	
6 一般作業	草取り	34,933	36,056	▲ 1,123	▲ 3.1	
6 一般作業	土木作業	0	1	▲ 1	皆減	
6 一般作業	農林・水産	2,068	3,515	▲ 1,447	▲ 41.2	
6 一般作業	屋外雑役作業	5,872	16,723	▲ 10,851	▲ 64.9	※派遣へ移行
6 一般作業	その他の屋外作業	905	5,706	▲ 4,801	▲ 84.1	※
6 一般作業	各種整理作業	33	3,778	▲ 3,745	▲ 99.1	※派遣へ移行
6 一般作業	調理・食品関係作業	62,365	64,576	▲ 2,211	▲ 3.4	※派遣へ移行
6 一般作業	各種検査補助作業	0	50	▲ 50	皆減	※
6 一般作業	その他の屋内作業	3,306	4,263	▲ 957	▲ 22.4	
7 サービス	高齢者福祉サービス	2,134	2,663	▲ 529	▲ 19.9	
7 サービス	児童等福祉サービス	0	278	▲ 278	皆減	
7 サービス	育児援助サービス	2,115	3,267	▲ 1,152	▲ 35.3	
減収 職群・職種 合計		248,941	298,893	▲ 49,952	▲ 16.7	

■説明資料 ③事業実績 各月推移

1. 請負・委任に係る事業

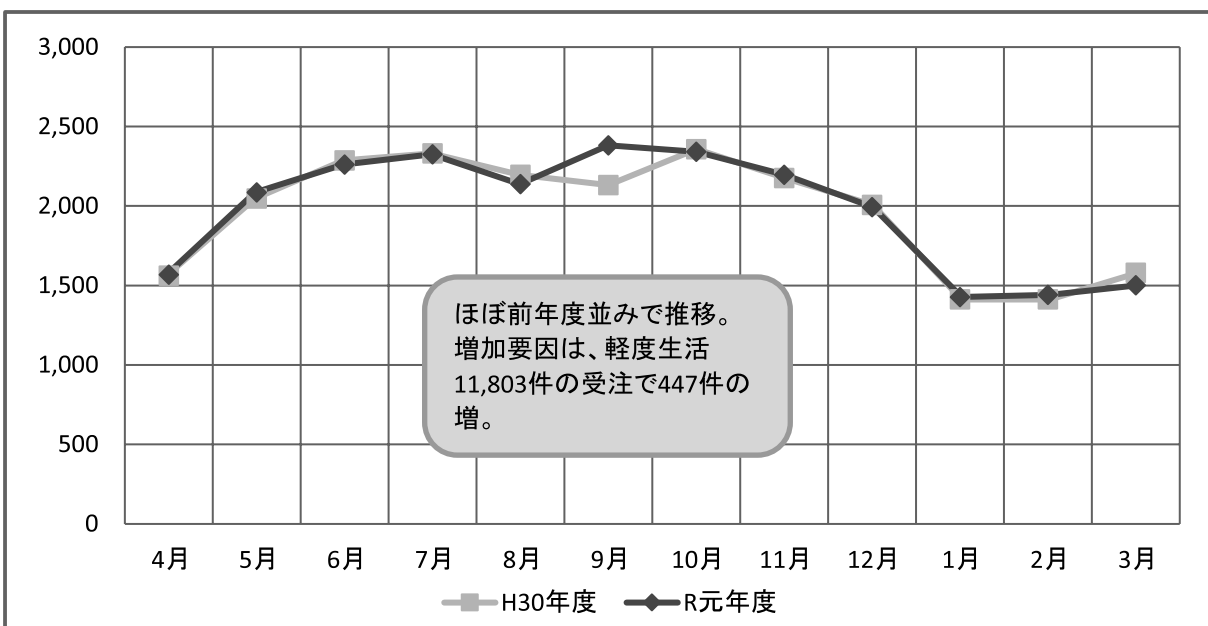
○受注金額（全体／単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	36,051	47,732	51,180	55,136	49,274	54,939	55,062	52,170	44,120	32,184	31,100	32,697	541,645
H30年度	39,287	53,604	54,660	60,517	53,207	49,095	57,655	52,943	44,610	30,744	30,908	35,410	562,640
増減	▲ 3,236	▲ 5,872	▲ 3,480	▲ 5,381	▲ 3,933	5,844	▲ 2,593	▲ 773	▲ 490	1,440	192	▲ 2,713	▲ 20,995



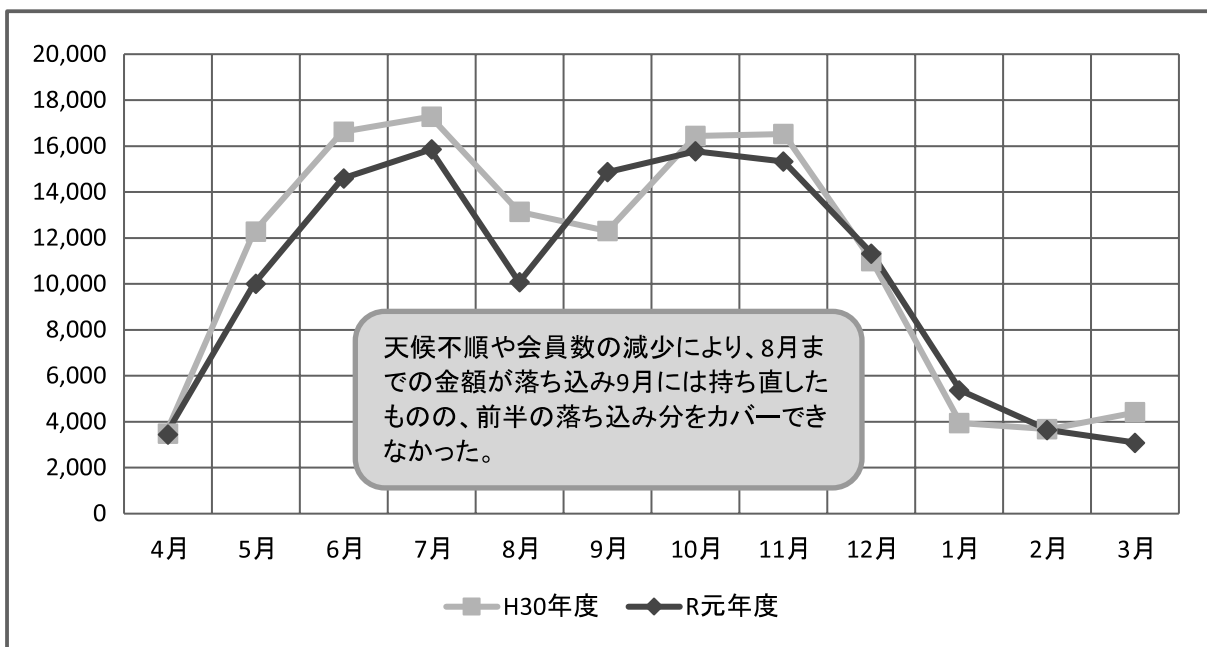
○受注件数（全体／単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	1,568	2,085	2,261	2,326	2,138	2,382	2,342	2,196	1,992	1,428	1,441	1,501	23,660
H30年度	1,562	2,047	2,287	2,332	2,196	2,131	2,358	2,176	2,007	1,412	1,412	1,581	23,501
増減	6	38	▲ 26	▲ 6	▲ 58	251	▲ 16	20	▲ 15	16	29	▲ 80	159



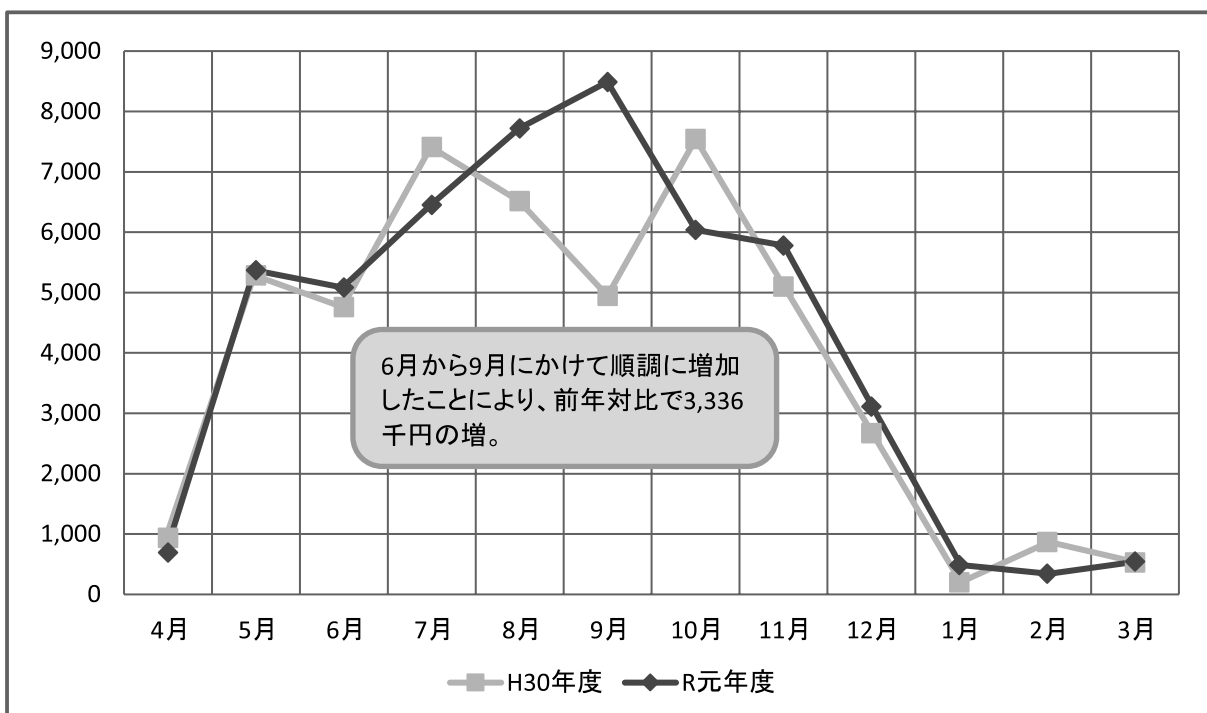
○剪定・運搬処理 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	3,436	10,004	14,582	15,849	10,073	14,862	15,776	15,322	11,319	5,359	3,630	3,083	123,295
H30年度	3,485	12,271	16,621	17,279	13,140	12,303	16,439	16,517	10,997	3,944	3,677	4,413	131,086
増減	▲ 49	▲ 2,267	▲ 2,039	▲ 1,430	▲ 3,067	2,559	▲ 663	▲ 1,195	322	1,415	▲ 47	▲ 1,330	▲ 7,791



○草刈り・運搬処理 受注金額（単位：千円）

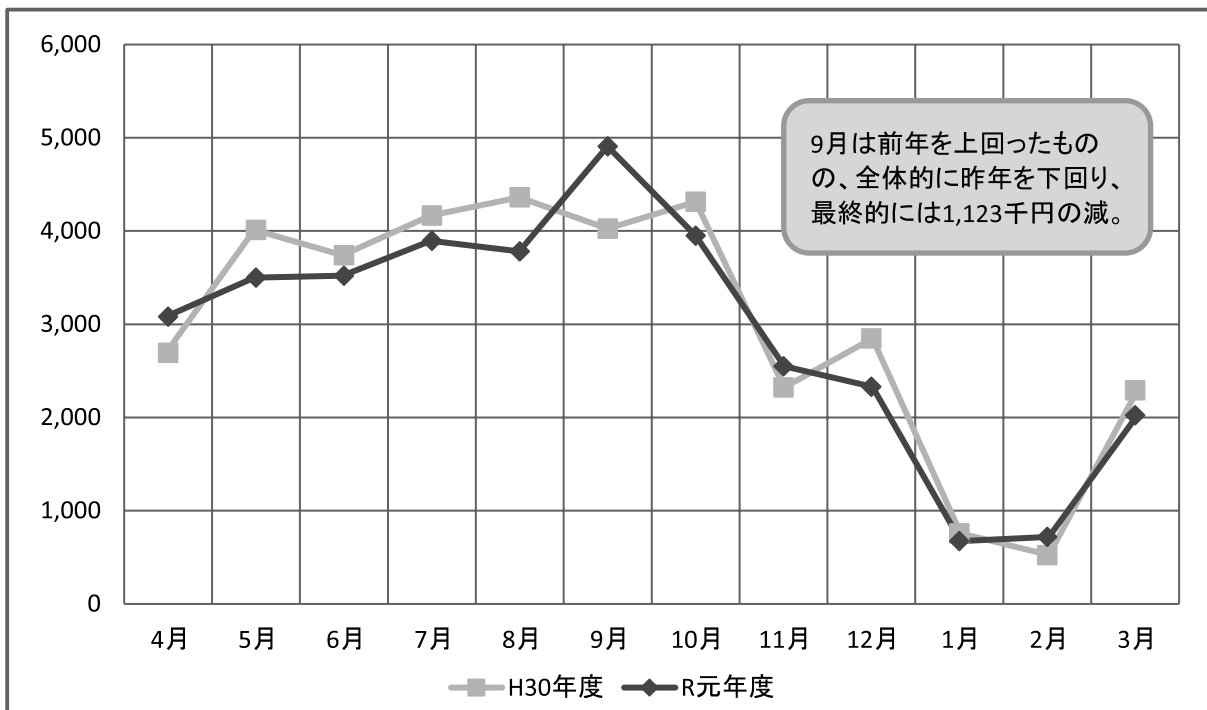
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	693	5,370	5,083	6,451	7,721	8,490	6,037	5,776	3,113	487	342	544	50,107
H30年度	935	5,287	4,760	7,414	6,514	4,946	7,544	5,100	2,673	203	868	527	46,771
増減	▲ 242	83	323	▲ 963	1,207	3,544	▲ 1,507	676	440	284	▲ 526	17	3,336





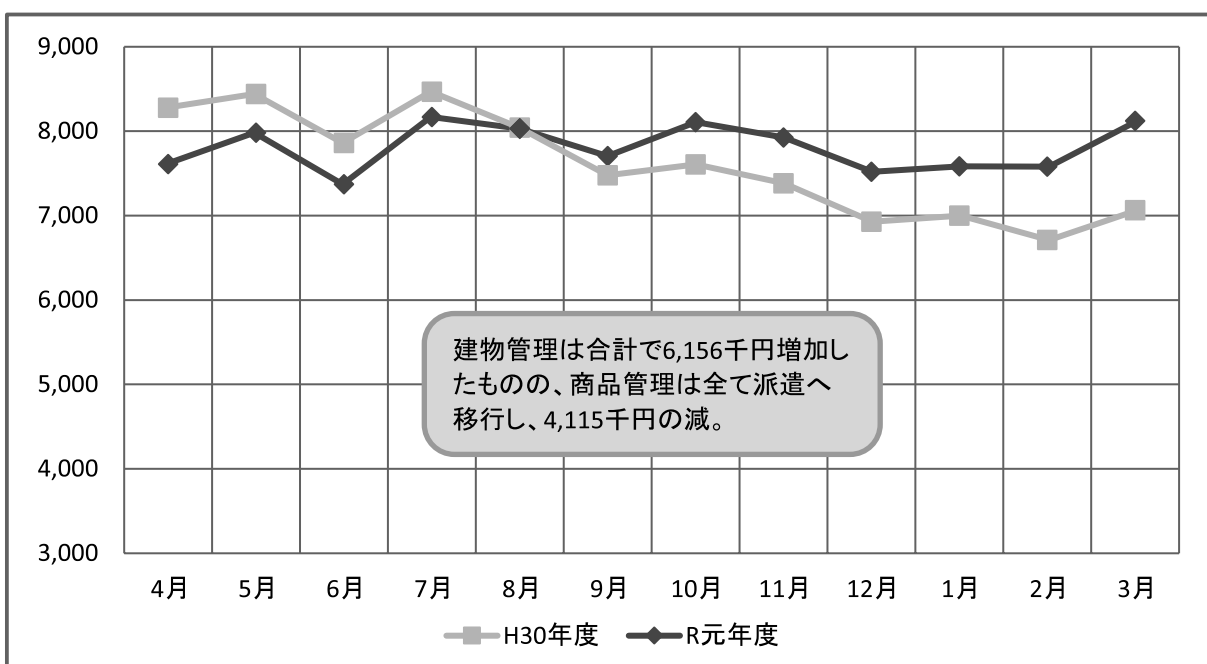
○草取り 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	3,080	3,501	3,521	3,896	3,780	4,908	3,950	2,550	2,328	674	720	2,025	34,933
H30年度	2,692	4,010	3,742	4,165	4,361	4,027	4,314	2,323	2,847	757	525	2,293	36,056
増減	388	▲ 509	▲ 221	▲ 269	▲ 581	881	▲ 364	227	▲ 519	▲ 83	195	▲ 268	▲ 1,123



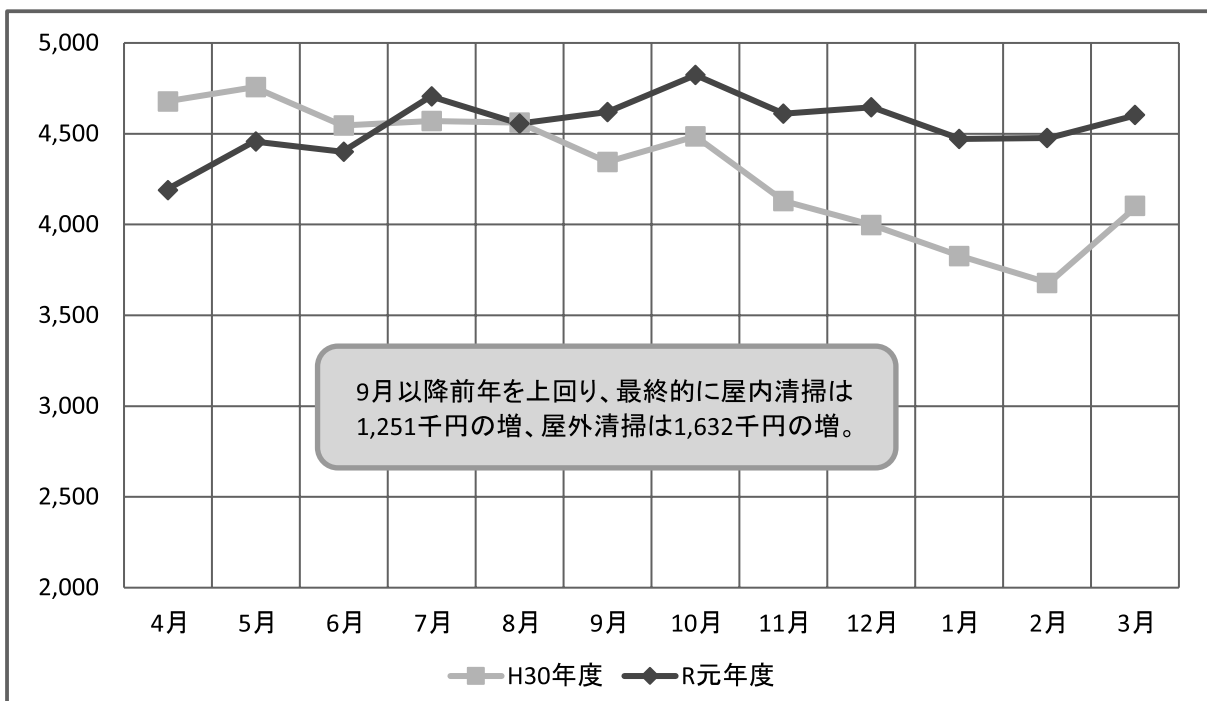
○建物・商品・駐車場等管理業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	7,611	7,981	7,371	8,169	8,032	7,704	8,109	7,924	7,519	7,584	7,579	8,121	93,704
H30年度	8,279	8,439	7,861	8,469	8,042	7,477	7,607	7,384	6,928	7,001	6,710	7,065	91,262
増減	▲ 668	▲ 458	▲ 490	▲ 300	▲ 10	227	502	540	591	583	869	1,056	2,442



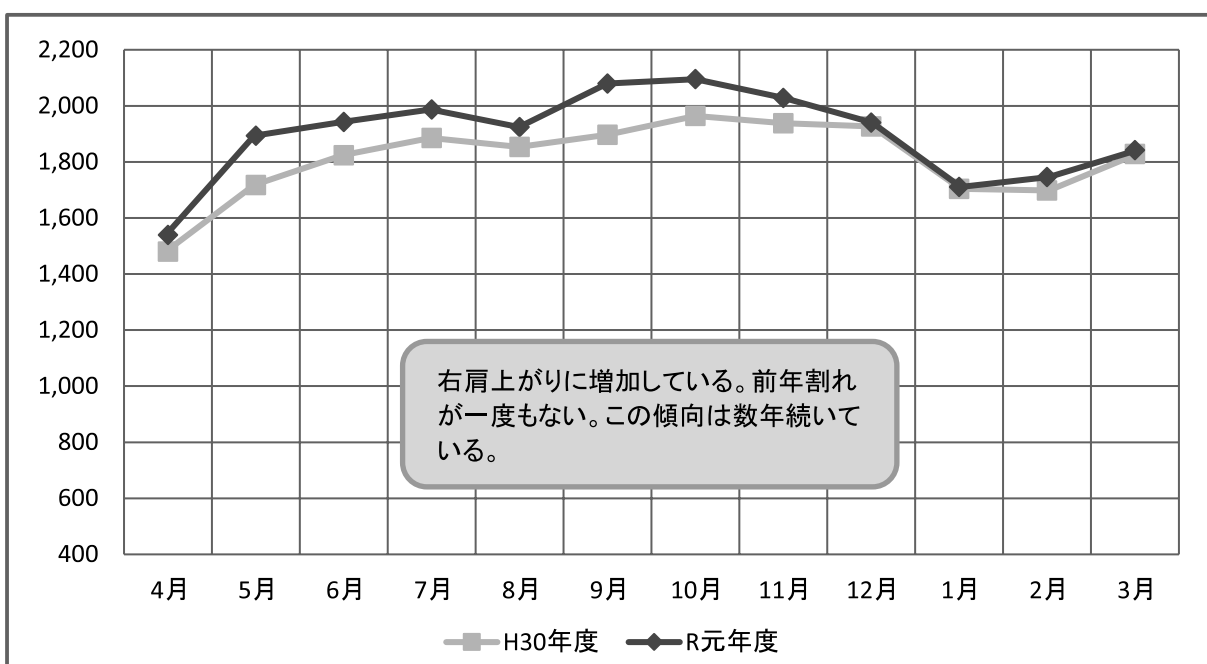
○屋内・屋外清掃業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	4,190	4,457	4,400	4,706	4,556	4,619	4,823	4,611	4,645	4,471	4,477	4,603	54,558
H30年度	4,678	4,756	4,546	4,570	4,562	4,344	4,485	4,130	3,997	3,826	3,678	4,103	51,675
増減	▲ 488	▲ 299	▲ 146	136	▲ 6	275	338	481	648	645	799	500	2,883



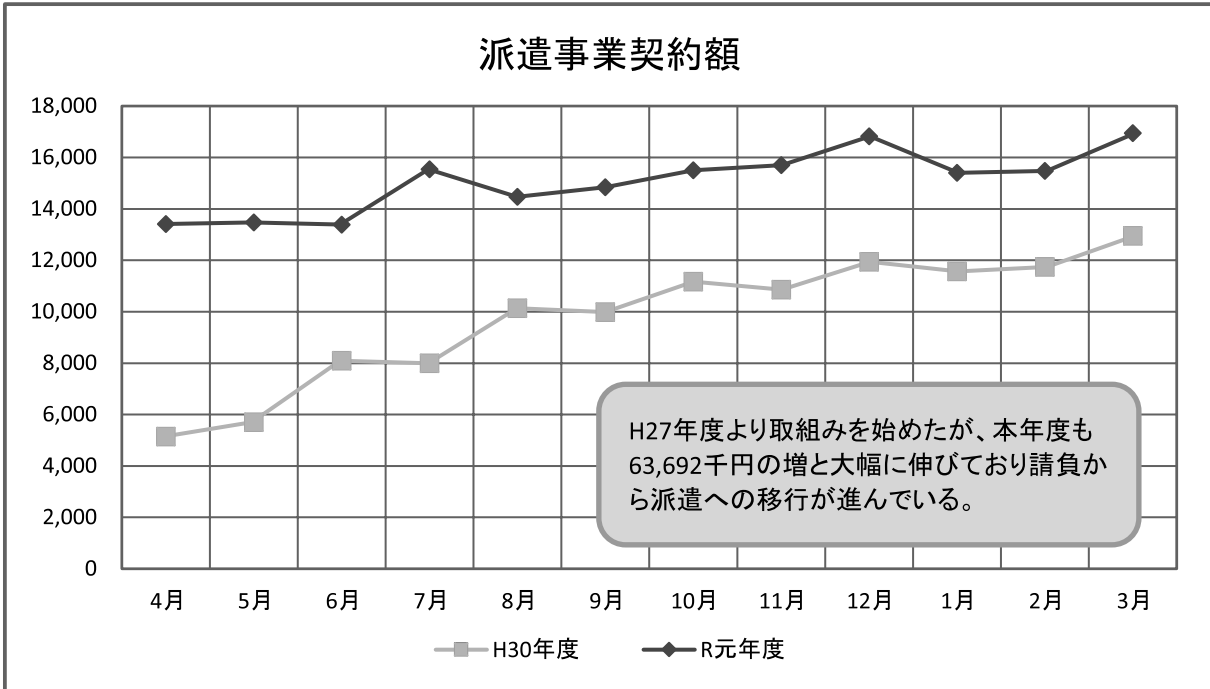
○軽度＝介護予防・生活支援業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	1,539	1,893	1,943	1,987	1,924	2,080	2,095	2,028	1,940	1,711	1,746	1,842	22,728
H30年度	1,480	1,718	1,824	1,885	1,853	1,897	1,964	1,938	1,926	1,704	1,698	1,828	21,715
増減	59	175	119	102	71	183	131	90	14	7	48	14	1,013



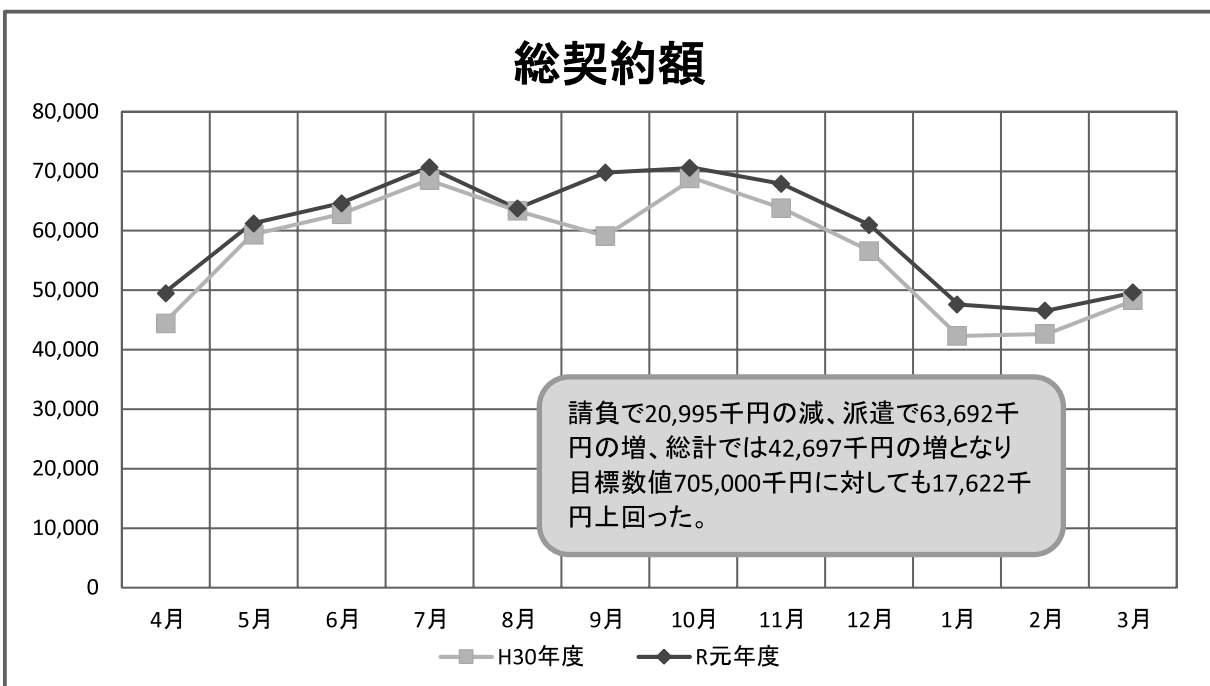
2. 派遣に係る事業（契約額 単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	13,407	13,469	13,391	15,543	14,473	14,842	15,506	15,704	16,822	15,399	15,476	16,945	180,977
H30年度	5,142	5,700	8,088	7,992	10,137	9,989	11,163	10,863	11,946	11,572	11,738	12,955	117,285
増減	8,265	7,769	5,303	7,551	4,336	4,853	4,343	4,841	4,876	3,827	3,738	3,990	63,692



3. 総契約額（請負・委任・派遣の総計 単位：千円）

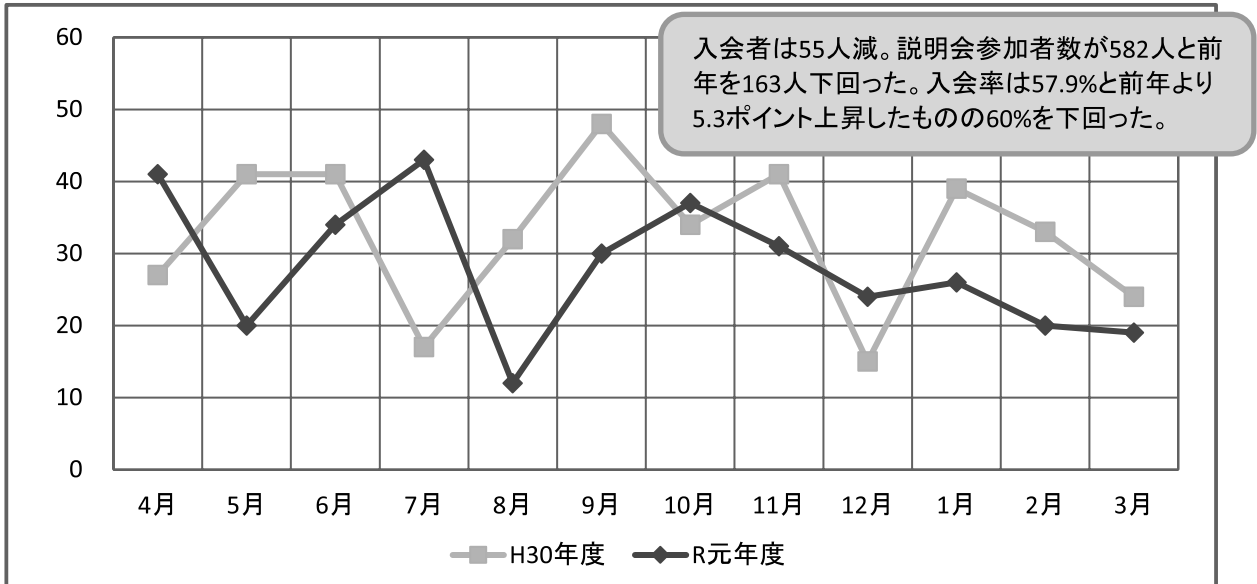
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	49,458	61,201	64,571	70,679	63,747	69,781	70,568	67,874	60,942	47,583	46,576	49,642	722,622
H30年度	44,429	59,304	62,748	68,509	63,344	59,084	68,818	63,806	56,556	42,316	42,646	48,365	679,925
増減	5,029	1,897	1,823	2,170	403	10,697	1,750	4,068	4,386	5,267	3,930	1,277	42,697



#### 4. 入退会の状況

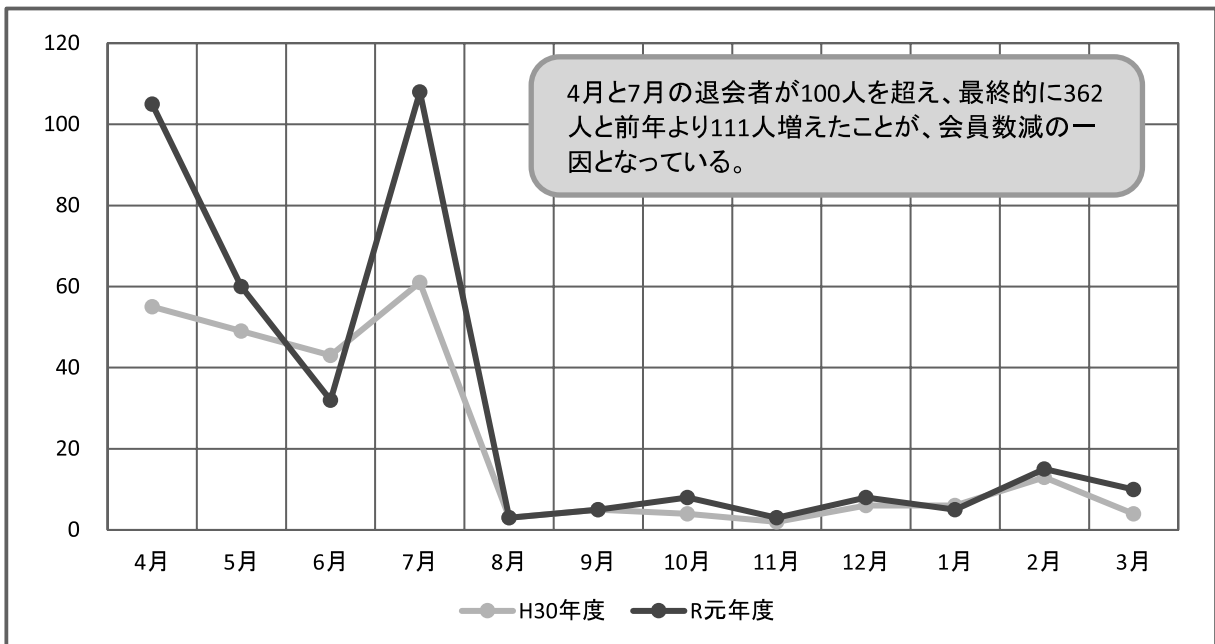
○入会者数の推移（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	41	20	34	43	12	30	37	31	24	26	20	19	337
H30年度	27	41	41	17	32	48	34	41	15	39	33	24	392
増減	14	▲ 21	▲ 7	26	▲ 20	▲ 18	3	▲ 10	9	▲ 13	▲ 13	▲ 5	▲ 55



○退会者数の推移（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	105	60	32	108	3	5	8	3	8	5	15	10	362
H30年度	55	49	43	61	3	5	4	2	6	6	13	4	251
増減	50	11	▲ 11	47	0	0	4	1	2	▲ 1	2	6	111

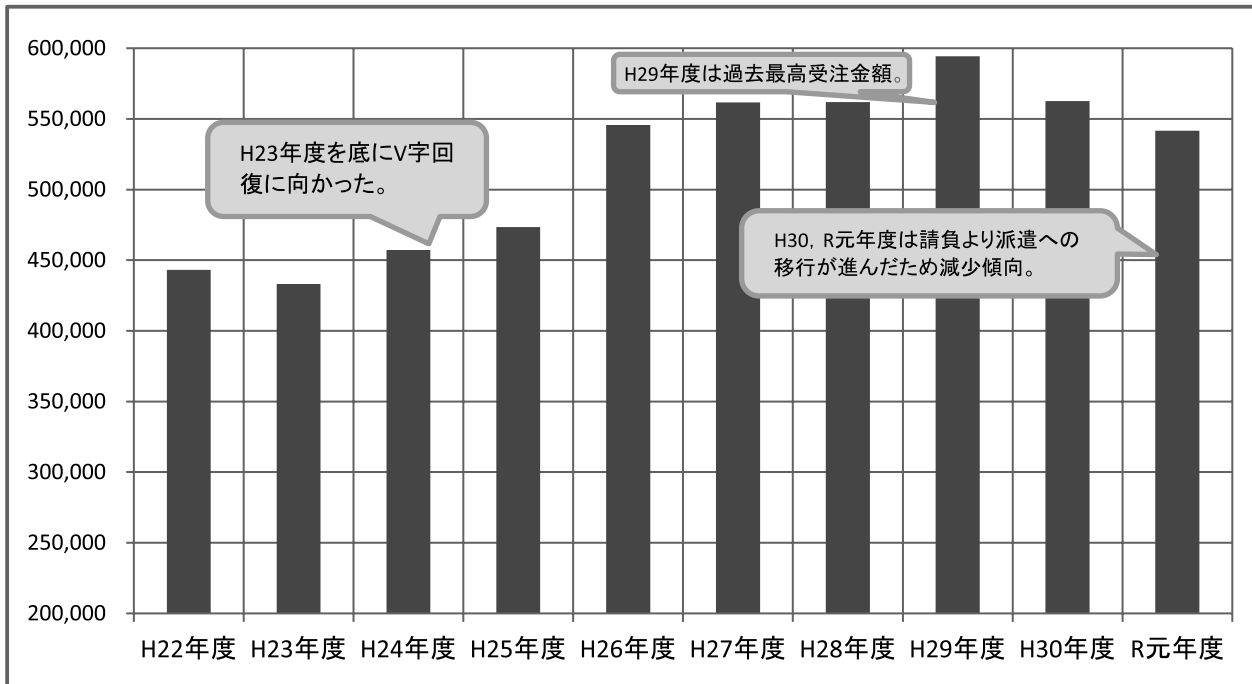


■説明資料④ 直近10年 各種事業実績（単位：千円、件、人）

1. 請負・委任に係る事業

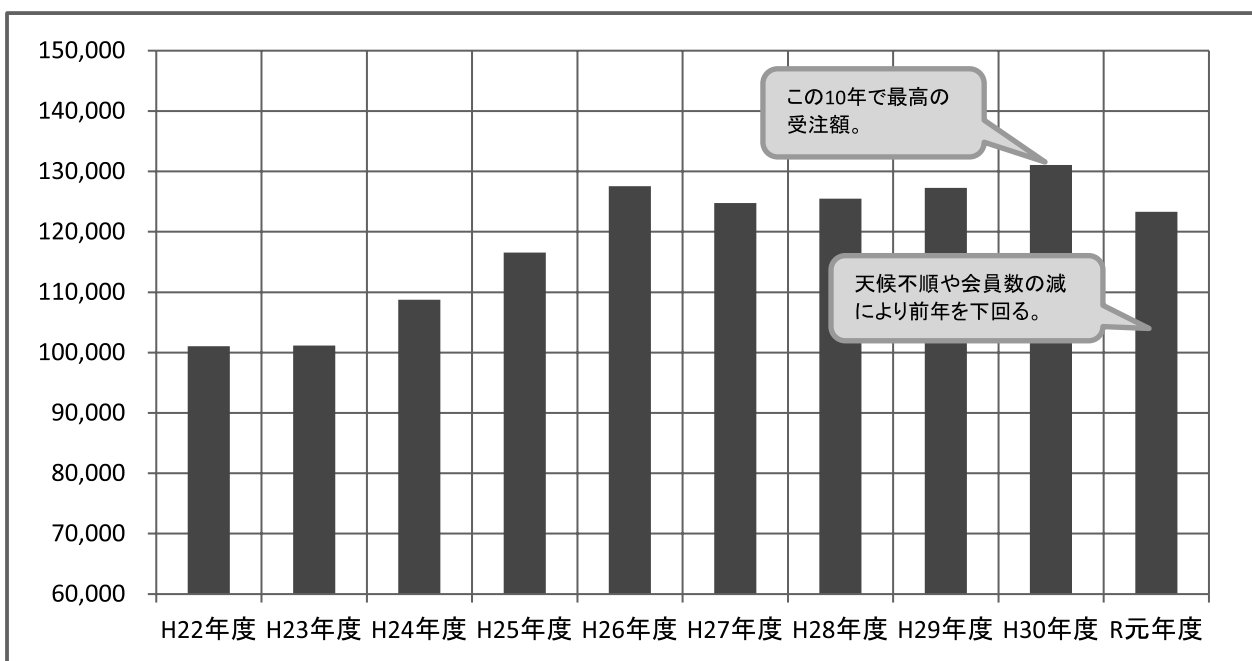
○受注金額の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
金額	443,116	433,241	457,172	473,397	545,563	561,700	561,931	594,208	562,643	541,645



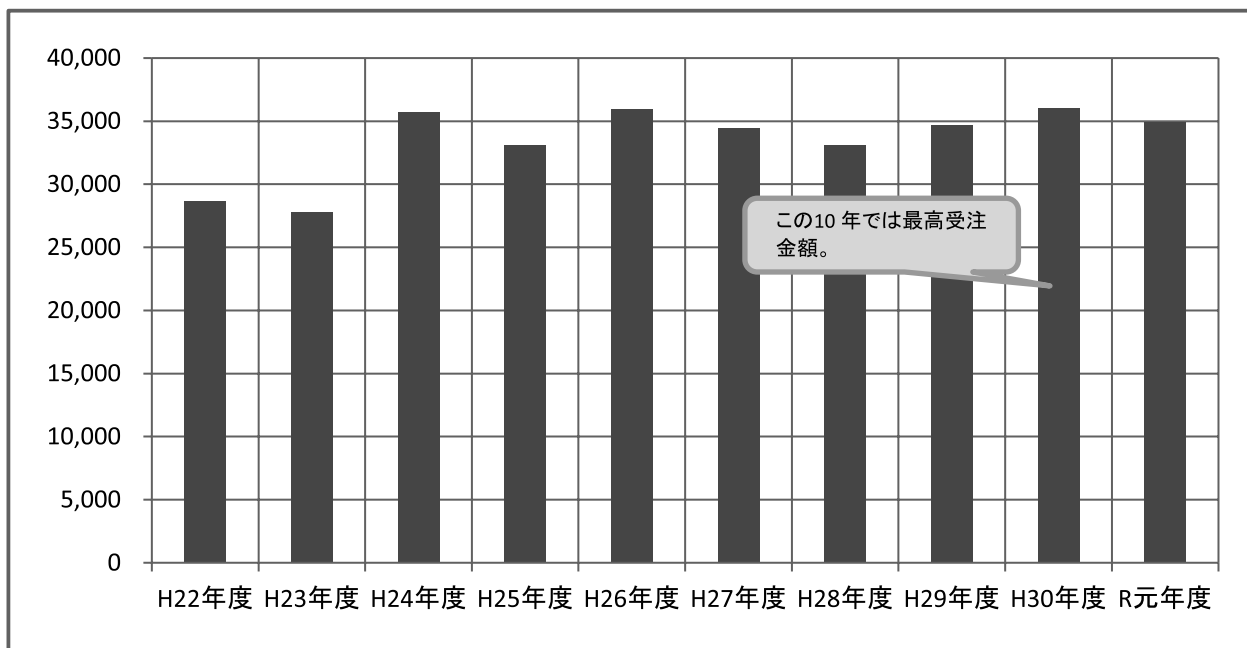
○剪定・運搬処理 受注金額の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
金額	101,073	101,151	108,736	116,557	127,580	124,776	125,510	127,286	131,086	123,295



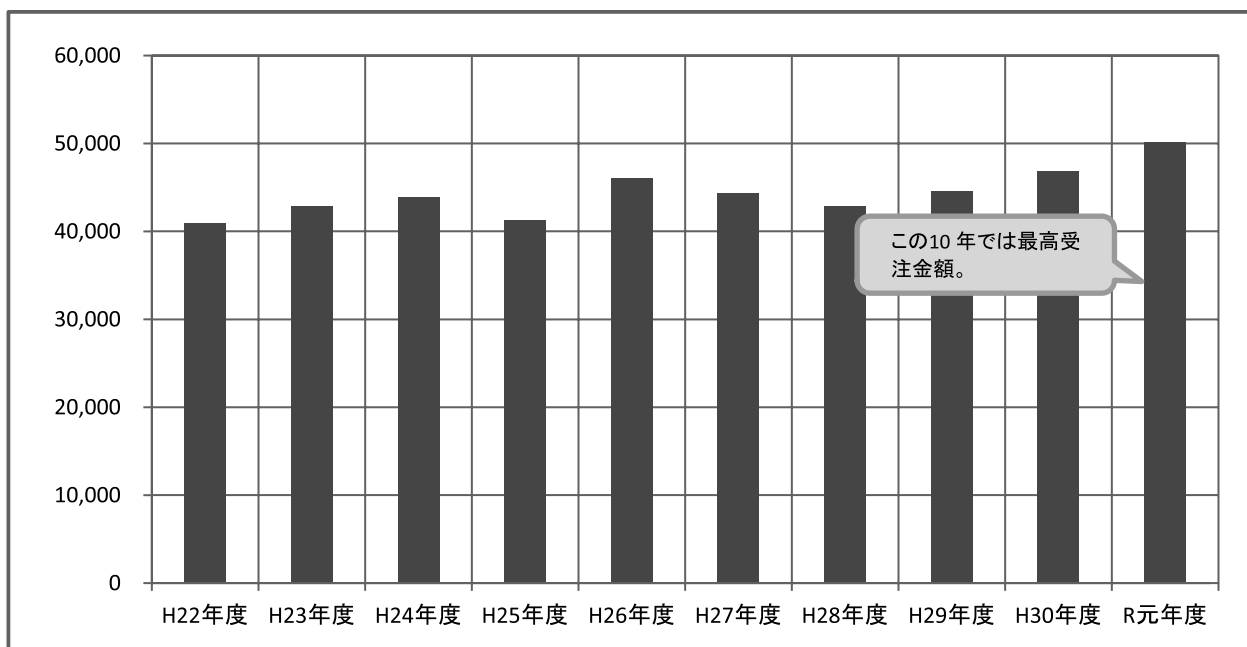
○草取り 受注金額の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
金額	28,666	27,753	35,699	33,123	35,947	34,437	33,114	34,663	36,059	34,933



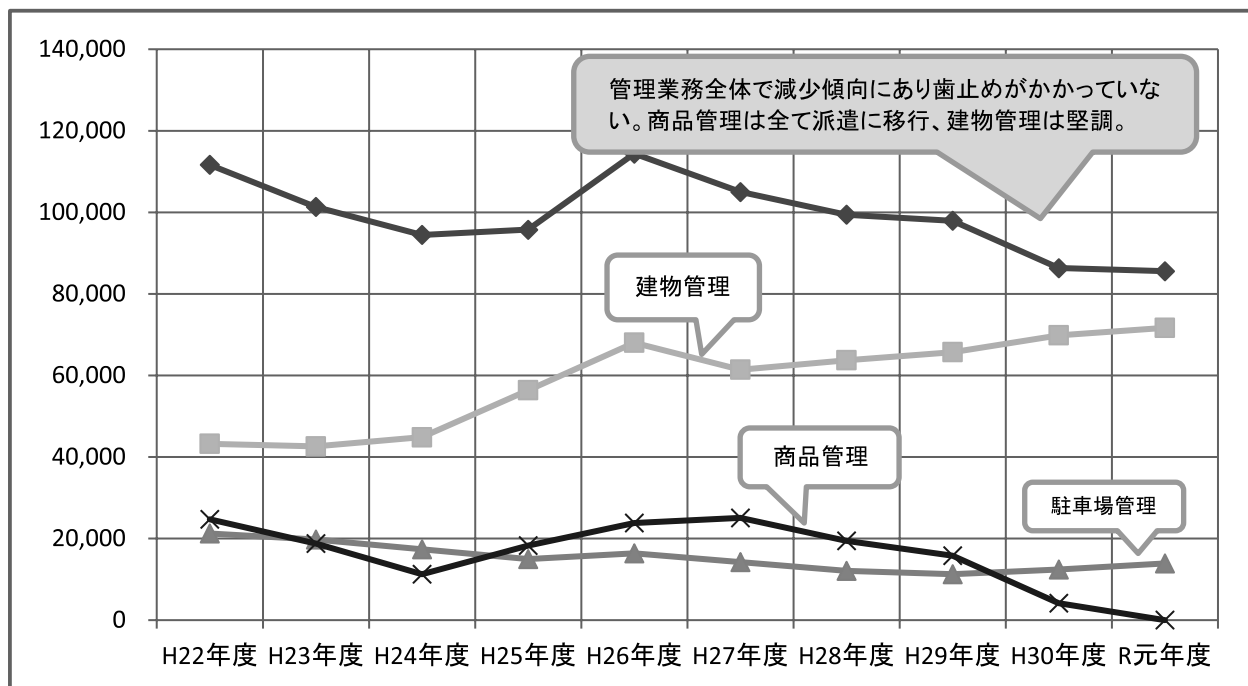
○草刈り 受注金額の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
金額	40,907	42,850	43,898	41,290	46,064	44,337	42,797	44,604	46,771	50,107



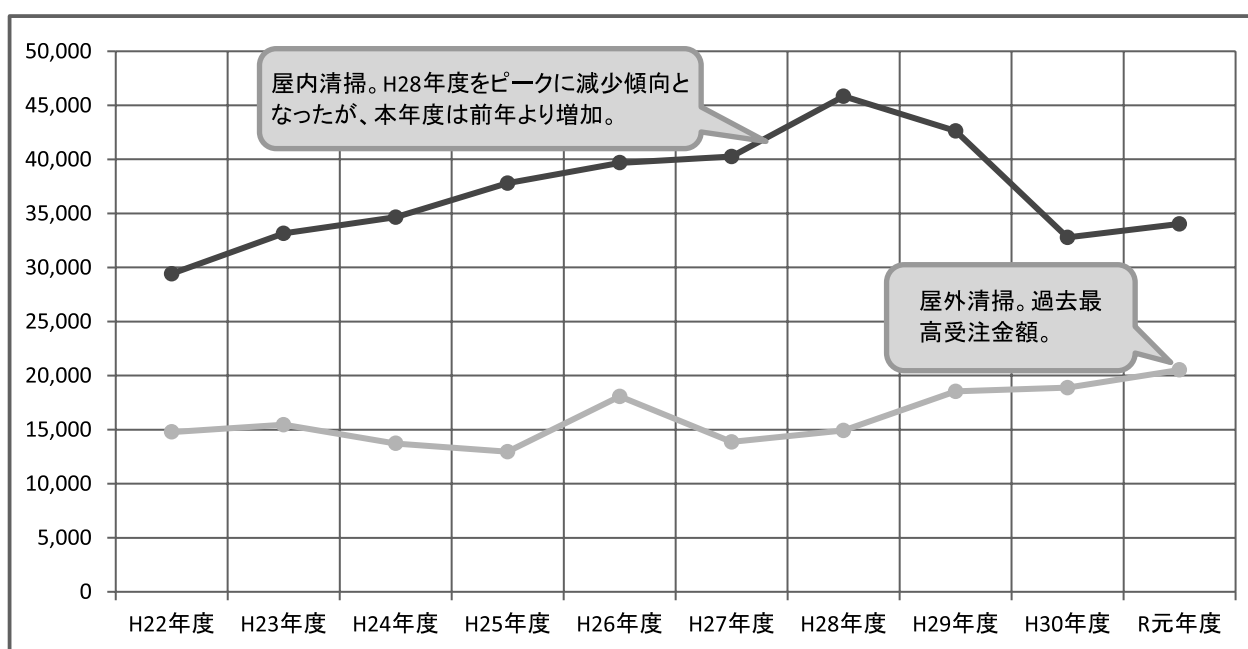
○建物・商品・駐車場等管理業務 受注金額の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
全体	111,645	101,332	94,493	95,734	114,402	104,995	99,408	97,937	86,326	85,577
うち建物	43,228	42,616	44,843	56,406	68,014	61,376	63,754	65,731	69,835	71,675
うち駐車場	21,245	19,760	17,410	14,959	16,365	14,263	12,088	11,269	12,376	13,902
うち商品	24,700	18,810	11,228	18,262	23,810	25,081	19,468	15,792	4,115	0



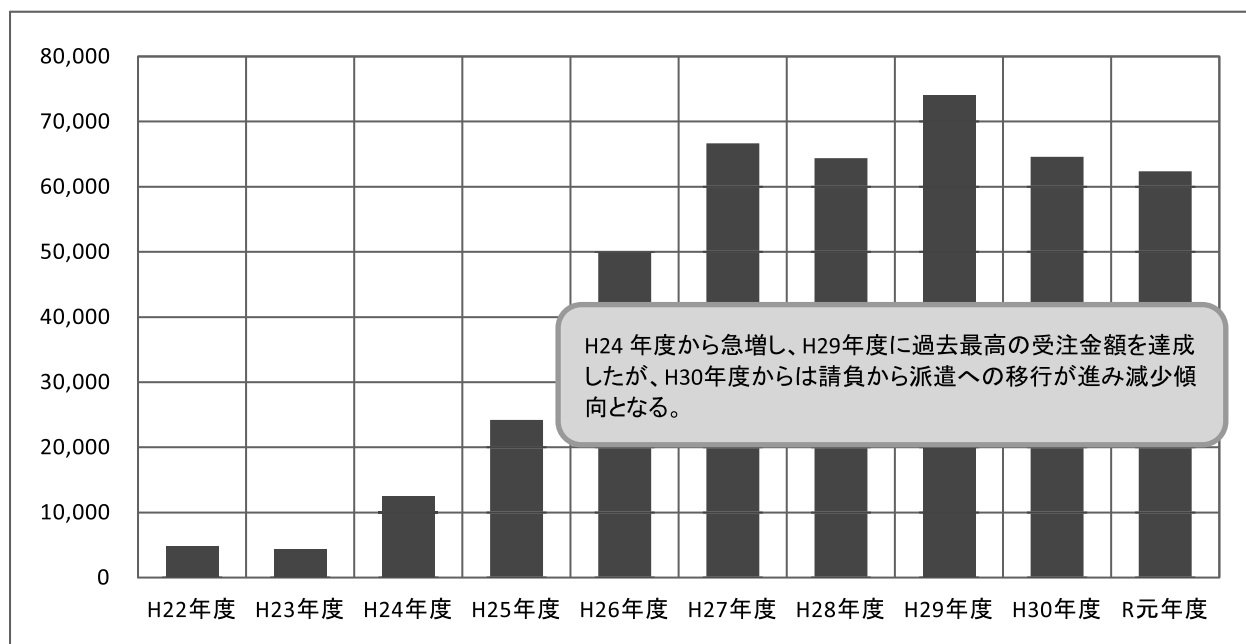
○屋外・屋内・清掃業務 受注金額の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
屋外	14,779	15,463	13,726	12,961	18,076	13,857	14,918	18,536	18,889	20,522
屋内	29,426	33,159	34,653	37,802	39,687	40,260	45,836	42,621	32,785	34,036



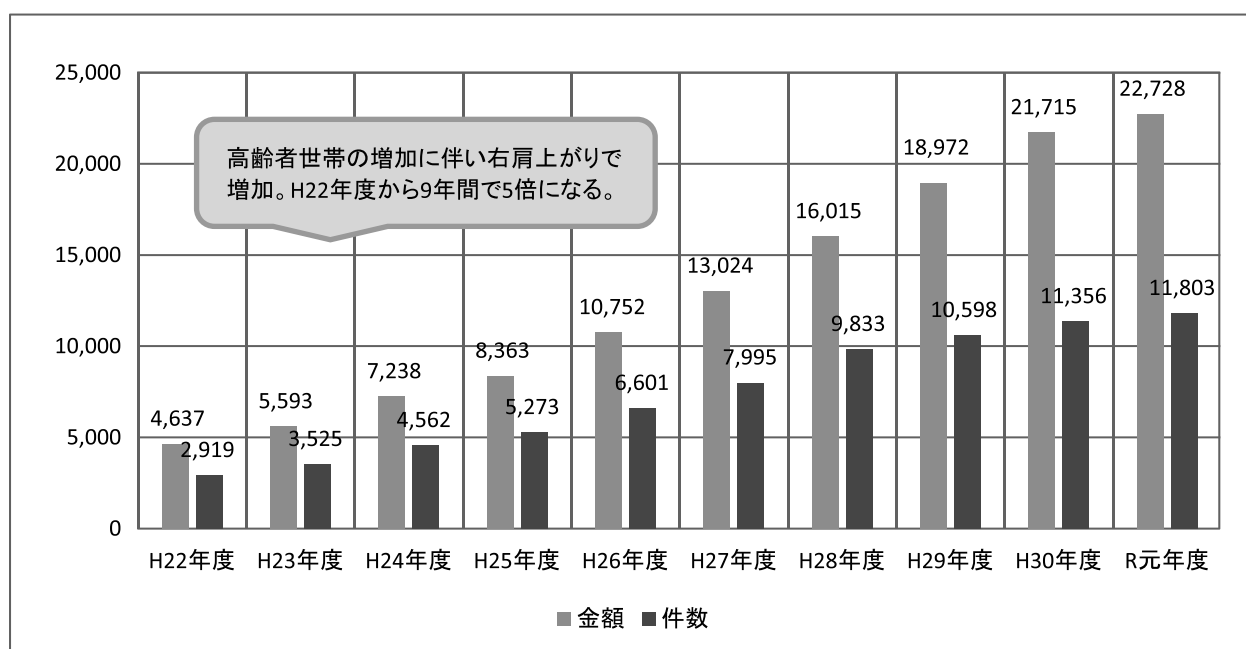
○調理・食品 受注金額の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
金額	4,876	4,446	12,507	24,211	50,074	66,654	64,401	73,996	64,576	62,365



○軽度生活支援事業 受注金額・件数の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
金額	4,637	5,593	7,238	8,363	10,752	13,024	16,015	18,972	21,715	22,728
件数	2,919	3,525	4,562	5,273	6,601	7,995	9,833	10,598	11,356	11,803
月平均件数	243	294	380	439	550	666	819	883	946	984

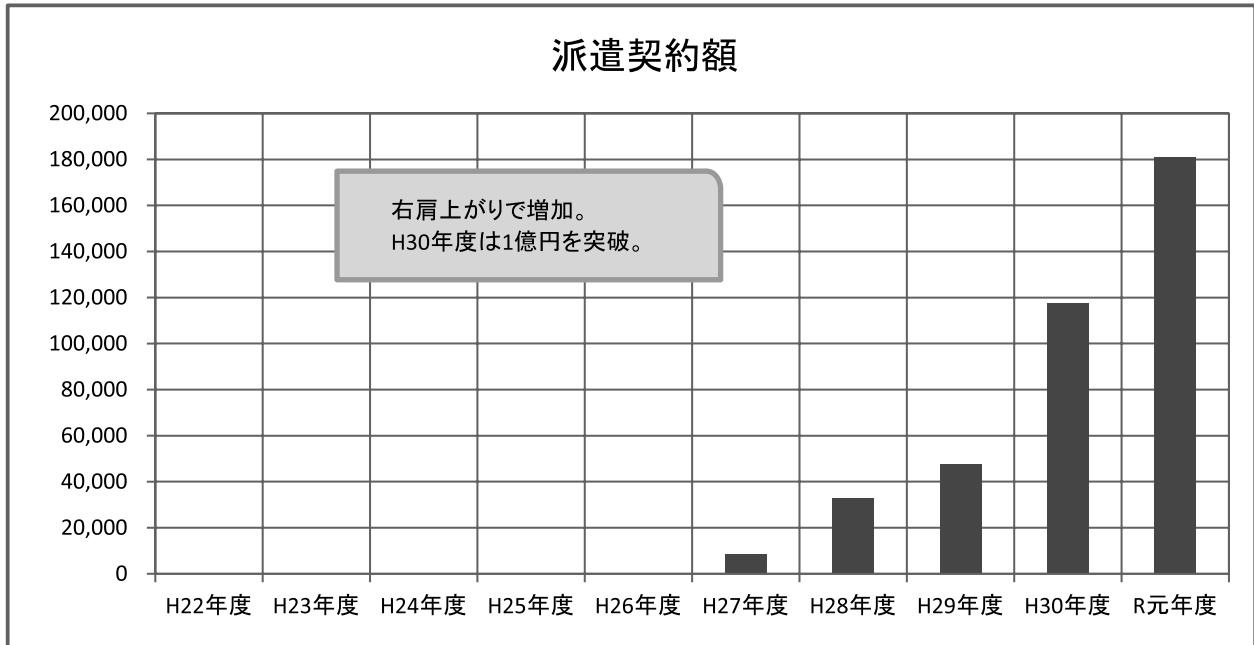




## 2. 派遣事業

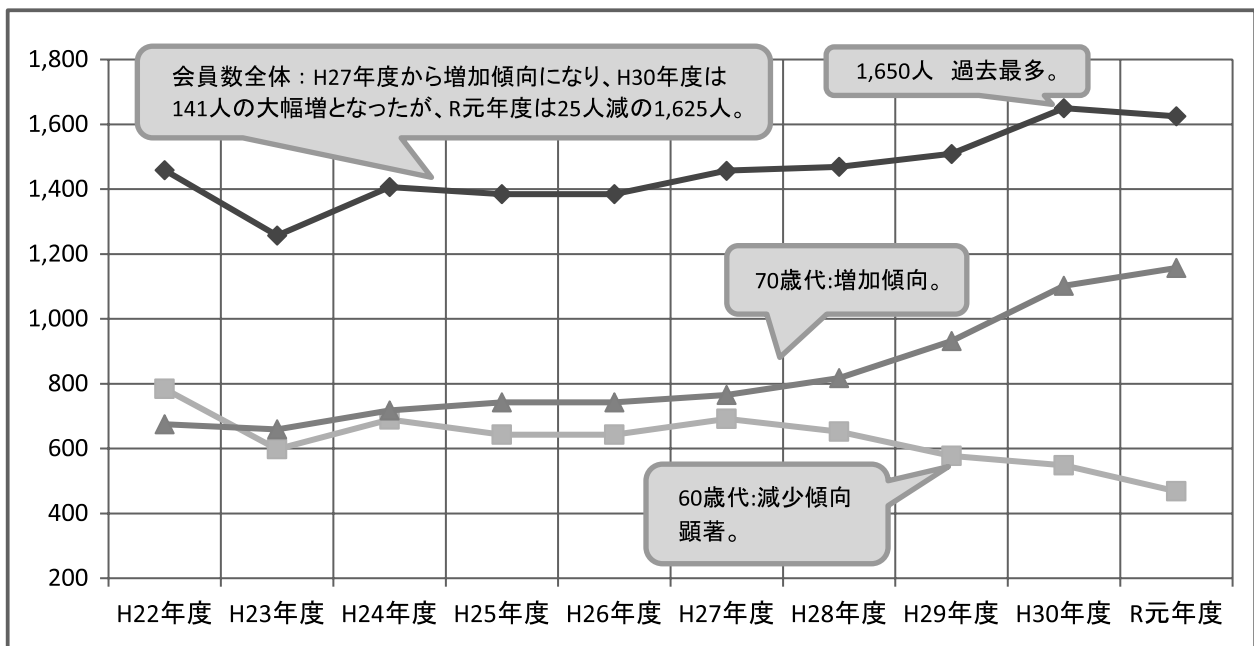
### ○契約金額の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
金額	0	0	0	0	0	8,447	32,833	47,564	117,285	180,977



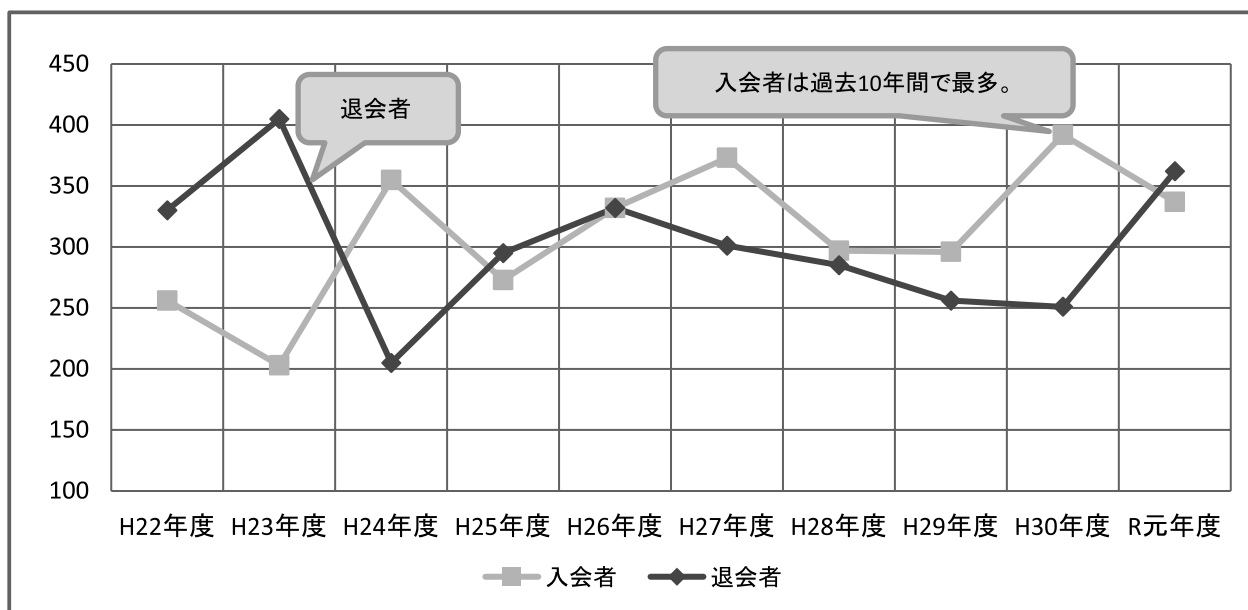
### ○会員数の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
全体	1,459	1,257	1,407	1,385	1,385	1,457	1,469	1,509	1,650	1,625
60歳代	784	598	689	643	643	692	652	577	548	468
70歳以上	675	659	718	742	742	765	817	932	1,102	1,157



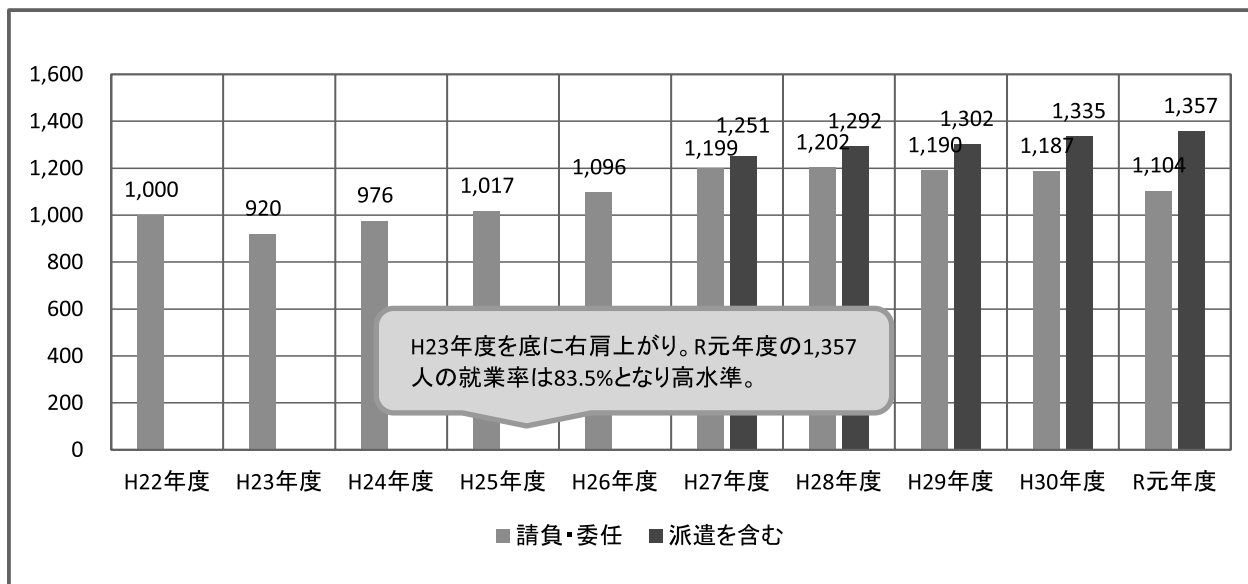
○入・退会者数の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
入会者	256	203	355	273	332	373	297	296	392	337
退会者	330	405	205	295	332	301	285	256	251	362



○就業実人員の推移

区分	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
請負・委任	1,000	920	976	1,017	1,096	1,199	1,202	1,190	1,187	1,104
派遣を含む						1,251	1,292	1,302	1,335	1,357



#### 4 事故発生状況

No.	発生年月日	報告日	作業の種類	性別	年齢	損害	傷害	事故の状況	保険適用の有無	費用(見積)円	処理日(完了)
-	H31.3.29 9:30	R元.6.10	屋内作業	男	75		○	ホテルの厨房の調理補助作業中に、厨房に置いてあった自転車に引っ掛かり転倒した。転倒時左肘をつき肘を骨折した。	有	14,000	7/17 治療完了
1	R元.5.13 8:00	R元.5.13	草刈作業	男	81		○	草刈り作業中に、飛ばした小石が駐車中の自家用車の後部ガラスに当たり破損させた。	有	90,100	5/29 処理完了
2	R元.5.15 15:00	R元.5.15	屋内作業	男	79		○	クリニックの屋内清掃作業で、クーラーのフィルターを洗い取り付けようとして脚立に登った時バランスを崩し転落した。この時背中を打ち骨折した。	有	16,000	10/11 通院治療完了
3	R元.5.24 13:40	R元.5.24	剪定作業	男	71		○	剪定作業でキンモクセイの木を剪定した時、木の中を通っていた隣家の電話線を切断した。	無	-	NTTで無償修理 5/24
4	R元.7.17 10:00	R元.7.17	剪定作業	男	82		○	剪定作業中に、庭にあるBSアンテナから屋内へ引き込んでいたケーブルを切断した。藤棚が茂っていて、茂みの中を通っていたケーブルを見落とした。	有	66,960	8/19 処理完了
5	R元.6.25 9:00	R元.7.22	剪定作業	男	72		○	剪定作業中に、脚立を移動させた時、門扉に脚立が当たり、扉の側面を損傷させた。	無	-	10/4 修理完了 3/4 費用請求なし却下
6	R元.7.23 9:00	R元.7.26	草取作業	男	72		○	草取り作業中に、鎌で手を切った。草の根が深くなかなか抜けないので、鎌で掘りながら抜いていた時、誤って左手指を切った。	有	20,000	8/8 治療完了
7	R元.7.25	R元.7.25	草刈作業	男	81		○	草刈り作業中に、自動販売機の電源ケーブルを切断した。	無	-	請負元で処理頂く
8	R元.7.23 11:30	R元.7.23	運搬作業車	男	80		○	草刈り作業で刈った草を運搬するため塵芥車を移動させた時、庁舎内の歩道の手すりに車を当てて手摺を損傷した。	車両任意保険 81,000円		9/10 処理完了
9	R元.7.17 12:45	R元.7.23	派遣就業	男	72		○	2トントラックを清掃するために運転席のドアを半開きの状態で、洗車機の横に止めた。洗車機が洗車を終え後退した時トラックのドアにあたりドア、ライト等を破損した。	-	-	派遣会員 派遣対応処理
10	R元.8.1 9:00	R元.8.1	剪定作業	男	70		○	2m位の植木を脚立に乗って剪定していた時、脚立が滑りバランスを崩し転倒した。この時、切枝が足に刺さり右足を負傷した。	無	-	通院1日、完了
11	R元.8.1 14:00	R元.8.1	現場巡回	男	43		○	お客様を訪問して帰社する時、コンビニの駐車場でバックしてきた車がぶつかり、運転席側を損傷した。相手車(バック車)の後方未確認による事故。	車両任意保険 54,938円		事務局職員 車両任意保険 自車:相手車=2:8で示談
12	R元.8.9 9:00	R元.8.9	草刈作業	男	69		○	草刈機で植木の下を草刈作業した時、飛ばした小石、砂が近くに駐車していた乗用車に当たり車体を損傷した。	有	165,942	9/6 処理完了
13	R元.8.12 10:00	R元.8.13	派遣就業 送迎運転	男	67		○	送迎中に車をバックさせた時、カーポートの屋根にぶつけてカーポートと車を損傷させた。	-	-	派遣会員 カーポートは客先、車は派遣先修理
14	R元.8.21 10:00	R元.8.21	草刈作業	男	76		○	空き地を草刈機で草刈作業した時、飛ばした小石が近くに駐車していた乗用車に当たり、助手席側の窓ガラスを破損した。	有	160,328	9/12 処理完了

No.	発生年月日	報告日	作業の種類	性別	年齢	損害	傷害	事故の状況	保険適用の有無	費用(見積)円	処理日(完了)
15	R元.8.23 17:00	R元.8.23	派遣就業 退勤中	男	69	○		業務終了後、帰るために駐車場から出庫する時、他の職員の車にぶつめた。	—	—	派遣会員 人身無、車両 は自車の対物 保険で処理
16	R元.9.5 7:00	R元.9.6	草取作業 (草刈機)	男	82	○		草取り作業の指示だが、例年草刈機による作業だったため、今回も草刈機を使い作業をした。この時、飛ばした小石が自家用車及び玄関窓ガラスに当たり破損させた。	無	—	今後防護ネット等の安全対策履行を約束して賠償無しで了承頂く
17	R元.9.11 10:00	R元.9.11	剪定作業	男	67	○		剪定作業中に脚立から落ちて、下に駐車していた乗用車に当たり車体にへこみ、キズを負わせた。	有	160,671	9/19 処理完了
18	R元.10.11 11:00	R元.10.11	軽度生活 援助	男	80	○		軽度生活援助で窓ガラスを水洗いして柱に立てかけ乾かしている時に、風に吹かれ倒れて窓ガラスが割れた。	有	8,052	10/11処理完了
19	R元.10.20 11:00	R元.10.21	屋内作業	男	67	○		調理・食品関係作業で、スライサーで肉を加工中にスライサーの刃先が指に当たり負傷した。病院で1針縫合治療を受けた。	有	12,000	10/31治療完了
20	R元.11.16 15:00	R元.11.18	屋外作業	男	76	○		屋外駐車場の料金精算所で、来場車の誘導・清算補助をしている時、後ろから乗用車に追突された。背中・左足首を打撲。	—	—	交通事故 12月治療完了
21	R元.12.5 11:00	R元.12.5	草刈作業	男	72	○		空き地を草刈機で草刈作業した時、飛ばした小石が通りかかった乗用車に当たり左側後部の窓ガラスを破損した。	有	73,920	12/8 修理完了
22	R2.1.10 8:40	R2.1.10	草刈作業	男	72	○		草刈・枝切り作業中に枝が飛散落下しないようにロープをかけたが、切った枝が中釣りとなって揺れて窓ガラスに当たり破損した。	有	10,065	1/11 修理完了
23	R2.1.28 14:00	R2.1.28	剪定作業	男	72	○		植木剪定作業で伐採した時、切った幹が落下する際、幹に付いていた枝がブロック塀に当たり塀を破損した。	無	—	ブロックが古いこともあり、賠償は無しで了承頂く
24	R2.2.1 14:00	R2.2.1	剪定作業	男	73	○		植木剪定作業で植木にのぼり剪定中に、足をかけていた枝が折れて転落した。救急車で搬送され診察を受けたが大きな外傷等なくその日のうちに帰宅した。	無	—	後遺症などなく様子見。既往症として、頭位めまい症あり。
25	R2.2.19 8:30	R2.3.4	派遣就業 生鮮コーナー 片付け	女	66	○		スーパーの食品加工補助作業中に、整理棚の近くで作業した時に棚に積んだまな板の積み方が悪くズレて、右足甲の上に落ちて足を負傷した。	—	—	派遣会員 労災で処理 10日間の休業
26	R2.3.16 10:30	R2.3.16	客先訪問	男	49	○		集金でお客様を訪問した際、車を方向転換しようと隣の駐車場を利用してバックした。後方確認が不十分で雨樋を破損した。	車両任意保険 39,820円		事務局職員 車両の任意保 険で対応
27	R2.3.25	R2.3.25	派遣就業 木材加工	男	71	○		木材板を電動鋸で切断中に、木くずを左手で取り除こうとして鋸歯に触れて、左手人差し指を切傷した。	—	—	派遣会員 労災で処理

## 5 各種会議、行事、事務事業等の実施状況

### 【1】総会の開催

- ・日 時 R元.6.13（木）13：30開会
- ・場 所 大分市コンパルホール文化ホール
- ・出席会員 897人（本人出席 212人・委任状出席 685人）
- ・審議議案 平成30年度事業報告・収支決算の承認等

### 【2】理事会の開催状況

#### ○第1回理事会

- ・日 時 R元.5.13（月）9：50～11：00
- ・出席者 理事13名／監事1名
- ・審議議案 平成30年度事業報告等3議案
- ・報告事項 事務局長の交代等2項目

#### ○第2回理事会

- ・日 時 R元.6.13（木）定時総会終了後 15：45～16：00
- ・出席者 理事13名／監事2名
- ・審議議案 理事長の選定等3議案
- ・報告事項 なし

#### ○第3回理事会 定款第38条に基づく理事会議案の書面同意

- ・日 時 R元.8.21（水）～8.22（木）
- ・審議議案 消費税率改定に伴う単価等設定（案）について

#### ○第4回理事会

- ・日 時 R元.10.28（月）9：55～11：35
- ・出席者 理事15名／監事2名
- ・審議議案 公益社団法人大分市シルバー人材センターアンテナショップ  
企画等検討委員会設置要綱の制定等2議案
- ・報告事項 令和元年度上期（4月～9月分）事業報告等4項目

#### ○第5回理事会

- ・日 時 R2.1.27（月）10：00～11：35
- ・出席者 理事16名／監事2名

- ・審議議案 配分金及び料金の改定（案）等 2 議案
- ・報告事項 令和元年度重点項目の進捗状況等 3 項目

### ○第 6 回理事会

- ・日 時 R 2. 3. 27（金） 10：00～11：45
- ・出席者 理事13名／監事 1 名
- ・審議議案 令和 2 年度事業計画（案）等 4 議案
- ・報告事項 令和元年度事業報告（H31年 4 月～R 2 年 2 月実績）等 3 項目

### 【 3 】 入会説明会・入会者・退会者の状況

※説明会を月 2 回開催、佐賀関地区及び野津原地区、植田地区、大在地区で出前説明会実施

出席者総数 582人、入会者総数 337人、退会者総数 362人

- ・ H31. 4. 10（水） 入会者41人 退会者105人  
4. 22（月）
- ・ R 元. 5. 10（金） 入会者20人 退会者60人  
5. 20（月）
- ・ “ 6. 10（月） 入会者34人 退会者32人  
6. 20（木）
- ・ “ 7. 10（水） 入会者43人 退会者108人  
7. 22（月）
- ・ “ 8. 13（火） 入会者12人 退会者 3 人  
8. 20（火）
- ・ “ 9. 10（火） 入会者30人 退会者 5 人  
9. 20（金）
- ・ “ 10. 10（木） 入会者37人 退会者 8 人  
10. 21（月）
- ・ “ 11. 11（月） 入会者31人 退会者 3 人  
11. 20（水）
- ・ “ 12. 10（火） 入会者24人 退会者 8 人  
12. 20（金）
- ・ R 2. 1. 10（金） 入会者26人 退会者 5 人  
1. 20（月）
- ・ “ 2. 10（月） 入会者20人 退会者15人  
2. 20（木）

- ・ R 2. 3.10 (火) 入会者19人 退会者10人  
3.23 (月)
- ・ R元. 9. 6 野津原 1人 (うち数)
- ・ “ 10. 4 佐賀関 1人 (うち数)
- ・ “ 11.15 植田 2人 (うち数)
- ・ “ 12. 5 大在 4人 (うち数)

#### 【4】各部会等の状況

##### ■植木剪定部会

- ・ 総会 R2.3.17 (火) に予定するも新型コロナウイルスの影響により延期
- ・ R元年度末会員数 29班117人
- ・ 研修会等

- |           |           |                         |
|-----------|-----------|-------------------------|
| ①前期剪定スクール | 事前説明会     | 6.11、6.20 (S C 第1会議室)   |
|           | 開講式・講義    | 6.21 参加者12人 (同上)        |
|           | 座学        | 6.21~22、6.28 (同上)       |
|           | 松の芽摘み     | 7.6 (大分東高等学校)           |
|           | 実技        | 7.1、10.7 (県立埋蔵文化センター)   |
|           | 松のもみあげ 講義 | 6.21 (S C 第1会議室)        |
|           | 実技        | 11.9 (大分東高等学校)          |
|           | 剪定スクール閉講式 | 11.28 (S C 第1会議室)       |
| ②後期剪定スクール | 事前説明会     | 9.11 (S C 第1会議室)        |
|           | 開講式・講義    | 9.19 参加者2人 (同上)         |
|           | 座学        | 9.19 (同上)               |
|           | 実技        | 10.7、10.15 (県立埋蔵文化センター) |
|           | 松のもみあげ 講義 | 9.19 (S C 第1会議室)        |
|           | 実技        | 11.9 (大分東高等学校)          |
|           | 剪定スクール閉講式 | 12.26 (S C 第1会議室)       |

※その他、役員会、幹事会、班長会等随時実施。

##### ■草刈部会

- ・ 総会 R2.2.27 (木) 13:30~ (明治明野公民館集会室)
- ・ R元年度末会員数 17班122人
- ・ 研修会等

- ①前期草刈り新人講習会 講義 5.27 (S C 第1会議室)
- " 実技 5.30 参加者9人
- ②後期草刈り新人講習会 講義 10.17 (S C 第1会議室)
- " 実技 10.24 参加者12人

※その他、役員会、幹事会、班長会等随時実施。

#### ■草取り部会

- ・草取り部会連絡会議 R2.1.23 (木) 13:30~ (S C 第1会議室)

#### ■福祉・家事援助サービス部会

- ・総会 R2.3.18 (水) に予定するも新型コロナウイルスの影響により延期
- ・R元年度末会員数 198人
- ・講習会等

※講習会

- ①親睦会「きち・みち・きいちょくれ」
- 6.19 (S C 第1会議室) 参加者34人
- ②「松ぼっくり手作りグッズ創作」
- 11.12 (S C 第1会議室) 参加者24人

※地区集会1~5地区それぞれ2回開催

#### ■筆耕

- ・講習会の開催
- 7.22、7.26、7.29、8.2、8.5 参加者20人 賞状及び宛名書き

#### ■安全委員会

- ・4回開催 (5.21、7.19、11.18、1.9 安全祈願・安全委員会)
- ・安全パトロール実施 (6.28、7.23、8.29、9.27、10.29、11.29)
- ・業務部会「安全委員会」に係る協議 (担当者 10.29、剪定部会 12.24)
- ・事故発生件数 27件 (前年より3件増)

#### ■安全衛生委員会

- ・11回開催 (4.8、5.22、6.24、7.31、8.27、9.25、10.16、11.27、12.18、1.22、2.19)
- ・職場巡視実施 (8.23、10.11、11.13、12.25、1.22)



■アンテナショップ企画等検討委員会

- ・ 2回開催（11.19、1.30）

■就業等適正化委員会

- ・ 2回開催 7.11（S C第1会議室）、9.26（S C第2会議室）

【5】地区長・地域班長会議

- ・ H31.4.25（木）10：00～ コンパルホール400会議室
- ・ 事業概要等を説明
- ・ 地区班長会及び地域班会議の開催要請
- ・ シルバー啓発週間にボランティア活動を要請
- ・ 会員増強の取組要請

【6】各種事業

○放置自転車リサイクル事業(再生自転車の販売)

- ・ 販売台数 286台
- ・ 事業収入 2,258,535円
- ・ 配分金等支出 1,923,937円

○第4回「ふれあいフェスタ」開催 R元.10.27（日）9：00～14：00

- ・ 一般607人、会員22人、互助会役員・ボランティア・出展者42人、職員23人 計694人  
S C事務所を会場に、綿菓子・ポップコーンの無料配布、花苗の無料配布、シニアビューティー講座、子供ビンゴ大会、抽選会、再生自転車の販売、野菜・果物販売、手芸品販売、バザー、バルーンアートなど
- ・ 野菜、軽食販売に障害者施設シンフォニーが出展協力

第2号議案

## 令和元年度収支決算報告並びに監査報告について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第13条第4号の規定に基づき、総会の承認を求める。

令和2年6月5日

公益社団法人大分市シルバー人材センター

理事長 右 田 芳 明

### 記

○収支決算総括表	別紙1
○貸借対照表	別紙2
○貸借対照表内訳表	別紙3
○正味財産増減計算書	別紙4
○正味財産増減計算書内訳表	別紙5
○財産目録	別紙6
○監査報告	別紙7

## 令和元年度 収支決算総括表

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益 合計	639,544,613	640,384,189	△ 839,576
○受取会費	2,338,500	2,287,500	51,000
○受託事業収益	541,644,953	562,639,618	△ 20,994,665
※受取配分金	484,849,245	497,770,855	△ 12,921,610
※受取材料費等	8,160,254	14,852,393	△ 6,692,139
※受取事務費	48,635,454	50,016,370	△ 1,380,916
○受託事業収益(派遣・育成クラブ)	16,925,622	13,836,146	3,089,476
※派遣事業等受託収益	13,572,146	11,281,796	2,290,350
※児童育成クラブ受託収益	3,279,950	2,554,350	725,600
※有料職業紹介事業受託収益	73,526	0	73,526
○受取補助金等	75,352,500	58,795,000	16,557,500
※受取連合交付金	34,636,000	27,236,000	7,400,000
※受取市区町村補助金	40,716,500	31,559,000	9,157,500
○雑収益	3,283,038	2,825,925	457,113
※受取利息	1,019	1,025	△ 6
※雑収益	3,282,019	2,824,900	457,119
(2) 経常費用 合計	616,806,261	620,290,958	△ 3,484,697
○支払配分金	484,849,245	497,770,855	△ 12,921,610
○支払材料費等	3,383,932	12,432,300	△ 9,048,368
○理事長・事務局職員人件費	67,784,069	63,143,123	4,640,946
○消耗品、光熱水費、シルバー保険等事務局維持管理運営費	58,920,165	44,684,546	14,235,619
○減価償却費	1,868,850	2,260,134	△ 391,284
当期経常増減額(1)-(2)・・・A	22,738,352	20,093,231	2,645,121
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	28,099	25,362	2,737
○貸倒引当金戻入益	28,099	25,362	2,737
(2) 経常外費用	13,001	211	12,790
当期経常外増減額(1)-(2)・・・B	15,098	25,151	△ 10,053
◎当期一般正味財産増減額A+B	22,753,450	20,118,382	2,635,068
一般正味財産 期首残高	84,340,186	64,221,804	20,118,382
一般正味財産 期末残高	107,093,636	84,340,186	22,753,450
正味財産期末残高	107,093,636	84,340,186	22,753,450

## 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	49,320,675	41,446,809	7,873,866
未収金	37,005,597	39,523,452	△ 2,517,855
仮払金	22,840	0	22,840
前払金	5,173,120	4,980,150	192,970
前払費用	168,950	154,844	14,106
貸倒引当金	△ 194,677	△ 222,776	28,099
貯蔵品	16,038	34,992	△ 18,954
流動資産合計	91,512,543	85,917,471	5,595,072
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
記念事業積立資産	45,000,000	30,000,000	15,000,000
特定資産合計	45,000,000	30,000,000	15,000,000
(2) その他固定資産			
建物	2,707,035	3,038,537	△ 331,502
建物附属設備	2,953,937	3,269,140	△ 315,203
車両運搬具	3	3	0
什器備品	460,782	566,409	△ 105,627
リース資産	13,483,800	1,116,518	12,367,282
電話加入権	358,985	358,985	0
保証金	161,000	161,000	0
再資源化預託金	25,280	25,280	0
その他固定資産合計	20,150,822	8,535,872	11,614,950
固定資産合計	65,150,822	38,535,872	26,614,950
資産合計	156,663,365	124,453,343	32,210,022
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	33,408,318	35,191,581	△ 1,783,263
預り金	751,387	736,660	14,727
前受金	1,921,724	3,051,898	△ 1,130,174
前受会費	4,500	16,500	△ 12,000
流動負債合計	36,085,929	38,996,639	△ 2,910,710
2. 固定負債			
リース債務	13,483,800	1,116,518	12,367,282
固定負債合計	13,483,800	1,116,518	12,367,282
負債合計	49,569,729	40,113,157	9,456,572
III 正味財産の部			
一般正味財産合計	107,093,636	84,340,186	22,753,450
(内 基本財産充当額)	0	0	0
(内 特定資産充当額)	45,000,000	30,000,000	15,000,000
正味財産合計	107,093,636	84,340,186	22,753,450
負債及び正味財産合計	156,663,365	124,453,343	32,210,022

## 貸借対照表内訳表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	51,054,438	△ 1,733,763	0	49,320,675
未収金	37,005,597	0	0	37,005,597
仮払金	22,840	0	0	22,840
前払金	5,173,120	0	0	5,173,120
前払費用	168,950	0	0	168,950
貸倒引当金	△ 194,677	0	0	△ 194,677
貯蔵品	16,038	0	0	16,038
公益目的事業会計未収金	0	5,629,508	△ 5,629,508	0
流動資産合計	93,246,306	3,895,745	△ 5,629,508	91,512,543
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
記念事業積立資産	45,000,000	0	0	45,000,000
特定資産合計	45,000,000	0	0	45,000,000
(2) その他固定資産				
建物	2,558,149	148,886	0	2,707,035
建物付属設備	2,791,470	162,467	0	2,953,937
車両運搬具	3	0	0	3
什器備品	460,782	0	0	460,782
リース資産	13,483,727	73	0	13,483,800
電話加入権	260,982	98,003	0	358,985
保証金	161,000	0	0	161,000
再資源化預託金	25,280	0	0	25,280
その他固定資産合計	19,741,393	409,429	0	20,150,822
固定資産合計	64,741,393	409,429	0	65,150,822
資産合計	157,987,699	4,305,174	△ 5,629,508	156,663,365
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	33,310,341	97,977	0	33,408,318
預り金	751,387	0	0	751,387
前受金	1,921,724	0	0	1,921,724
前受会費	4,500	0	0	4,500
法人会計未払金	5,629,508	0	△ 5,629,508	0
流動負債合計	41,617,460	97,977	△ 5,629,508	36,085,929
2. 固定負債				
リース債務	13,483,800	0	0	13,483,800
固定負債合計	13,483,800	0	0	13,483,800
負債合計	55,101,260	97,977	△ 5,629,508	49,569,729
III 正味財産の部				
一般正味財産合計	102,886,439	4,207,197	0	107,093,636
(内 基本財産充当額)	0	0	0	0
(内 特定資産充当額)	45,000,000	0	0	45,000,000
正味財産合計	102,886,439	4,207,197	0	107,093,636
負債及び正味財産合計	157,987,699	4,305,174	△ 5,629,508	156,663,365

# 正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	2,338,500	2,287,500	51,000
正会員受取会費	2,338,500	2,287,500	51,000
受託事業収益	541,644,953	562,639,618	△ 20,994,665
受取配分金	484,849,245	497,770,855	△ 12,921,610
受取材料費等	8,160,254	14,852,393	△ 6,692,139
受取事務費	48,635,454	50,016,370	△ 1,380,916
受託事業収益(派遣・児童・紹介)	16,925,622	13,836,146	3,089,476
派遣事業等受託収益	13,572,146	11,281,796	2,290,350
児童育成クラブ受託収益	3,279,950	2,554,350	725,600
有料職業紹介事業受託収益	73,526	0	73,526
受取補助金等	75,352,500	58,795,000	16,557,500
受取連合交付金	34,636,000	27,236,000	7,400,000
受取市区町村補助金	40,716,500	31,559,000	9,157,500
雑収益	3,283,038	2,825,925	457,113
受取利息	1,019	1,025	△ 6
雑収益	3,282,019	2,824,900	457,119
経常収益計	639,544,613	640,384,189	△ 839,576
(2) 経常費用			
事業費	610,001,606	613,486,791	△ 3,485,185
支払配分金	484,849,245	497,770,855	△ 12,921,610
支払材料費等	3,383,932	12,432,300	△ 9,048,368
役員報酬	496,800	496,800	0
給料手当	52,916,933	48,707,760	4,209,173
臨時雇賃金	889,800	923,400	△ 33,600
法定福利費	8,816,843	8,956,873	△ 140,030
退職給付費用	2,127,600	1,757,143	370,457
福利厚生費	523,389	595,860	△ 72,471
旅費交通費	3,095,618	2,632,585	463,033
通信運搬費	3,435,839	3,307,181	128,658
減価償却費	1,630,281	1,934,148	△ 303,867
消耗品費	4,586,397	2,210,943	2,375,454
修繕費	488,289	0	488,289

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
印刷製本費	793,584	1,220,635	△ 427,051
光熱水料費	1,212,515	1,161,970	50,545
賃借料	6,108,971	5,211,243	897,728
保険料	5,545,310	5,332,565	212,745
諸謝金	396,000	379,000	17,000
租税公課	3,282,239	2,604,102	678,137
支払負担金	43,804	41,395	2,409
委託費	17,211,786	10,122,547	7,089,239
児童育成クラブ費用	7,984,183	5,412,592	2,571,591
支払手数料	19,620	39,960	△ 20,340
貸倒引当金繰入額	0	0	0
雑費	162,628	234,934	△ 72,306
管理費	6,804,655	6,804,167	488
役員報酬	583,200	583,200	0
給料手当	1,356,109	1,295,047	61,062
法定福利費	564,384	383,373	181,011
退職給付費用	32,400	39,527	△ 7,127
福利厚生費	78,290	105,153	△ 26,863
会議費	1,200	93,460	△ 92,260
役員等旅費交通費	204,000	192,000	12,000
旅費交通費	371,684	376,743	△ 5,059
通信運搬費	625,243	774,033	△ 148,790
減価償却費	238,569	325,986	△ 87,417
消耗品費	920,114	790,184	129,930
修繕費	17,711	0	17,711
印刷製本費	474,631	506,323	△ 31,692
光熱水料費	41,785	49,081	△ 7,296
賃借料	316,314	249,342	66,972
保険料	184,500	205,000	△ 20,500
租税公課	2,362	3,083	△ 721
支払負担金	436,546	437,305	△ 759
委託費	331,865	371,697	△ 39,832
雑費	23,748	23,630	118
経常費用計	616,806,261	620,290,958	△ 3,484,697
評価損益等調整前当期経常増減額	22,738,352	20,093,231	2,645,121
当期経常増減額	22,738,352	20,093,231	2,645,121

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
引当金戻入益	28,099	25,362	2,737
貸倒引当金戻入益	28,099	25,362	2,737
経常外収益計	28,099	25,362	2,737
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1	△ 1
車両運搬具除却損	0	1	△ 1
雑損失	13,001	210	12,791
雑損失	13,001	210	12,791
経常外費用計	13,001	211	12,790
当期経常外増減額	15,098	25,151	△ 10,053
当期一般正味財産増減額	22,753,450	20,118,382	2,635,068
一般正味財産 期首残高	84,340,186	64,221,804	20,118,382
一般正味財産 期末残高	107,093,636	84,340,186	22,753,450
正味財産期末残高	107,093,636	84,340,186	22,753,450



## 正味財産増減計算書内訳表

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	1,169,246	1,169,254	0	2,338,500
正会員受取会費	1,169,246	1,169,254	0	2,338,500
受託事業収益	536,043,937	5,601,016	0	541,644,953
受取配分金	484,849,245	0	0	484,849,245
受取材料費等	8,160,254	0	0	8,160,254
受取事務費	43,034,438	5,601,016	0	48,635,454
受託事業収益(派遣・児童・紹介)	16,925,622	0	0	16,925,622
派遣事業等受託収益	13,572,146	0	0	13,572,146
児童育成クラブ受託収益	3,279,950	0	0	3,279,950
有料職業紹介事業受託収益	73,526	0	0	73,526
受取補助金等	75,352,500	0	0	75,352,500
受取連合交付金	34,636,000	0	0	34,636,000
受取市区町村補助金	40,716,500	0	0	40,716,500
雑収益	3,248,653	34,385	0	3,283,038
受取利息	1,019	0	0	1,019
雑収益	3,247,634	34,385	0	3,282,019
経常収益計	632,739,958	6,804,655		639,544,613
(2) 経常費用				
事業費	610,001,606		0	610,001,606
支払配分金	484,849,245		0	484,849,245
支払材料費等	3,383,932		0	3,383,932
役員報酬	496,800		0	496,800
給料手当	52,916,933		0	52,916,933
臨時雇賃金	889,800		0	889,800
法定福利費	8,816,843		0	8,816,843
退職給付費用	2,127,600		0	2,127,600
福利厚生費	523,389		0	523,389
旅費交通費	3,095,618		0	3,095,618
通信運搬費	3,435,839		0	3,435,839
減価償却費	1,630,281		0	1,630,281
消耗品費	4,586,397		0	4,586,397
修繕費	488,289		0	488,289

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
印刷製本費	793,584		0	793,584
光熱水料費	1,212,515		0	1,212,515
賃借料	6,108,971		0	6,108,971
保険料	5,545,310		0	5,545,310
諸謝金	396,000		0	396,000
租税公課	3,282,239		0	3,282,239
支払負担金	43,804		0	43,804
委託費	17,211,786		0	17,211,786
児童育成クラブ費用	7,984,183		0	7,984,183
支払手数料	19,620		0	19,620
貸倒引当金繰入額	0		0	0
雑費	162,628		0	162,628
管理費		6,804,655	0	6,804,655
役員報酬		583,200	0	583,200
給料手当		1,356,109	0	1,356,109
法定福利費		564,384	0	564,384
退職給付費用		32,400	0	32,400
福利厚生費		78,290	0	78,290
会議費		1,200	0	1,200
役員等旅費交通費		204,000	0	204,000
旅費交通費		371,684	0	371,684
通信運搬費		625,243	0	625,243
減価償却費		238,569	0	238,569
消耗品費		920,114	0	920,114
修繕費		17,711	0	17,711
印刷製本費		474,631	0	474,631
光熱水料費		41,785	0	41,785
賃借料		316,314	0	316,314
保険料		184,500	0	184,500
租税公課		2,362	0	2,362
支払負担金		436,546	0	436,546
委託費		331,865	0	331,865
雑費		23,748	0	23,748
経常費用計	610,001,606	6,804,655	0	616,806,261
評価損益等調整前当期経常増減額	22,738,352	0	0	22,738,352
当期経常増減額	22,738,352	0	0	22,738,352

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	0
引当金戻入益	28,099	0	0	28,099
貸倒引当金戻入益	28,099	0	0	28,099
経常外収益計	28,099	0	0	28,099
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	0
車両運搬具除却損	0	0	0	0
雑損失	13,001	0	0	13,001
雑損失	13,001	0	0	13,001
経常外費用計	13,001	0	0	13,001
当期経常外増減額	15,098	0	0	15,098
当期一般正味財産増減額	22,753,450	0	0	22,753,450
一般正味財産 期首残高	78,399,226	5,940,960	0	84,340,186
一般正味財産 期末残高	101,152,676	5,940,960	0	107,093,636
正味財産期末残高	101,152,676	5,940,960	0	107,093,636

## ＜財務諸表に対する注記＞

### 1. 重要な会計方針

① 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

② 引当金計上基準

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権について法定繰入率により計上する。

③ 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

④ リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
40周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
45周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
50周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
55周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
60周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
65周年記念行事資金積立資産	5,000,000	0	0	5,000,000
70周年記念行事資金積立資産	0	5,000,000	0	5,000,000
75周年記念行事資金積立資産	0	5,000,000	0	5,000,000
80周年記念行事資金積立資産	0	5,000,000	0	5,000,000
合 計	30,000,000	15,000,000	0	45,000,000

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
40周年記念行事資金積立資産	5,000,000	( 0)	( 5,000,000)	( 0)
45周年記念行事資金積立資産	5,000,000	( 0)	( 5,000,000)	( 0)
50周年記念行事資金積立資産	5,000,000	( 0)	( 5,000,000)	( 0)
55周年記念行事資金積立資産	5,000,000	( 0)	( 5,000,000)	( 0)
60周年記念行事資金積立資産	5,000,000	( 0)	( 5,000,000)	( 0)
65周年記念行事資金積立資産	5,000,000	( 0)	( 5,000,000)	( 0)
70周年記念行事資金積立資産	5,000,000	( 0)	( 5,000,000)	( 0)
75周年記念行事資金積立資産	5,000,000	( 0)	( 5,000,000)	( 0)
80周年記念行事資金積立資産	5,000,000	( 0)	( 5,000,000)	( 0)
合 計	45,000,000	( 0)	(45,000,000)	( 0)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	3,713,847	1,006,812	2,707,035
建 物 付 属 設 備	4,704,553	1,750,616	2,953,937
車 輜 運 搬 具	4,011,490	4,011,487	3
什 器 備 品	1,911,898	1,451,116	460,782
合 計	14,341,788	8,220,031	6,121,757

### 5. 補助金の名称並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の名称並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
連 合 交 付 金 運 営 費 補 助 事 業	(公社)大分県 シルバー人材 センター連合会	0	34,636,000	34,636,000	0	—
大 分 市 補 助 金 児 童 育 成 ク ラ ブ 補 助 事 業	大 分 市	0	6,080,500	6,080,500	0	—
運 営 費 補 助 事 業	大 分 市	0	34,636,000	34,636,000	0	—

## 6. 所有権移転外ファイナンス・リースに係る注記

- ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	シルバーシステム一式
取 得 価 額 相 当 額	13,483,800
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	0
期 末 残 高 相 当 額	13,483,800

- ② 未経過リース料期末残高相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	1 年 以 内	1 年 超	合 計
未経過リース料期末残高相当額	2,696,760	10,787,040	13,483,800

- ③ 当期の支払リース料、減価償却相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	相 当 額
支 払 リ ー ス 料	1,116,518
減 価 償 却 相 当 額	1,116,518

- ④ 減価償却相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

## 7. その他公益法人の資産・負債及び正味財産の状態ならびに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

# 附 属 明 細 書

## 1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記の「2 特定資産の増減額及びその残高」に記載している。

## 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	222,776	0	0	28,099	194,677

# 財 産 目 録

令和 2 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現 金	手元保管	運転資金として	209,549
預 金	大分銀行大分市役所出張所	運転資金として	38,453,403
	ゆうちょ銀行	運転資金として	634,190
	定期預金 大分銀行大分市役所出張所	運転資金として	10,023,533
		<現金・預金 計>	<b>49,320,675</b>
未 収 金	事業収入分	2,343件	37,005,597
		<未収金 計>	<b>37,005,597</b>
仮 払 金	R 2 年度社団法人役員賠償責任保険料	役員19名	22,840
前 払 金	R 2 年度社団法人役員賠償責任保険料		5,173,120
前 払 費 用	4月分駐車場代及び佐賀関倉庫地代		168,950
		<仮払金・前払金・前払費用 計>	<b>5,364,910</b>
貯 蔵 品	ヘルメット 11個		16,038
		<貯蔵品 計>	<b>16,038</b>
貸倒引当金		債権の貸し倒れによる損失に備えるため	△ 194,677
流動資産 合計			91,512,543
(固定資産)			
特定資産			
周年記念行事 資金積立資産	大分銀行大分市役所出張所	公益目的事業の積立資産であり、記念行事の積立資産として管理されている預金	45,000,000
		<特定資産 計>	<b>45,000,000</b>
その他固定資産			
建 物	別棟内装工事一式	公益目的事業及び法人会計に使用	2,707,035
建物附属設備	第2会議室空調及び別棟空調設備等	公益目的事業及び法人会計に使用	2,953,937
車輛運搬具	普通車、塵芥車、ダンプ 合計 3 台	公益目的事業に使用する車両	3
什 器 備 品	物置(5台)、金庫(1台)、エアコン(3台)	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	460,782
リース資産	シルバーシステム一式	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	13,483,800
電話加入権	538-5575 他	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	358,985
保 証 金	大分県	契約保証金	161,000
預 託 金	3 台分	自動車リサイクル法による預託金	25,280
		<その他固定資産 計>	<b>20,150,822</b>
固定資産 合計			65,150,822
資 産 合 計			156,663,365
(流動負債)			
未 払 金	(株)アトムス 他 会員	3 月分システム保守料 外 3 月分配分金	4,076,701 29,331,617
		<未払金 計>	<b>33,408,318</b>
預 り 金	大分税務署 大分市 他 大分市労働省年金局 他	職員 源泉所得税、住民税 健康保険料・職員厚生年金	128,707 622,680
		<預り金 計>	<b>751,387</b>
前 受 金	大分市 他	作業代等清算金	1,921,724
		<前受金 計>	<b>1,921,724</b>
前 受 会 費	会員	年会費 3 名分	4,500
		<前受会費 計>	<b>4,500</b>
流動負債 合計			36,085,929
(固定負債)			
リース債務	日立キャピタル	シルバーシステム一式	13,483,800
固定負債 合計			13,483,800
負 債 合 計			49,569,729
正 味 財 産			107,093,636



# 監 査 報 告 書

令和 2 年 4 月 22 日

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右 田 芳 明 殿

公益社団法人大分市シルバー人材センター

監 事 大 崎 和 吉



監 事 梶 原 晃



私たちは、公益社団法人大分市シルバー人材センターの令和元年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、会計帳票並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。
- (2) 業務監査については、理事から実施事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて実施した。

## 2. 監査の結果

- (1) 公益社団法人大分市シルバー人材センターの令和元年度の計算書類及びその附属明細書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠しており公益社団法人大分市シルバー人材センターの正味財産増減の状況及び財政状態を適正に表示しているものと認める。
- (2) 公益社団法人大分市シルバー人材センターの令和元年度の事業報告及び附属明細書の内容は真実であり、法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

## 役員を選任（補充）について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第24条第1項の規定に基づき、役員を選任（補充）について下記のとおり総会の承認を求める。

令和2年6月5日

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田芳明

### 記

#### ○候補者氏名等

項目	氏名	選考基準	備考
退任理事	小畑裕之	大分市福祉保健部長	令和2年3月31日退職
◎新任理事	さいとうしゅうぞう 齊藤修造	同上	令和2年4月1日就任

○任期 本総会から令和3年度定時総会の終結の時まで

#### <提案理由>

現理事小畑氏の辞職願を受け、当センター「理事及び監事選考基準」により次期役員候補者の承認を得るため。

## 令和2年度 事業計画について

標記については、下記のとおり作成し、令和2年3月27日開催の令和元年度第6回理事会において承認されたので報告する。

### 1 令和2年度の事業運営の基本方針・重点項目

#### □基本方針

令和2年度の県下の経済情勢は、大銀経済経営研究所によると実質成長率が元年度のマイナス0.3%から小幅ながら2年ぶりに0.3%増とプラス成長となる見通し。生産活動は一部で持ち直しが見込まれ、個人消費は横ばい圏内で推移することが予想されている。また、有効求人倍率も引き続き高水準で推移するとしている。

しかしながら、大分市内においても2月に新型コロナウイルス感染症患者が発生し、就業キャンセルの連絡をいただく等、感染拡大に伴う今後の経済への影響が非常に懸念される状況となっている。

このような経済情勢の下ではあるが、事業運営については、平成29年度に策定した中期計画を基本に進めるものとする。

中期計画は、平成29年度から33年度までの5カ年を計画期間とし、基本方針に〈地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして〉を掲げ ①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な就業環境の確立 ④会員の増強 以上4点を基本目標に計画期間最終年度の契約金額の目標を744,000千円、会員数を1,860人に設定した。

計画では、剪定や草刈あるいは福祉家事援助など従前から主力となる事業への注力はもとより労働者派遣事業の分野を強化し、これによると国あるいは大分市からの助成金の確保を図る中で財政基盤の確立も併せて図ることとしている。

中期計画4年目の令和2年度の数値目標については、令和元年度に中期目標契約金額を37,000千円ほど上回るものの、会員数については、目標会員数の1,710人の達成はできない見込みになっており、これらを踏まえ別表のとおりとする。

具体的には、中期計画の方針に則り国の補助金施策に対応するため、スーパー・福祉施設等における業務については、派遣による就労へと取組みを強めるとしているが、スーパーマーケットについては平成30年度にすべて派遣へと移行しており、今後は福祉施設・調理食品関係等につい

て派遣への移行を強化していくとともに新規にスーパーマーケットや福祉施設・調理食品、車両洗淨関係の開拓を進めるものとする。

また、会員の増強については、理事をはじめ会員ひとり一人が一人の会員を必ず確保する「1 会員 1 名増強運動」を展開することにしており、会員皆様のご協力をお願いする中で2年度は、1,670人への増強を図ることとする。

さらに、令和元年11月に設置したアンテナショップ企画等検討委員会において、物品販売や情報発信等により市民との交流の場となるアンテナショップの設立について引き続き検討を行う。

## □重点項目

### I 会員の増強

#### 1 会員の獲得を推進

⇒ 具体的には「1 会員 1 名増強運動」を展開するとともに、入会説明会や広告宣伝の充実を図る。

- ① 理事及び会員の口コミによる1会員1名の会員登録の呼びかけを行う。
- ② 入会説明会を毎月10日、20日と2回実施、大南及び大在、坂ノ市で出前説明会を開催するなど参加者を増やす。
- ③ 地元紙への会員募集折り込みチラシの内容を刷新し、毎月実施
- ④ 地元紙による新聞広告（ぶんぶん）
- ⑤ 地区公民館（12ヶ所）、校区公民館・自治公民館にポスター貼付の依頼、広告チラシ、パンフレット等を配置
- ⑥ 説明会参加者のうち、未登録者にDM及び電話で入会の呼びかけを行う。
- ⑦ 高齢者を対象にストレッチ教室等の健康講座を開催し、センターをPR

#### 2 退会者抑止に向けた取り組み

⇒ 具体的には「10月及び2月に未就業会員への電話での就業意思を確認」

- ① 未就業会員に対して電話での就業意思の確認及び就業斡旋をきめ細かに行う。
- ② 求人情報を「事務局だより」に掲載、HPで求人情報を随時提供する。
- ③ 会員向け就業相談など相談室の設置を検討

### II 財政基盤の確立（新規事業の開拓、既存事業の拡充）

⇒ 具体的には、広報の充実を図るとともに、就業開拓員による営業活動を強化する。

- ① スーパーマーケットや福祉施設・調理食品、車両洗淨関係等に集中的に営業活動を行う。
- ② 上記業務に取り組む中で、派遣契約への積極的な取り込みを進める。
- ③ 地元紙による新聞及び折込チラシによる広報

- ④ 地域包括支援センターへの営業
- ⑤ ハローワーク及び関係機関との連携を深める。
- ⑥ リピート率向上のためDM送付
- ⑦ 自治会など各種団体との地域の共同活動を通じて、業務の受注に繋げる。

### Ⅲ 安心安全な就業環境の確立強化

⇒ 具体的には、安全委員会や部会での安全対策の強化を図る。

- ① 事故の発生は、7月から11月までの5ヵ月に集中しており、注意喚起のために、集中期の前に安全標語の募集、ヒヤリハット事例の募集を行う。
- ② 植木剪定部会、草刈り部会及び福祉・家事援助サービス部会、それぞれの部会において事故防止策を検討・実践する。
- ③ 安全ニュースを適宜発行し、安全意識の高揚に努める。
- ④ 安全パトロールの計画的実施
- ⑤ 就業等適正化委員会を適宜開催し事故原因の精査を行い、事故発生抑止の具体策を検討、実施
- ⑥ 会員就業基準の遵守により適正就業に努める。
- ⑦ 定時総会や各部会総会、新入会員研修会において安全研修を実施

### Ⅳ 組織力の強化

⇒ 具体的には、事務局や職群班部会の組織強化を図るとともに、会員の意識改革、地域班の充実強化に努める。

#### 1 事務局体制

- ① 職員研修の実施
- ② 事務局組織の指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求
- ③ 職員の正職員化により業務執行の継続性と効率化を図る。

#### 2 職群班部会

- ① 接遇研修の実施
- ② 剪定・草刈りの技術研修の実施
- ③ 剪定・草刈りの見積り研修の実施
- ④ 新任班長研修の実施
- ⑤ 女性部会等新たな部会の設立を検討

### 3 会員の意識改革

- ① 新入会員に対して接遇、就業の仕方、安全就業についての研修を実施

### 4 地域班の充実強化

- ① 各地区班でボランティア活動の実施
- ② 地区長招集による地区班長会の実施
- ③ 地域班長招集による地域班会議の実施

### 5 理事会の充実

- ① 理事・監事による先進地視察研修の実施

## 2 令和2年度の目標設定

令和2年度の目標数値を次のとおり設定する。

項 目		目 標 数 値
粗入会率（60歳以上人口に占める会員の割合）		1.03%
会員数		1,670人
受注件数（請負・委任）		22,000件
契約金額	請負・委任	485,300千円
	派遣	250,000千円
	計	735,300千円
就業実人員（1年間で最低1回でも就業経験がある会員の数、派遣は派遣のみの会員数）	請負・委任	1,050人
	派遣	330人
	計	1,380人
就業率（会員に対する就業実人員の割合）	請負・委任	62.9%
	請負・委任・派遣のみ	82.6%
派遣就業延人員		51,000人日
事故件数の抑制		10件未満

## 令和2年度 収支予算について

標記については、別紙のとおり作成し、令和2年3月27日開催の令和元年度第6回理事会において承認されたので報告する。

## 令和2年度 収支予算説明資料

### ●収 入

(単位：千円)

費 目	説 明	金 額	備 考
◎受託事業収入 (受注金額：a+b+c)	新年度事業計画（案）における目標数値	485,300	
a 配分金収入	一旦センターがお客様から受け入れ、最終的には、請負業務を担当した会員へ配分金として支出することになります。	434,080	} 485,300
b 材料費等収入	お客様からいただく請負業務に必要な材料費等のこと。	7,856	
c 事務費収入	配分金の原則10%相当分をセンター事業運営費に充当するためにいただきます。	43,364	
◎補助金等収入	国：29,359/市34,229、派遣事業収益：18,750、有料職業紹介事業収益：0、児童育成クラブ収益：3,990⇒人件費、事業費・管理費に充当します。	86,328	R元 88,432千円
◎会費収入	年会費1名1,500円。⇒主にシルバー保険の保険料に充当します。	2,794	
◎雑収入等	預貯金利子、振込手数料、事故賠償金会員負担分等。	3,405	
合 計		577,827	

### ●支 出

費 目	説 明	金 額	備 考
◎配分金支出	お客様から頂く請負業務に見合う配分金のこと。	434,080	配分金収入 aと同額
◎材料費等支出	請負業務に必要な材料費等のこと。	3,771	
◎人件費・法定福利費	理事長・事務局職員の給与、社会保険料など。	76,046	R元 72,100千円
◎センター事業運営費	シルバー保険、地区長・班長手当、車両維持管理費、パソコン等事務機器維持管理費、広報紙道標発行経費、事務用消耗品、通信運搬費、委託料、庁舎維持管理費、児童育成クラブ費用等。	64,018	
合 計		577,915	

■収入不足88千円は、前年度からの繰越金を充当いたします。



# 令和2年度 収支予算について

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	比較増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	2,794,000	2,723,000	71,000
正会員受取会費	2,794,000	2,723,000	71,000
受取事業収益	485,300,000	530,000,000	△ 44,700,000
受取配分金	434,080,000	462,690,000	△ 28,610,000
受取材料費等	7,856,000	15,370,000	△ 7,514,000
受取事務費	43,364,000	51,940,000	△ 8,576,000
受託事業収益(派遣・育成・紹介)	22,740,000	14,945,000	7,795,000
派遣事業等受託収益	18,750,000	12,390,000	6,360,000
児童育成クラブ受託収益	3,990,000	2,480,000	1,510,000
有料職業紹介事業受託収益	0	75,000	△ 75,000
受取補助金	63,588,000	73,487,000	△ 9,899,000
受取連合交付金	29,359,000	34,636,000	△ 5,277,000
受取市町村補助金	34,229,000	38,851,000	△ 4,622,000
雑収益	3,405,000	1,305,000	2,100,000
受取利息	5,000	5,000	0
雑収益	3,400,000	1,300,000	2,100,000
経常収益計	577,827,000	622,460,000	△ 44,633,000
(2) 経常費用			
事業費	568,897,000	610,531,000	△ 41,634,000
支払配分金	434,080,000	462,690,000	△ 28,610,000
支払材料費等	3,771,000	12,619,000	△ 8,848,000
役員報酬	497,000	497,000	0
給料手当	59,051,000	55,733,000	3,318,000
臨時雇賃金	908,000	960,000	△ 52,000
法定福利費	10,800,000	10,224,000	576,000
退職給付費用	2,592,000	2,128,000	464,000
福利厚生費	591,000	1,198,000	△ 607,000
役員等旅費交通費	0	0	0
旅費交通費	3,433,000	3,684,000	△ 251,000
通信運搬費	3,845,000	4,941,000	△ 1,096,000
減価償却費	2,827,000	1,533,000	1,294,000
什器備品費	0	0	0
消耗品費	2,562,000	3,737,000	△ 1,175,000
修繕費	97,000	0	97,000
印刷製本費	1,821,000	3,143,000	△ 1,322,000
光熱水料費	1,186,000	1,849,000	△ 663,000

勘定科目	予算額	前年度予算額	比較増減
賃借料	5,886,000	6,994,000	△ 1,108,000
保険料	5,796,000	5,580,000	216,000
諸謝金	654,000	1,130,000	△ 476,000
租税公課	3,659,000	4,166,000	△ 507,000
支払負担金	0	0	0
委託費	16,736,000	19,476,000	△ 2,740,000
児童育成クラブ費用	7,830,000	6,833,000	997,000
支払手数料	30,000	570,000	△ 540,000
雑費	245,000	846,000	△ 601,000
管理費	9,018,000	11,992,000	△ 2,974,000
役員報酬	583,000	583,000	0
給料手当	1,267,000	1,267,000	0
法定福利費	300,000	676,000	△ 376,000
退職給付費用	48,000	32,000	16,000
福利厚生費	85,000	179,000	△ 94,000
会議費	101,000	507,000	△ 406,000
役員等旅費交通費	510,000	816,000	△ 306,000
旅費交通費	490,000	550,000	△ 60,000
通信運搬費	549,000	738,000	△ 189,000
減価償却費	621,000	336,000	285,000
什器備品費	0	0	0
消耗品費	366,000	558,000	△ 192,000
修繕費	3,000	0	3,000
印刷製本費	260,000	470,000	△ 210,000
光熱水料費	40,000	67,000	△ 27,000
賃借料	841,000	1,045,000	△ 204,000
保険料	0	0	0
租税公課	37,000	623,000	△ 586,000
支払負担金	491,000	509,000	△ 18,000
委託費	2,391,000	2,910,000	△ 519,000
雑費	35,000	126,000	△ 91,000
経常費用計	577,915,000	622,523,000	△ 44,608,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 88,000	△ 63,000	△ 25,000
当期経常増減額	△ 88,000	△ 63,000	△ 25,000
2. 経常外増減の部			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 88,000	△ 63,000	△ 25,000
一般正味財産 期首残高	34,924,906	34,987,906	△ 63,000
一般正味財産 期末残高	34,836,906	34,924,906	△ 88,000
Ⅱ 正味財産 期末残高	34,836,906	34,924,906	△ 88,000

## ＜令和２年度 収支予算書に係る注記＞

投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	比 較 増 減	備 考
<b>【投資活動収支の部】</b>				
<投資活動収入>				
特定資産取崩収入				
減価償却引当資産取崩収入				
貸倒引当金取崩収入				
財政運営資金資産取崩収入				
投資活動収入計				
<投資活動支出>				
固定資産取得支出				
車 輛 運 搬 具 取 得 支 出				
建物付属設備取得支出				
敷金・保証金等支出				
預 託 金 支 出				
特定資産取得支出				
減価償却引当資産取得支出				
周年記念行事資金取得支出		15,000,000	△ 15,000,000	
貸倒引当金取得支出				
投資活動支出計		15,000,000	△ 15,000,000	
<b>【財務活動収支の部】</b>				
<財務活動収入>				
借入金収入				
短 期 借 入 金 収 入				
財務活動収入計				
<財務活動支出>				
借入金返済支出				
短 期 借 入 金 返 済 支 出				
リ ー ス 債 務 返 済 支 出	2,696,760	1,116,518	1,580,242	
財務活動支出計	2,696,760	1,116,518	1,580,242	

## 第3号報告

# 公益社団法人大分市シルバー人材センター会員就業規約の一部改正について

標記については、下記のとおり作成し、令和2年3月27日開催の令和元年度第6回理事会において承認されたので報告する。

## 記

### ○公益社団法人大分市シルバー人材センター会員就業規約の一部改正

第6章を第7章とし、第11条を第12条とし、第5章の次に次の1章を加える。

#### 第6章 秘密保持

(秘密保持)

第11条 会員は、会員として在会中または退会後においても就業を通じて知り得た氏名、生年月日、住所など特定の個人を識別できる情報を開示、漏洩または、個人使用してはならない。

#### 附 則

この規約は、令和2年4月1日から施行する。

### ○改正理由

会員期間中に知り得た生年月日や住所等の個人情報を会員として就業中、または退会した後においても個人使用することができないように改正する。

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
中期計画

平成 29 年度～平成 33 年度

<地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして>



# 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画

## 目 次

---

○ はじめに	
○ 第1章 シルバー人材センターとは.....	1
○ 第2章 計画策定にあたって.....	4
○ 第3章 現状と課題の分析.....	6
○ 第4章 基本方針、基本目標、基本計画、実施計画.....	11
○ 第5章 目標数値.....	16
○ 参考資料.....	17





## はじめに

---

大分市シルバー人材センターは、昭和 59 年に設立され、その後、平成 17 年の市町村合併に伴う組織統合、さらには、平成 24 年の公益社団法人化を経て、今日まで、着実に歩を進めてきております。

全国的には、シルバー人材センターの会員数は、平成 21 年の 79 万人をピークに減少傾向となり、最近では 72 万人前後で推移し、また、年間契約額も、平成 19 年の 3,270 億円から若干減少し、近年は 3,000 億円前後で伸び悩んでいる現状にありますが、大分市シルバー人材センターの会員数及び年間契約額は、順調に伸びてきております。



ご案内のとおり、現在、我が国の景気は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、国の各種政策・施策の効果もあり、緩やかな回復にありますが、一方では、世界に例を見ないスピードで高齢化が進み、今後の大幅な人口減少も見込まれるなかで、社会保障費の膨張と労働力人口の減少が、今後の日本経済を揺るがしかねないことが懸念されているところでもございます。

政府は、日本一億総活躍プランにおいて、高齢者の就労促進を掲げ、人口が減少していくなかで、我が国の成長率を維持するためには、高齢者の就業率を高めることが重要としています。

こうしたなかで、シルバー人材センターは、高齢者雇用安定法に基づき、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、高齢者の就業機会の拡大を図り、併せて活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に設置された公益社団法人であり、その果たすべき役割は、今後ますます重要となってくるものと考えております。

このような観点に立ち、大分市シルバー人材センターにおける、事務局及び会員の組織力の強化はもとより、新規事業の開拓などによる財政基盤の確立、安心安全な就業環境の整備、さらには新規会員の入会促進等による会員の拡大を図るため、平成 29 年度から 33 年度までの中期計画を策定いたしました。

まさにアクティブシニアといわれる、健康でお元気で、社会貢献意欲が高く、豊かな知識・経験をもたれている高齢者の皆さんによる生涯現役社会の実現と地域社会の活性化に向け、この中期計画を実効性あるものとしながら、全国に誇れる大分市シルバー人材センターを目指して取り組んでまいり所存でございます。

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田 芳明

## 『中期（5ヶ年）計画』策定にあたって

シルバー人材センター法制化 30 周年にあたり、大分市シルバー人材センターの目指すべき方向を明確にし、会員一丸となって達成すべく、この計画を作成しました。

『理念』我々大分市シルバー人材センターは、地域社会に密着し、地域社会に貢献することです。この貢献度を推し計るバロメーターとなるのは、会員数と受注件数（≒契約金額）といえます。

そこで、会員数を増強し、その活動を通じて幅広く認知されることにより、契約金額を確保し、健全な運営を継続していくことが重要であります。

『目標』として、会員数と契約金額を設定しました。

・会員数については、大分市の人口動態統計（60 歳以上）を基本にし、過去の会員数との整合性を見て設定しました。

・契約金額については、直近の会員一人当たりの契約金額を基準に設定しました。

なお、顧客アンケートの結果も良好なので、現状主力部門である剪定部会、草刈部会はもとより、今後主力となるであろう家事援助・軽度作業部門の主体となる女性会員の更なる増強に努めると共に、派遣事業等の新規分野の開拓、進出を積極的に模索し、かつ安全・安心な働きやすい職場を確立し、目標達成に向け、全会員・事務局員一体となって頑張ります。



中期計画策定委員会委員長  
台 博美

## 計 画 の 目 標

(平成 33 年度)

契 約 金 額	会 員 数
744,000 千円 (うち派遣 226,000 千円)	1,860 名

I	組織力の強化
II	財政基盤の確立
III	安心・安全な就業環境の確立
IV	会員の増強 (拡大)

# 第1章 シルバー人材センターとは

---

## 1. 基本理念

シルバー人材センターは高齢のために現役をリタイアした登録会員により「自主・自立・共働・共助」という基本理念のもとに運営される公共性、公益性のある公益社団法人です。会員には就業の機会を提供するとともに就業に必要な技術や能力を習得するための研修及び講習などを実施しています。

### (1) 自主・自立

会員が全員の力で組織を主体的に運営し、また就業においても会員が自主的に自立して行う。

### (2) 共働・共助

会員が生活をするその地域を中心に、仲間と共に働き、ともに助け合って活動する。

### (3) 公共性・公益性

利益を追求するのではなく、より多くの高齢者を仲間に入れて、健康で生きがいを持って働くことにより地域社会に貢献する。

## 2. 目的

センターは、社会参加の意欲のある健康な高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、その希望、知識及び経験に応じて就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し提供することにより、生活の充実及び福祉の増進を図るとともに高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

## 3. 事業

センターは、目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 臨時的かつ短期的な就業(雇用によるものを除く。)又はその他の軽易な業務に係る就業(雇用によるものを除く。)を希望する高齢者のための就業機会の確保及び提供
- (2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業(雇用によるものに限る。)を希望する高齢者のための職業紹介事業又は労働者派遣事業の実施
- (3) 高齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- (4) 社会奉仕活動等を通じて高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- (5) その他センターの目的を達成するために必要な事業

#### 4. 公益社団法人大分市シルバー人材センターの歩み

昭和 59 年 11 月 8 日、高齢者の労働力活用事業として国、県、大分市の指導の下に組織を設立し、12 月 8 日に大分県知事の認可を受けて社団法人大分市シルバー人材センターとしてスタートしました。初年度は、会員数 262 名、受注件数 135 件、受注額 471 万円の実績を挙げております。

昭和 61 年には全国に先駆けてセンター独自の事務所を建設し、会員と事務局との一体化が実現しました。また、リサイクル事業として放置自転車の再生事業の取組みを開始しております。

平成元年度には、受注額が 1 億円の大台を突破し、平成 10 年度には 2 億円、平成 13 年度には 3 億円、平成 15 年度には 4 億円を上回り順調に発展を遂げています。

平成 17 年 1 月 1 日付で大分市、佐賀関町、野津原町の市町村合併が行われ、当センターにおいても 1 市町村 1 センターの原則に則り、平成 17 年 4 月 1 日付で社団法人佐賀関町シルバー人材センターを統合したところです。

統合後も当センターは順調に業績を伸ばし、平成 27 年度には会員数も 1,457 名、受注件数 19,951 件、受注額 5 億 6 千 170 万円に達するなど設立当初から大きく変貌し今日に至っています。

#### 5. センターの組織

組織図のとおり、当センターの最高の意思決定機関は総会です。総会では、理事及び監事の選任又は解任、各事業年度の貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認、定款の変更などを決議することになっています。また、理事会は、当センターの執行機関としてセンターの業務運営に責任をもってあたるとともに理事長及び常務理事の選定及び解職や各事業年度の事業計画及び収支予算の承認を行うことになっておりますが、理事会で承認した事業計画や収支予算は総会において報告事項として提案されるため、総会に参加していれば当センターの活動状況のすべてを把握できることとなります。

次に、当センターには安全委員会と就業等適正化委員会の二つの委員会があります。

まず、安全委員会ですが、その目的は当センター会員の健康と就業の安全に関する事項を検討しその対策を推進することとしております。具体的には、会員の就業上の事故の分析とそれに伴う事故防止策の樹立など会員の安全就業がどうすれば確保できるかということを考え活動しております。

また、就業等適正化委員会は、会員の安全就業基準違反による事故や不適切な行為等を防止又は是正するために事故原因等の事情聴取や改善策の検討を行い会員に対しルール遵守の自覚を促すことを目的としています。従って、会員が会員就業規約、基準や安全就業基準を守って就業頂いていれば、この委員会の対象になることはありません。例えば、無届就業など重大な違反等があれば退会勧告などの処分ということになります。

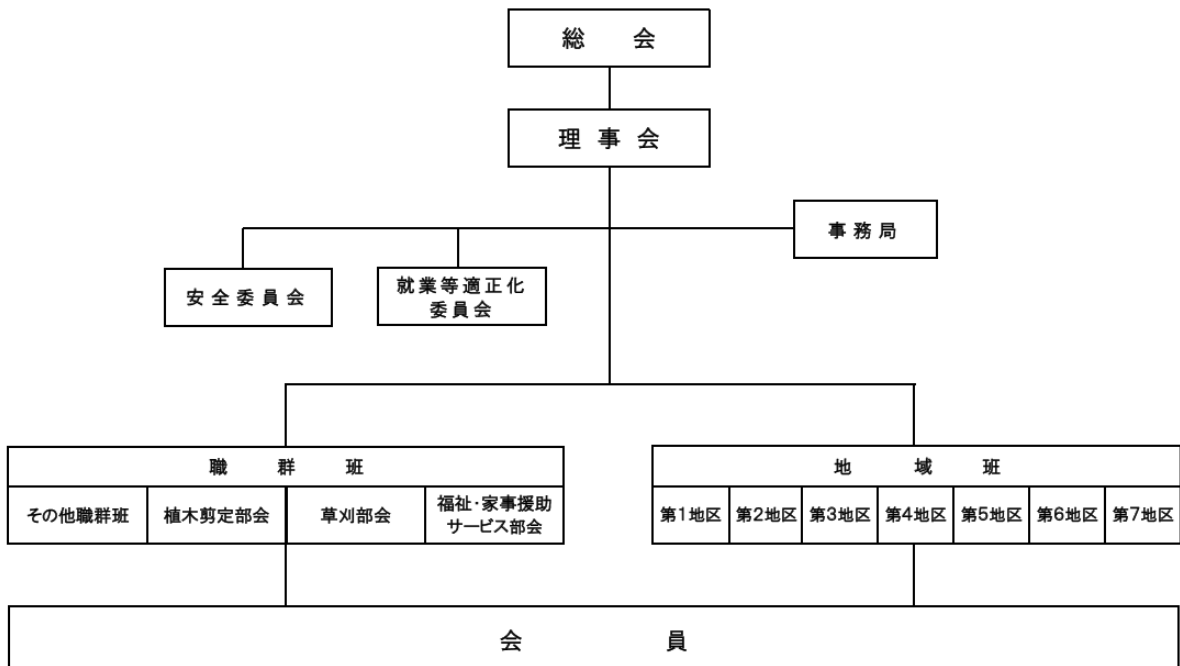
会員の皆さんは入会と同時に地域班に配属されます。地域班にはすべての会員が所属することになります。7 人の地区長のもとに 98 人の班長が属し、班長は月に一度「事務局だより」と配分金明細書を各会員に届けています。

職群には、植木剪定部会、草刈り部会そして福祉・家事援助サービス部会の三つの部会があります。この部会には会員の希望により入会することが出来ます。それぞれの部会は部会の規約により所属する会員相互の連帯感や協調心を養いながら顧客のニーズに的確に対応できる体

制づくりに努めています。

事務局は、センターの事務全般を処理していますが基本的には発注者と会員をつなぎ、シルバー事業が円滑に進むように努めています。

公益社団法人 大分市シルバー人材センター 組織図



## 第2章 計画策定にあたって

---

### 1. 中期計画策定の背景

#### (1) センターを取り巻く社会経済情勢

少子高齢社会を迎え我が国の労働力人口は次第に減少しており 2000 年には 6,766 万人であったものが 2030 年には 6,180 万人へと 580 万人の減少になると予想されています。実際に経済成長率は 2000 年の 2.6%から 2015 年には 0.47%と鈍化しておりこのままでは社会の活力は次第に沈滞化していくものと思われます。

労働力人口を増やし活力ある社会を維持するにはこれまで以上に高齢者や女性の労働市場への参入が求められています。

また、この低成長のもとでも有効求人倍率が 1.37 倍(2016 年 7 月)にみられるように労働市場は売り手市場の状態が続いています。

大分県下においても有効求人倍率は 1.15 倍(2016 年 6 月)と雇用情勢は改善傾向にあり、関係当局においては人手不足感があるとの認識です。

このような状況の下、当センターの会員数は 1,500 名を数え県下最大のセンターであり 1,200 名以上の会員が地域に密着した業務に携わる中で地域の活性化に貢献しているところであり、その存在感は益々大きくなっています。

自主・自立、共働・共助の理念のもと今後も会員皆さんが未来の輝きを信じて就労していただければ当センターも引き続き更に発展することとなります。

#### (2) センターの財政状況

平成 23 年度から平成 27 年度までの正味財産増減計算書の推移を掲載しております。

経常収益は受注額の増加とともに毎年伸びており、平成 25 年度から 26 年度にかけては 7 千 5 百万円ほどと大幅な伸びを示しています。同時に経常費用についても会員への配分金の伸びにより増加しており、平成 26 年度の当期正味財産増減額はマイナス 209 万 7 千 401 円となっております。

背景には経常収益のうち受取補助金等について、表には現れていないが 21 年度の 3600 万 500 円から 26 年度の 1776 万円へと 1824 万円の減と大幅に減少しています。

27 年度においては若干増額となっておりますが、一般財源による運営費補助金はほぼ同額であり、増加要因は労働保険特別会計を財源とし派遣業務などを対象とする事業費補助金の増額によるものです。

この傾向は今後も変わらないようであり、このことを踏まえて財政運営を考慮する必要があります。なお、27 年度の正味財産増減額は、センター事務所が高城から金池に移転したため移転費用を計上したことによるものです。

(単位:円)

項目	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
経常収益計	458,916,083	481,315,490	497,071,893	572,090,726	588,646,663
うち受取補助金	23,414,000	20,975,000	17,400,000	17,760,000	19,680,000
経常費用計	453,443,746	489,986,316	497,855,018	574,188,126	599,634,057
当期経常増減額	5,472,337	△8,670,826	△783,125	△2,097,400	△10,987,394
当期経常外増減額	0	13,348,166	△3,308,034	△1	△529,331
当期正味財産増減額	5,472,337	4,677,340	△4,091,159	△2,097,401	△11,516,725
正味財産期末残高	57,508,758	62,186,098	58,094,939	55,997,538	44,480,813

## 2. 計画の名称

「 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画 」

## 3. 計画の目的

今後5年間のセンターの目指す方向性を示し、会員、役員及び事務局がその方向性を共有し、一体となって実現に向かってまい進するためにこの計画を策定する。

## 4. 計画の期間

平成29年度から平成33年度までの5年間

## 5. 計画の構成

この計画は次のとおり構成されている。

### ●基本方針

センターの将来像を示している。

### ●基本目標

センターの現状と課題を分析し、今後目指すべき大きな方向性を示している。

### ●基本計画

基本目標を達成するための基本方針を示している。

### ●実施計画

基本計画を実現するための具体的な方策を示している。

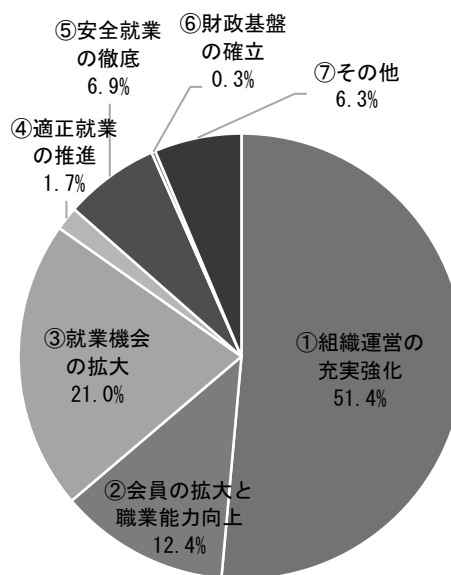
### 第3章 現状と課題の分析

中期計画を作成するにあり、当センターの現状について会員、事務局職員及び県連合等関係機関がどのように受け止めているかを把握するためにカード形式による意見集約を行いました。348件の意見等が寄せられ、これらの内容を ①組織運営の充実強化 ②会員の拡大と就業能力向上 ③就業機会の拡大 ④適正就業の推進 ⑤安全就業の徹底 ⑥財政基盤の確立 ⑦その他 に分類仕分けしました。

結果は、次の表の通りです。

アンケートから見る関心度

項目	件数	%	
①組織運営の充実強化	179	51.4	
自主運営体制	62	17.8	2位
職群班	37	10.6	
他	25	7.2	
事務局機能	117	33.6	1位
策定委	70	20.1	
事務局	44	12.6	
他	3	0.9	
②会員の拡大と職業能力向上	43	12.4	
広報活動	31	9.0	4位
他	12	3.4	
③就業機会の拡大	73	21.0	
就業機会の均等化	33	9.5	3位
就業開拓	22	6.3	
就業能力	16	4.6	
他	2	0.6	
④適正就業の推進	6	1.7	
適正就業	6	1.7	
⑤安全就業の徹底	24	6.9	5位
安全就業	24	6.9	
⑥財政基盤の確立	1	0.3	
自主財源	1	0.3	
⑦その他	22	6.3	
合計	348	100.0	



また、お客様は当センターをどのように評価しているのかを知る必要があり、顧客満足度アンケートを実施しました。その結果は、次のとおりであり、仕事の出来映え、料金、会員のマナーなど概ね良好であるとの評価をいただいています。



# 顧客満足度アンケート調査報告書

【調査対象】 H28年4月にセンターを利用された下記職種ご依頼の発注者

【調査方法】 請求書（振込用紙）にアンケート用紙と返信用封筒を同封し、返送して頂く

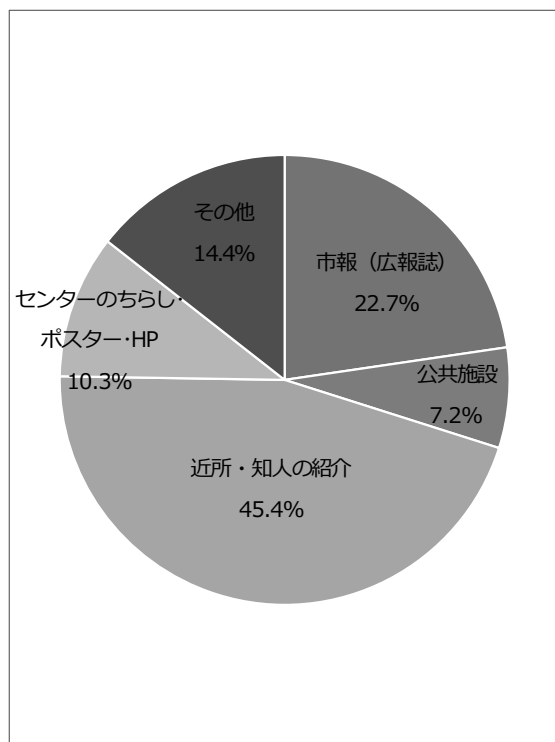
【調査件数】 職種毎の内訳は下記のとおり

【回答数】	【回答率】	コード	職種	件数	回答数	回答率
		2F60	剪定・運搬投棄	30	20	66.7%
		6O10	除草作業	30	20	66.7%
		6O11	草刈り	25	15	60.0%
		6P00	屋内清掃作業	20	12	60.0%
		6P30	調理・食品関係	10	5	50.0%
		7R50	家事援助サービス	25	12	48.0%
		7R80	軽度生活援助	10	7	70.0%
		計		150	91	60.7%

平成28年6月9日現在

## 1 シルバー人材センターを何でお知りになりましたか？ [複数回答あり]

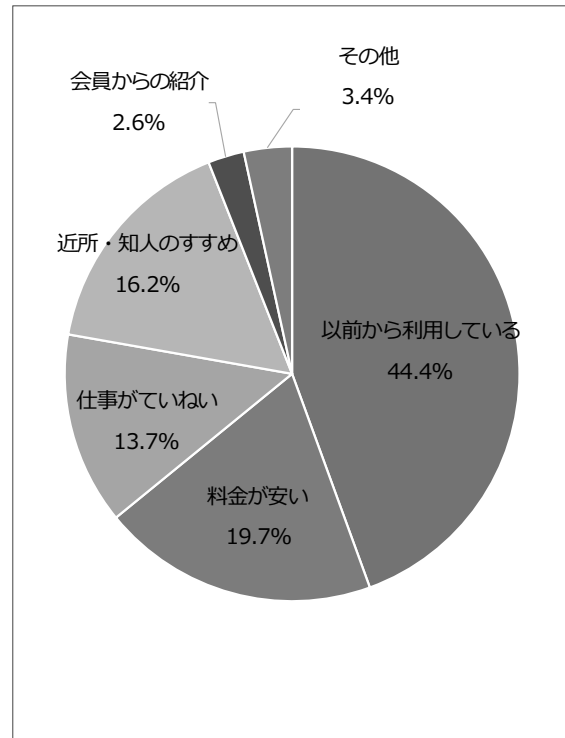
回答	回答数	回答率
市報（広報誌）	22	22.7%
公共施設	7	7.2%
近所・知人の紹介	44	45.4%
センターのちらし・ポスター・HP	10	10.3%
その他	14	14.4%
計	97	100.0%



- 「近所・知人の紹介」が45.4%となり、「近所・知人の紹介」「市報（広報誌）」で、68.1%となりました。
- 「その他」の回答の中には、「以前から知っていた（利用していた）5件」、「営業2件」「自分で探した」「ずいぶん前のことなので忘れた」がありました。

2 シルバー人材センターをご利用されたきっかけは？ [複数回答あり]

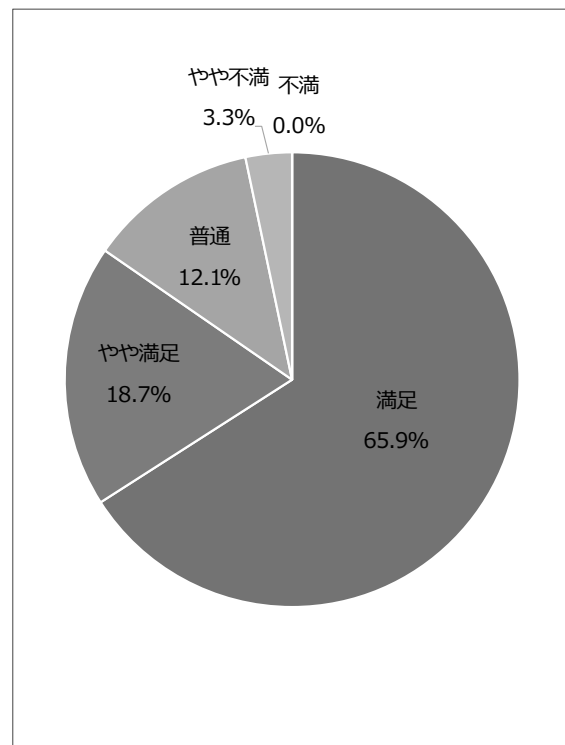
回答	回答数	回答率
以前から利用している	52	44.4%
料金が安い	23	19.7%
仕事がいねい	16	13.7%
近所・知人のすすめ	19	16.2%
会員からの紹介	3	2.6%
その他	4	3.4%
計	117	100.0%



- 「以前から利用している」と回答いただいた方が44.4%となりました。続いて、「料金が安い」、「近所・知人のすすめ」「仕事がいねい」の順となっています。
- 「その他」の回答の中には、「いつでも頼める」「気軽に頼める」「信頼感」の意見がありました。

3 今回の仕事の出来栄え・満足度はどうでしたか？

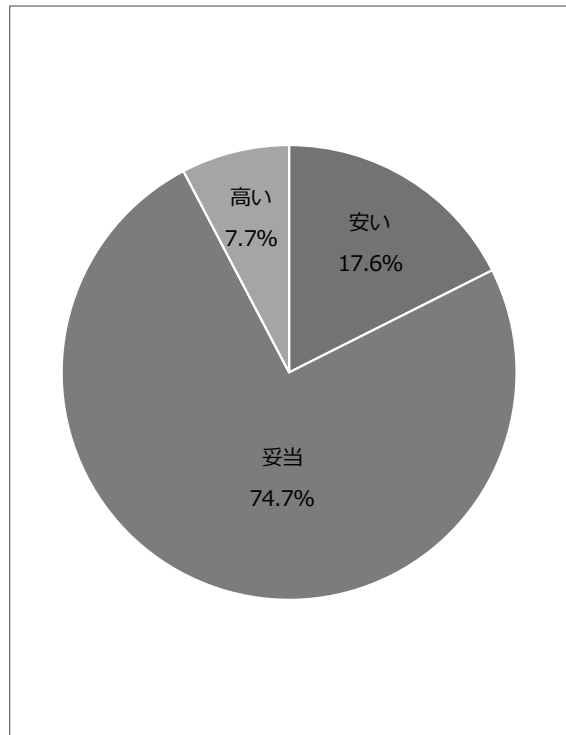
回答	回答数	回答率
満足	60	65.9%
やや満足	17	18.7%
普通	11	12.1%
やや不満	3	3.3%
不満	0	0.0%
計	91	100.0%



- 「満足」「やや満足」されているご利用者の方が84.6%となり、多くのご利用者の方から仕事の出来栄えについて高い評価を頂いていると思います。
- 「やや不満」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業2件、屋内清掃作業1件となっています。

4 今回の仕事に対する料金はいかがでしたか？

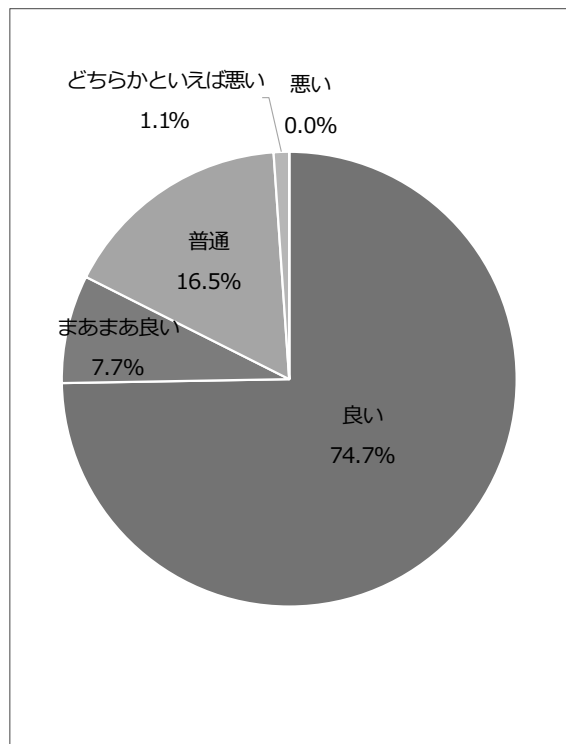
回答	回答数	回答率
安い	16	17.6%
妥当	68	74.7%
高い	7	7.7%
計	91	100.0%



- 「妥当」との評価が74.7%を占めました。また、「安い」と回答いただいた方も17.6%となっています。
- 「高い」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業4件、除草作業1件、草刈作業1件、調理食品関係1件となっています。

5 今回就業（仕事）した会員のマナー「挨拶・言動など」はいかがでしたか？

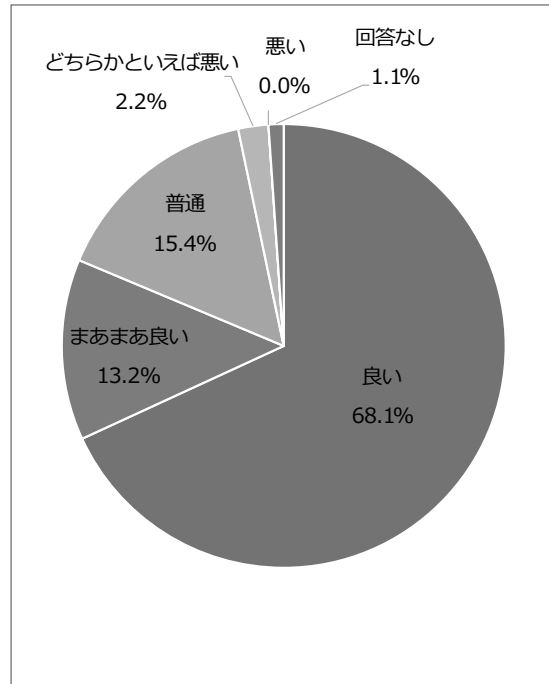
回答	回答数	回答率
良い	68	74.7%
まあまあ良い	7	7.7%
普通	15	16.5%
どちらかといえば悪い	1	1.1%
悪い	0	0.0%
計	91	100.0%



- 「良い」「まあまあ良い」との評価が82.4%となりました。
- 「どちらかといえば悪い」と回答いただいた方は、剪定作業をご依頼いただいた1件となっています。

6 今回、事務局職員の電話対応等はいかがでしたか？

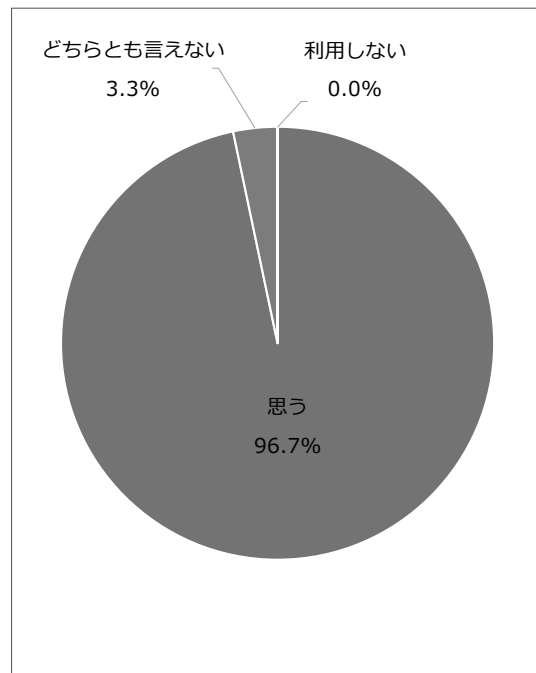
回答	回答数	回答率
良い	62	68.1%
まあまあ良い	12	13.2%
普通	14	15.4%
どちらかといえば悪い	2	2.2%
悪い	0	0.0%
回答なし	1	1.1%
計	91	100.0%



- 「良い」「まあまあ良い」との評価が81.3%となりました。
- 「どちらかといえば悪い」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業1件、屋内清掃1件となっています。

7 今後もシルバー人材センターを利用してみようと思いますか？

回答	回答数	回答率
思う	88	96.7%
どちらとも言えない	3	3.3%
利用しない	0	0.0%
計	91	100.0%



- 約97%のご利用者の方から、今後もシルバー人材センターを利用してみようと「思う」の声をいただきました。
- 「どちらとも言えない」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業1件、屋内清掃作業1件、家事援助作業1件となっています。

以上の結果を踏まえると、現状のセンターの運営状況はお客様の評価も良好であることから、基本的な運営方針を大きく変える必要性が薄いこと、また会員等の意見等についてもグルーピングや優先順位をつけることにより強化すべき内容が集約されることから 7 つの基本目標を<基本方針>と①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な職場の確立 ④会員の拡大 の 4 つの基本目標とすることとし、基本計画や実施計画の内容について検討しました。

## 第4章 基本方針、基本目標、基本計画、実施計画

---

### 1. 基本方針

< 地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして >

### 2. 計画の体系

#### I 組織力の強化(基本目標)

##### 1 事務局体制の強化・効率化(基本計画)

###### ①事務局職員の意識改革(実施計画)

- 職員研修の実施(実施内容)
  - ・職員としての基礎研修(職員と会員とのあり方など)
  - ・業務班ごとの実務研修の実施
  - ・管理職員(主幹)研修の実施

###### ② 事務局組織の見直し

- 指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求
  - ・H28.4.1 に実施した組織改編後の主幹制度の定着化を図る

###### ③ 業務分担のローテーション化

- 各業務の内容、業務間の理解を深めるため業務のローテーション化を図る

###### ④ 職員の正職員化と処遇の改善

- 職員の正職員化について引き続き検討し業務執行の継続性を確保する
  - ・定期昇給の実施等引き続き処遇改善を図る(H28.4.1 定期昇給の導入)
  - ・職員の給与体系を見直す

##### 2 会員の意識改革

###### ① 定期的に研修会を実施

- 新入会員について諸規程を中心に実施する

##### 3 部会の組織強化

###### ① 基礎研修の強化

- 接遇研修の実施

###### ② 技術研修の強化

- 剪定・草刈りの技術研修の実施

###### ③ リーダー研修の実施

- 見積み研修の実施
- 新任班長研修の実施

#### ④ 新規部会の設立

- 女性部会、除草部会、筆耕部会等新たな部会の設立を検討する

### 4. 地域班の充実強化

#### ① 地区班長会の実施

- 年1回以上地区長が招集し開催する

#### ② 地域班会議の実施

- 会員相互の親睦を深めるため年1回以上班長が招集して開催する

#### ③ 地区毎にボランティア活動の実施

- 地域社会との連携を保ち地域の中で輝くセンターとなるため年1回ボランティア活動を実施する

## II 財政基盤の確立

### 1 既存事業の拡充

#### ① 実績のあるお客様への営業訪問活動の実施

- 継続業務及び派遣業務について実施する

#### ② リピート率向上のためのDM送付

- 剪定及び草刈りについて適切な時期を検討の上実施

### 2 新規事業の開拓

#### ① 継続業務及び派遣業務担当職員による営業活動の強化

- ハローワーク及び関係機関との連携を深め実施する  
福祉施設及び病院などに集中して営業活動を強化する

#### ② 就業開拓員の採用による営業強化

- 就業開拓員による営業活動を強化する

### 3 自治会、老人会、団地自治会など各種団体との緊密な連携

#### ① 各種団体との地域の共同活動等を通じて業務の受注に繋げる

- シルバーとして自治会、老人会、団地自治会及び地域社協など協調できる事業については積極的に参加しシルバーに対する理解をいただく中で業務の受注に繋げる

### 4 経費の適正な執行

#### ① 適正な予算、厳正な予算執行により継続的に単年度の黒字を確保する

- 財務規程に基づき厳正な予算執行により経費の節減を図る

### 5 国の補助制度に沿った事業展開の強化

- ① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進により安定財源を確保する
  - 一般財源による運営費補助金の増額は望めないことから派遣事業を強化し補助金の増額に努める
- ② 新規事業の提案に対しては積極的に対応する
  - 新規の補助事業について積極的に取り組む

### Ⅲ 安心安全な就業環境の確立

#### 1 安全就業の徹底

- ① 安全委員会の活動強化
  - 活動を強化し事故件数の一桁台をめざす
- ② 各部会の安全活動の強化
  - 剪定部会及び草刈り部会等部会の安全活動を強化し事故ゼロをめざす

#### 2 適正就業の徹底

- ① 会員就業基準の遵守
  - 会員の意識変革、就業先の理解を求め適正就業に努める  
具体的には、ワークシェアリング、ローテーション就業による適正就業

### Ⅳ 会員の増強

#### 1 新規会員の入会促進

- ① HPの充実、地元紙や団地新聞の活用による広報活動の強化
  - HPの求人欄の充実等会員及びお客様にとって役立つHPに努める  
地元紙及び団地新聞の掲載内容の充実を図る
- ② 理事及び会員による1会員1名入会促進活動
  - 全ての会員に紹介カードを配布し声掛けと入会促進を実施
- ③ 入会説明会の回数、場所などの検討
  - 月1回の説明会を2回に増やし、開催場所についても支所管内等を検討する

#### 2 退会会員の抑制

- ① 未就業会員に対する電話での就業案内の徹底
  - 年に2回以上は電話での就業案内を実施
  - 会員の親睦と融和を図る互助会の魅力を高める

基本目標	基本計画	実施計画	実施内容	H29	H30	H31	H32	H33
Ⅰ 組織力の強化	1 事務局体制の強化・効率化	① 事務局職員の意識改革	職員研修の実施	実施				
		② 事務局組織の見直し	指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求	実施				
		③ 業務分担のローテーション化	各業務の内容、業務間の理解を深めるため業務のローテーション化を図る	検討	実施			
		④ 職員の正職員化と処遇の改善	職員の正職員化により業務執行の継続性を確保する	実施				
	2 会員の意識改革	① 定期的に研修会を実施	新入会員について諸規程を中心に実施する	検討	実施			
		① 基礎研修の強化	接遇研修の実施	検討	実施			
	3 部会の組織強化	② 技術研修の強化		剪定・草刈りの技術研修の実施	検討	実施		
				見積り研修の実施	検討	実施		
		③ リーダー研修の実施		新任班長研修の実施	検討	実施		
				女性部会 除草部会 筆耕部会 その他	検討	実施		
④ 新規部会の設立			女性部会、除草部会、筆耕部会等新たな部会の設立を検討する	検討	実施			
4 地域班の充実強化		① 地区班長会の実施		年1回以上地区長が招集し開催する	実施			
	会員相互の親睦を深めるため年1回以上班長が招集して開催する			検討	実施			
	③ 地区毎にボランティア活動の実施		地域社会との連携を保ち地域の中で輝くセンターとなるため年1回ボランティア活動を実施する	検討	実施			
			継続業務及び派遣業務について実施する	実施				
1 既存事業の拡充	② リピート率向上のためのDM送付		剪定及び草刈りについて適切な時期を検討の上実施	実施				
			ハローワーク及び関係機関との連携を深め実施する	実施				
2 新規事業の開拓	① 継続業務及び派遣業務担当職員による営業活動の強化		福祉施設及び病院などに集中して営業活動を強化する	実施				
			② 就業開拓員の採用による営業強化	実施				



基本目標	基本計画	実施計画	実施内容	H29	H30	H31	H32	H33
目 財政基盤の確立	3 自治会、老人会、団地自治会など各種団体との緊密な連携	① 各種団体との地域の共同活動等を通じて業務の受注に繋げる	自治会・団地自治会	実施	→			→
			老人会・地域社協・地域包括支援センター	検討	→	実施		→
	4 経費の適正な執行	① 適正な予算、厳正な予算執行により継続的に単年度の黒字を確保する	財務規程に基づき厳正な予算執行により経費の節減を図る	実施	→			→
	5 国の補助制度に沿った事業展開の強化	① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進により安定財源を確保する	一般財源による運営費補助金の増額は望めないことから派遣事業を強化し補助金の増額に努める	実施	→			→
		② 新規事業の提案に対しては積極的に対応する	新規の補助事業について積極的に取り組む	実施	→			→
目 安心安全な就業環境の確立	1 安全就業の徹底	① 安全委員会の活動強化	活動を強化し事故件数の一桁台をめざす	実施	→			→
		② 各部会の安全活動の強化	剪定部会及び草刈り部会等部会の安全活動を強化し事故ゼロをめざす	実施	→			→
	2 適正就業の徹底	① 会員就業基準の遵守	会員の意識変革、就業先の理解を求め適正就業に努める 具体的には、ワークシェアリング、ローテーション就業による適正就業	実施	→			→
		① HPの充実、地元紙や団地新聞の活用による広報活動の強化	HPの求人欄の充実等会員及びお客様にとって役立つHPに努める	実施	→			→
		② 理事及び会員による1会員1名(1年間)入会促進活動	全ての会員に紹介カードを配布し声掛けと入会促進を実施	検討	→	実施		→
目 会員の増強	1 新規会員の入会促進	③ 入会説明会の回数、場所などの検討	月1回の説明会を2回に増やし、開催場所についても支所管内等を検討する	実施	→			→
		① 未就業会員に対する電話での就業案内の徹底	年に2回以上は電話での就業案内を実施 会員の親睦と融和を図る互助会の魅力を高める	実施	→			→
	2 退会会員の抑制			実施	→			→

## 第5章 目標数値

区分	実績					
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度 (見込み)	
高齢者(人)	142,644	145,772	148,360	151,204	154,077	
粗入会率(%)	0.99	0.95	0.93	0.96	0.97	
会員数(人)	1,407	1,385	1,385	1,457	1,500	
受注件数(請負・委任:件)	15,453	16,239	18,502	19,951	21,000	
契約金額(千円)	請負・委任	157,172	473,397	545,563	561,700	566,000
	派遣				8,447	33,860
	計				570,147	599,860
就業実人員(人)	請負・委任	976	1,017	1,096	1,199	1,210
	派遣				52	70
	計				1,251	1,280
就業率(%)	請負・委任	69.4	73.4	79.1	82.3	80.7
	請負・委任・派遣				85.9	85.3
派遣就業延人員(人日)				1,974	6,400	
事故件数の抑制(件)	18	17	26	28	15	

区分	目標数値					
	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	
高齢者(人)	157,000	160,000	163,000	166,000	169,000	
粗入会率(%)	1.00	1.02	1.05	1.07	1.10	
会員数(人)	1,570	1,630	1,710	1,775	1,860	
受注件数(請負・委任:件)	22,000	23,000	24,000	25,000	26,000	
契約金額(千円)	請負・委任	548,000	504,000	498,000	499,000	518,000
	派遣	75,000	145,000	184,000	210,000	226,000
	計	623,000	649,000	682,000	709,000	744,000
就業実人員(人)	請負・委任	1,160	1,120	1,130	1,150	1,210
	派遣	130	230	300	340	370
	計	1,290	1,350	1,430	1,490	1,580
就業率(%)	請負・委任	73.9	68.7	66.1	64.8	65.1
	請負・委任・派遣	82.2	82.8	83.6	83.9	84.9
派遣就業延人員(人日)	10,280	15,260	20,420	22,640	24,920	
事故件数の抑制(件)	10件以内	10件以内	10件以内	10件以内	10件以内	

1. 高齢者人口は、大分市の人口動態により推計
2. 粗入会率は、最終年度の目標を 1.10 とする ←中核市(人口 40 万人以上)の平均は 1.3
3. 就業率(請負・委任)は、最終年度の目標を 85.0 と仮定し、これから派遣就業に移行した就業者数を減じて算出 ←中核市(人口 40 万人以上)の平均は 81.6  
就業率としては、請負・委任及び派遣の就業実人員計/会員数\*100 で 85%を最終年度の目標とする
4. 受注件数は、最終年度の目標を 26,000 件とする
5. 契約金額(請負・委任)は、平成 25 年度から平成 27 年度 3 カ年の会員一人当たりの平均契約額 373,743 円/年を基準とする
6. 派遣契約金額は、前年度対比 3,000 千円の増とし(就業人員は 7 人の増)、請負から派遣への適正就業を進める
7. 目標数値については、社会経済情勢の変動によっては 2 年経過後 3 年目に見直すものとする

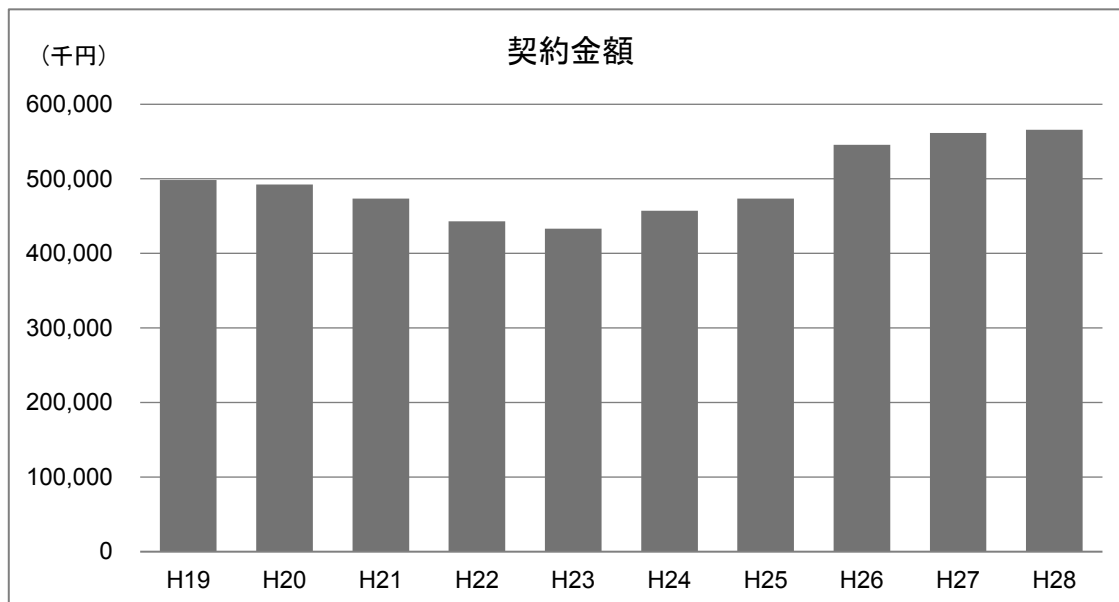
## 中期計画参考資料

○契約金額の推移.....	19
○契約件数の推移.....	19
○会員数と粗入会率の推移.....	20
○就業実人員と就業率の推移.....	20
○事故発生状況の推移.....	21
○中核市シルバー人材センターの状況.....	22
○中期計画策定委員会の開催状況.....	25
○中期計画策定委員会委員名簿.....	27
○中期計画策定委員会設置要綱.....	28



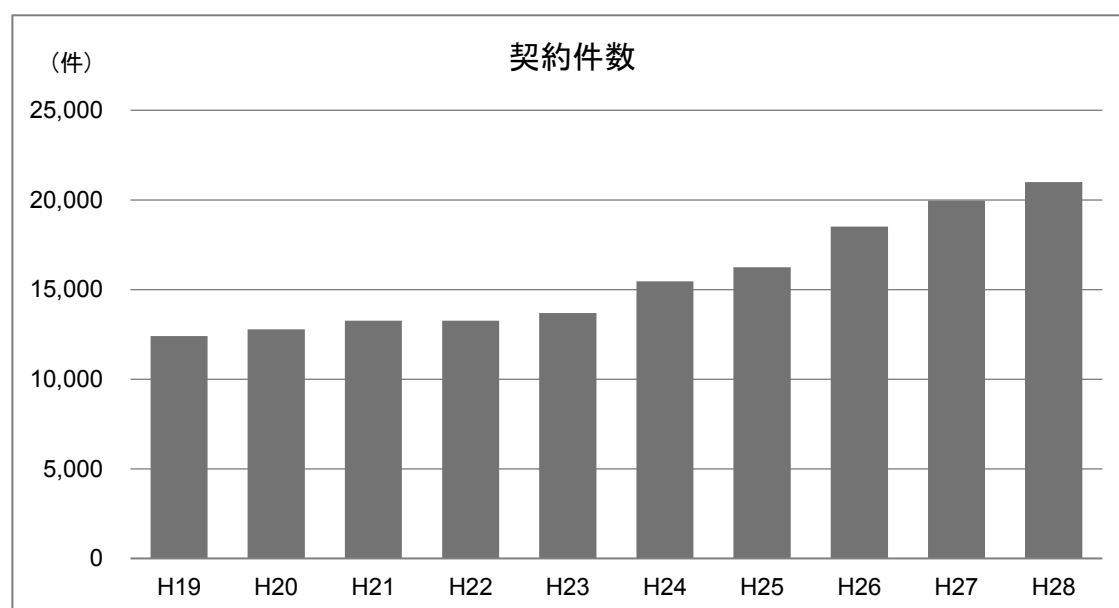
## 直近 10 年の契約金額の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
498,257	492,636	473,410	443,116	433,241	457,172	473,397	545,563	561,700	566,000



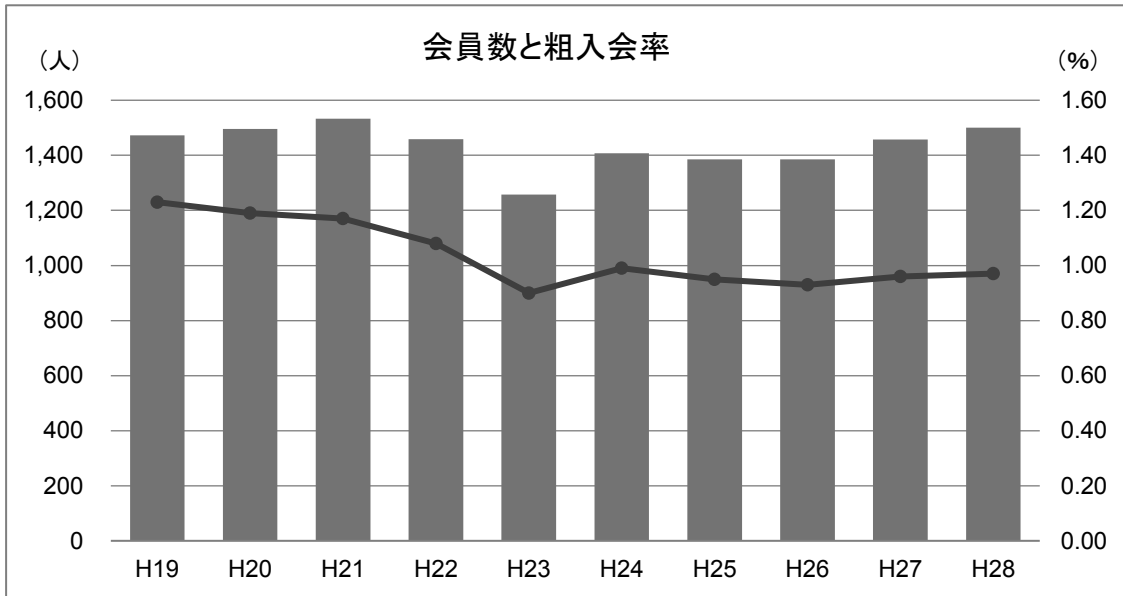
## 直近 10 年の契約件数の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
12,407	12,776	13,265	13,268	13,680	15,453	16,239	18,502	19,951	21,000



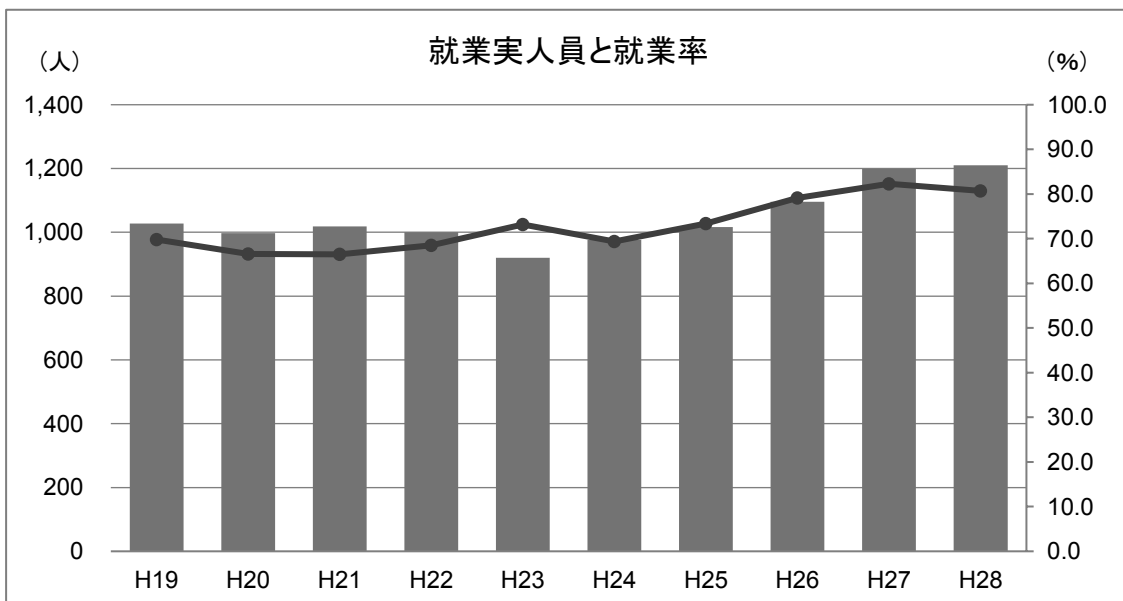
## 直近 10 年の会員数と粗入会率

事 項	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
会員数	1,472	1,496	1,533	1,459	1,257	1,407	1,385	1,385	1,457	1,500
粗入会率	1.23	1.19	1.17	1.08	0.90	0.99	0.95	0.93	0.96	0.97



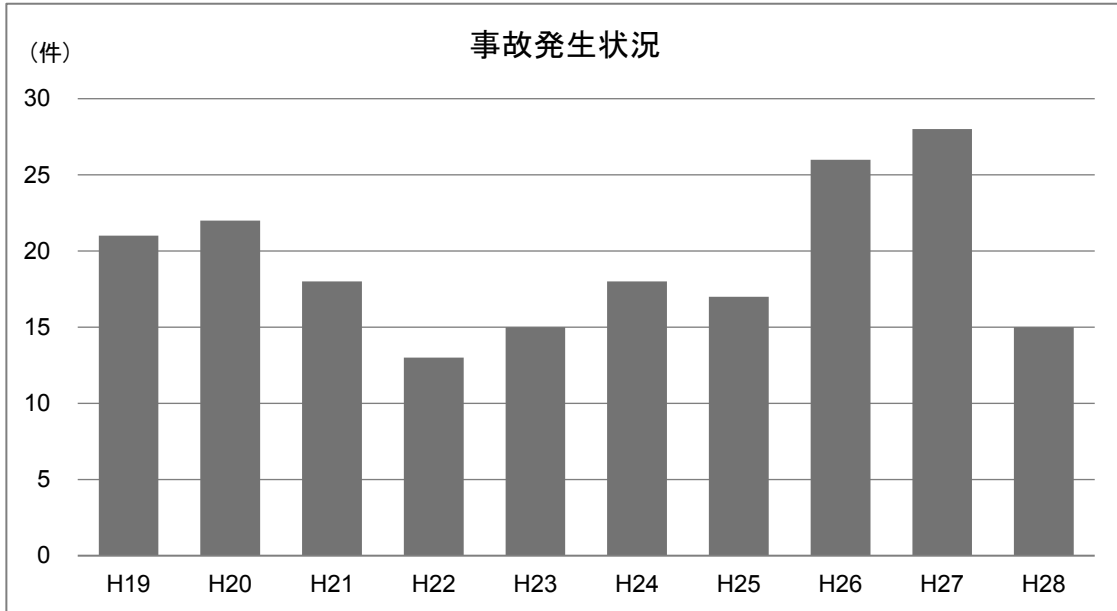
## 直近 10 年の就業実人員と就業率

事 項	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
就業実人員	1,028	997	1,019	1,000	920	976	1,017	1,096	1,199	1,210
就業率	69.8	66.6	66.5	68.5	73.2	69.4	73.4	79.1	82.3	80.7



## 直近 10 年の事故発生状況の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
21	22	18	13	15	18	17	26	28	15



平成27年度 シルバー人材センター事業実績年度一覧表（中核市 人口40万人以上）

都道府県 センター名	会員数(人)						高齢化率(%)		組入会率(%)		就業実人員(人)		就業率(%)		就業延人員(人日)		実人員当たり 就業日数		全員当たり 就業日数		受注件数(件)		
	男性		女性		うち派遣労働登録会員数		男性	女性	男性	女性	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	
					男性	女性																	
大阪府 豊中市	1,719	1,192	527	243	185	58	30.6	27.9	32.9	1.4	2.2	0.8	1,353	129	189,650	173,978	15,672	10.7	10.1	8.4	5.4	4,325	172
長野県 長野	2,071	1,487	584	113	79	34	34.9	32.0	37.6	1.5	2.4	0.7	2,050	98	216,092	212,141	3,951	8.6	3.4	8.5	2.9	13,706	44
宮崎県 宮崎市	1,334	890	444	172	132	40	32.5	29.9	34.9	1.0	1.6	0.6	1,088	110	134,498	125,681	8,817	9.6	6.7	7.9	4.3	11,767	43
大阪府 枚方市	2,581	1,922	659	21	15	6	32.3	30.0	34.3	2.0	3.3	0.9	2,042	21	252,211	250,747	1,464	10.2	5.8	8.1	5.8	5,253	16
千葉県 柏市	1,504	1,150	354	137	102	35	30.7	28.4	32.9	1.2	2.0	0.5	1,327	135	186,956	174,345	12,611	10.9	7.8	9.7	7.7	3,510	44
神奈川県 横浜	1,220	908	312	2	2	0	36.1	32.9	39.3	0.8	1.3	0.4	922	2	92,668	92,619	49	8.4	2.0	6.3	2.0	4,617	1
岐阜県 岐阜市	1,763	1,110	653	180	112	68	33.4	30.6	36.0	1.3	1.8	0.8	1,462	175	153,998	150,173	3,825	8.6	1.8	7.1	1.8	5,488	34
富山県 富山市	2,049	1,270	779	343	297	46	34.7	31.2	38.0	1.4	2.0	1.0	1,810	129	221,794	212,641	9,153	9.8	5.9	8.6	2.2	18,331	80
愛知県 豊田市	2,359	1,528	831	60	34	26	27.0	24.6	29.6	2.1	2.8	1.4	2,039	34	215,297	213,438	1,859	8.7	4.6	7.5	2.6	8,739	13
香川県 高松市	1,854	1,097	757	289	194	95	32.6	29.6	35.3	1.3	1.8	1.0	1,391	289	189,579	170,159	19,420	10.2	5.6	7.6	5.6	11,238	121
長崎県 長崎市	1,119	743	376	140	90	50	37.0	33.4	40.1	0.7	1.1	0.4	832	80	75,980	71,077	4,903	7.1	5.1	5.3	2.9	6,820	29
石川県 金沢市	2,004	1,317	687	462	263	199	31.2	28.1	34.0	1.4	2.1	0.9	1,484	318	153,057	124,629	28,428	7.0	7.5	5.2	5.1	4,893	138
広島県 福山市	1,410	974	436	80	60	20	33.2	30.3	35.9	0.9	1.4	0.5	1,175	82	148,699	144,156	4,543	10.2	4.6	8.5	4.7	11,777	35
大分県 大分市	1,457	985	472	61	49	12	31.6	29.1	33.9	1.0	1.5	0.6	1,199	52	123,337	121,363	1,974	8.4	3.2	6.9	2.7	9,557	9
岡山県 倉敷市	1,457	1,054	403	101	84	17	32.0	29.4	34.4	0.9	1.5	0.5	1,299	58	145,198	142,393	2,805	9.1	4.0	8.1	2.3	14,375	17
兵庫県 西宮市	2,238	1,510	728	26	18	8	28.1	25.7	30.3	1.6	2.6	0.9	1,801	26	191,769	190,140	1,629	8.8	5.2	7.1	5.2	3,242	12
大阪府 東大阪市	1,601	1,096	505	29	19	10	32.8	30.0	35.5	1.0	1.5	0.6	1,553	28	209,148	205,706	3,442	11.0	10.2	10.7	9.9	4,847	24
愛媛県 松山市	2,165	1,312	853	1,106	780	326	32.4	29.5	35.0	1.3	1.8	0.9	1,281	561	215,888	166,095	49,793	10.8	7.4	6.4	3.8	13,745	418
栃木県 宇都宮市	1,613	1,122	491	53	42	11	29.2	26.4	32.0	1.1	1.6	0.6	1,214	46	125,807	123,570	2,237	8.5	4.1	6.4	3.5	7,846	26
平均	1,764	1,193	571	190	135	56	32.2	29.4	34.8	1.3	1.9	0.7	1,438	125	170,612	161,318	9,293	9.3	5.5	7.6	4.2	8,636	67



都道府県	センター名	契約金額(円)																			
		請負・委任							派遣												
		配分金 (円)	委員賞金 (円)	材料費等 (円)	事務費・手数料等 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)	配分金 (円)	委員賞金 (円)	材料費等 (円)	事務費 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)	手数料等 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)					
大阪府	豊中市	762,567,410	644,954,929	3,401	32,191,492	85,420,989	176,316	4,021	687,293,678	585,282,494	3,364	32,191,492	69,819,692	165,493	3,950	75,273,732	59,672,435	3,808	15,601,297	437,638	4,803
長野県	長野県	978,007,375	878,042,798	4,063	29,517,060	70,447,517	71,356	4,526	960,400,340	864,255,966	4,074	29,517,060	66,627,314	70,297	4,527	17,607,035	13,786,832	3,489	3,820,203	400,160	4,456
宮崎県	宮崎市	610,768,865	526,494,147	3,915	16,014,643	68,260,075	51,905	4,541	567,856,782	492,727,041	3,920	16,014,643	59,115,098	48,435	4,518	42,912,083	33,767,106	3,830	9,144,977	997,955	4,867
大阪府	枚方市	928,555,219	869,245,508	3,447	2,308,224	57,001,487	176,767	3,682	923,483,557	865,167,005	3,450	2,308,224	56,008,328	176,338	3,683	5,071,662	4,078,503	2,786	993,159	316,979	3,464
千葉県	柏市	732,219,243	662,984,977	3,546	8,067,913	61,166,353	208,609	3,917	669,964,607	612,425,542	3,513	8,067,913	49,471,152	193,296	3,843	62,254,636	50,559,435	4,009	11,695,201	1,414,878	4,937
神奈川県	横浜市中区	548,268,589	438,069,827	4,727	31,671,505	78,527,257	118,750	5,916	547,945,332	437,806,183	4,727	31,671,505	78,467,644	118,706	5,916	323,257	263,644	5,380	59,613	323,257	6,597
岐阜県	岐阜市	602,020,716	525,379,793	3,412	14,727,400	61,913,523	109,698	3,909	588,618,426	515,012,701	3,429	14,727,400	58,878,325	107,924	3,920	13,402,290	10,367,092	2,710	3,035,198	394,185	3,504
富山県	富山市	1,094,448,649	959,288,049	4,325	40,744,388	94,416,212	59,705	4,935	1,041,647,146	918,136,006	4,318	40,744,388	82,766,752	57,073	4,899	52,801,503	41,152,043	4,496	11,649,460	660,019	5,769
愛知県	豊田市	956,766,003	837,813,027	3,891	51,947,847	67,005,129	109,482	4,444	949,417,264	832,342,621	3,900	51,947,847	65,126,796	108,803	4,448	7,348,739	5,470,406	2,943	1,878,333	565,288	3,953
香川県	高松市	755,425,317	629,635,949	3,321	55,094,599	70,694,769	67,221	3,985	661,498,422	553,800,117	3,255	55,094,599	52,603,706	59,503	3,888	93,926,895	75,835,832	3,905	18,091,063	776,255	4,837
長崎県	長崎市	422,386,517	353,890,453	4,658	26,099,307	42,396,757	61,934	5,559	390,309,896	328,331,737	4,619	26,099,307	35,878,852	57,475	5,491	32,076,621	25,558,716	5,213	6,517,905	1,106,090	6,542
石川県	金沢市	710,363,013	626,018,860	4,090	13,851,461	70,492,692	145,179	4,641	575,036,956	516,497,527	4,144	13,851,461	44,687,968	120,933	4,614	135,326,057	109,521,333	3,853	25,804,724	980,624	4,760
広島県	福山市	574,042,302	482,788,312	3,247	49,576,938	41,677,052	48,743	3,860	553,040,137	466,434,933	3,236	49,576,938	37,028,266	47,099	3,836	21,002,165	16,353,379	3,600	4,648,786	600,062	4,623
大分県	大分市	570,147,112	508,292,060	4,121	11,364,298	50,490,754	59,658	4,623	561,700,119	501,750,535	4,134	11,364,298	48,585,286	58,829	4,628	8,446,993	6,541,525	3,314	1,905,468	938,555	4,279
岡山県	倉敷市	556,195,293	463,796,591	3,194	50,398,458	42,000,244	38,692	3,831	536,820,158	448,705,526	3,151	50,398,458	37,716,174	37,388	3,770	19,375,135	15,091,065	5,380	4,284,070	1,139,714	6,907
兵庫県	西宮市	635,272,794	564,422,937	2,943	10,571,790	60,278,067	195,951	3,313	628,403,400	559,122,452	2,941	10,571,790	58,709,158	194,552	3,305	6,869,394	5,300,485	3,254	1,568,909	572,450	4,217
大阪府	東大阪市	828,985,954	746,890,045	3,571	21,976,448	60,119,461	171,031	3,964	813,551,409	734,540,046	3,571	21,976,448	57,034,915	168,682	3,955	15,434,545	12,349,999	3,588	3,084,546	643,106	4,484
愛媛県	松山市	1,020,197,914	788,567,768	3,560	48,624,211	203,005,945	74,223	4,726	771,896,778	576,815,983	3,473	48,624,211	146,456,584	57,920	4,647	248,301,136	191,751,775	3,851	56,549,361	594,022	4,987
栃木県	宇都宮市	659,390,787	547,889,858	4,355	55,733,391	55,767,538	84,042	5,241	649,134,010	539,927,686	4,369	55,733,391	53,472,933	83,009	5,253	10,256,777	7,962,172	3,559	2,294,605	394,491	4,585
平均		734,001,530	633,392,941	3,778	30,025,335	70,583,254	106,803	4,402	688,316,759	597,320,111	3,768	30,025,335	60,971,313	101,671	4,373	45,684,771	36,072,830	3,840	9,611,941	697,670	4,872

都道府県	センター名	契約金額公民比(%)						母体市区町村人口(人)				60歳以上人口(人)				性別会員数(人)								平均年齢(歳)							
		請負・委任			派遣			男性		女性		男性		女性		全会員		新入会員		退会会員		全会員		新入会員		退会会員					
		公共	民間	公共	民間	公共	民間	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性				
大阪府	豊中市	22.0	78.0	24.4	75.6	0.0	100.0	402,453	191,782	210,671	122,983	53,576	69,407	1,719	1,492	527	255	147	108	298	202	96	71.9	72.1	71.5	69.0	68.9	69.2	72.0	72.1	71.7
長野県	長野市	24.3	75.7	24.8	75.2	0.0	100.0	402,671	195,138	207,533	140,642	62,529	78,113	2,071	1,487	584	293	204	89	376	273	103	71.7	71.7	71.6	68.0	67.9	68.2	72.0	72.2	71.3
宮崎県	宮崎市	14.6	85.4	15.7	84.3	0.0	100.0	402,698	189,727	212,971	131,047	56,814	74,233	1,334	890	444	224	137	87	224	147	77	72.0	72.2	71.6	68.4	68.4	68.3	74.6	73.8	76.3
大阪府	枚方市	18.3	81.7	18.4	81.6	0.0	100.0	404,939	194,959	209,980	130,593	58,486	72,107	2,581	1,922	659	367	239	128	406	256	150	71.5	71.7	70.9	67.8	68.1	67.3	71.9	72.4	70.9
千葉県	柏市	33.6	66.4	36.8	63.2	0.0	100.0	410,033	203,702	206,331	125,707	57,764	67,943	1,504	1,150	354	361	253	108	203	140	63	71.3	71.6	70.4	68.8	68.9	68.5	71.6	72.1	70.4
神奈川県	横浜市中区	3.1	96.9	3.1	96.9	0.0	100.0	412,310	205,138	207,172	148,957	67,517	81,440	1,220	908	312	200	145	55	162	118	44	72.9	73.2	72.1	69.5	69.7	69.2	74.3	74.6	73.5
岐阜県	岐阜市	37.2	62.8	37.8	62.2	10.8	89.2	412,589	197,123	215,466	137,979	60,349	77,630	1,763	1,110	653	280	156	124	184	109	75	73.5	73.7	73.2	69.7	69.7	69.8	75.0	75.5	74.4
富山県	富山市	11.2	88.8	11.8	88.2	0.0	100.0	418,179	202,818	215,361	145,083	63,229	81,854	2,049	1,270	779	255	158	97	323	213	110	71.9	72.0	71.6	69.1	69.2	68.9	73.0	73.4	72.2
愛知県	豊田市	29.1	70.9	29.3	70.7	0.0	100.0	422,947	220,619	202,328	114,216	54,373	59,843	2,359	1,528	831	283	203	80	333	224	109	71.7	71.7	71.9	67.7	67.5	68.4	73.2	73.4	72.6
香川県	高松市	19.4	80.6	22.0	78.0	1.2	98.8	427,400	205,917	221,483	139,302	61,048	78,254	1,854	1,097	757	264	140	124	275	150	125	71.1	71.2	70.9	68.0	68.0	68.0	73.4	73.1	73.9
長崎県	長崎市	42.4	57.6	45.9	54.1	0.0	100.0	432,684	201,363	231,321	160,056	67,314	92,742	1,119	743	376	182	120	62	256	189	67	70.8	70.5	71.4	67.7	67.3	68.5	72.6	72.5	72.9
石川県	金沢市	38.2	61.8	39.3	60.7	33.3	66.7	454,258	219,531	234,727	141,510	61,618	79,892	2,004	1,317	687	304	207	97	306	183	123	71.9	72.0	71.8	68.4	68.5	68.4	73.3	73.5	72.9
広島県	福山市	21.9	78.1	22.8	77.2	0.0	100.0	470,630	228,736	241,894	156,091	69,252	86,839	1,410	974	436	194	118	76	202	142	60	71.3	71.5	70.9	67.9	67.9	67.8	71.9	72.1	71.3
大分県	大分市	14.3	85.7	14.5	85.5	0.0	100.0	478,241	229,591	248,650	151,204	66,821	84,383	1,457	985	472	373	238	135	301	192	109	70.6	70.9	69.8	67.6	67.8	67.4	70.6	71.2	69.5
岡山県	倉敷市	36.4	63.6	35.6	64.4	58.9	41.1	483,547	235,753	247,794	154,505	69,263	85,242	1,457	1,054	403	189	124	65	163	113	50	72.8	73.0	72.2	69.0	69.5	68.1	73.9	74.0	73.8
兵庫県	西宮市	21.6	78.4	21.6	78.4	21.0	79.0	484,560	229,723	254,837	136,117	59,028	77,089	2,238	1,510	728	372	213	159	323	185	138	71.8	72.3	70.7	67.9	68.3	67.3	72.8	74.0	71.2
大阪府	東大阪市	11.7	88.3	11.9	88.1	0.0	100.0	495,615	241,674	253,941	162,510	72,410	90,100	1,601	1,096	505	346	217	129	300	180	120	70.4	70.5	70.2	67.8	68.0	67.6	70.0	70.2	69.8
愛媛県	松山市	28.1	71.9	28.3	71.7	27.4	72.6	516,076	242,491	273,585	167,111	71,464	95,647	2,165	1,312	853	311	186	125	445	249	196	70.2	70.3	70.1	67.1	67.0	67.2	70.0	70.2	69.8
栃木県	宇都宮市	38.3	61.7	38.9	61.1	0.0	100.0	519,904	259,656	260,248	151,847	68,485	83,362	1,613	1,122	491	250	167	83	209	148	61	72.1	72.0	72.3	68.9	69.1	68.4	72.2	72.0	72.8
平均		24.5	75.5	25.4	74.6	8.0	92.0	444,828	215,550	229,279	143,024	63,228	79,796	1,764	1,193	571	279	177	102	278	180	99	71.7	71.8	71.3	68.3	68.4	68.2	72.5	72.8	72.2

## 中期計画策定委員会の開催状況

---

- 第1回中期計画策定委員会      平成27年10月19日(月)
  - ・委員委嘱状交付
  - ・委員長選任
  - ・今後の日程
  
- 第2回中期計画策定委員会      平成28年1月25日(月)
  - ・中期計画策定スケジュールの確認
  - ・センターの現状と課題についてアンケート調査票整理
  
- 第3回中期計画策定委員会      平成28年2月2日(火)
  - ・センターの現状と課題についてアンケート調査票整理
  
- 第4回中期計画策定委員会      平成28年3月28日(月)
  - ・現状と課題の取扱いについて
  - ・顧客満足度アンケート調査について
  
- 第5回中期計画策定委員会      平成28年5月17日(火)
  - ・現状と課題についての改善策の検討
  
- 第6回中期計画策定委員会      平成28年7月20日(水)
  - ・項目ごとの改善策の検討
  
- 第7回中期計画策定委員会      平成28年8月24日(水)
  - ・項目ごとの追加改善策の検討について
  
- 第8回中期計画策定委員会      平成28年9月27日(火)
  - ・項目ごとの追加改善策の検討について
  - ・目標数値の設定について
  
- 第9回中期計画策定委員会      平成28年10月19日(水)
  - ・目標数値の設定について
  - ・中期計画の構成について
  
- 第10回中期計画策定委員会      平成28年11月22日(火)
  - ・目標数値の設定について
  - ・実施内容の進行管理について

- 第 11 回中期計画策定委員会                      平成 28 年 12 月 5 日(火)
  - ・ 実施内容の進行管理について
  
- 第 12 回中期計画策定委員会                      平成 29 年 1 月 16 日(月)
  - ・ 目標数値の最終決定について
  - ・ 理事長との意見交換
  
- 第 13 回中期計画策定委員会                      平成 29 年 1 月 27 日(金)
  - ・ 中期計画の最終確認について

## 大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会委員

平成 27 年 10 月 19 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

常務理事	ゆき の しょう いち 幸 野 正 市	理 事	よし だ しげ き 吉 田 茂 樹
理 事	き もと とし ひろ 木 元 利 廣	理 事	あ べ とし お 安 部 敏 夫
理 事	ふじ もと やす ほ 藤 元 康 保	理 事	よし み ふみ ひろ 由 見 文 洋
理 事	だい ひろ み 台 博 美	監 事	おお きみ かず よし 大 崎 和 吉

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日

常務理事	幸 野 正 市	理 事	と だ よし かず 戸 田 美 和
理 事	木 元 利 廣	理 事	安 部 敏 夫
理 事	藤 元 康 保	理 事	由 見 文 洋
理 事	台 博 美	監 事	大 崎 和 吉

## 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会設置要綱

---

### (目的)

第1条 この要綱は、公益社団法人大分市シルバー人材センター(以下「センター」という。)の  
中期的な運営指針となる計画を策定し、もってセンターの発展向上に資するために定める。

### (名称)

第2条 名称は、公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会(以下「委員会」という。)とする。

### (委員会)

第3条 委員会は、5カ年を計画期間とする中期計画を策定し理事長に報告するものとする。

2 委員会は、8名以内の委員で構成する。

3 委員は、センターの役員のうちから理事長が委嘱する。

4 委員会には、委員長を置き委員長は委員の互選とする。

### (委員の任期)

第4条 委員の任期は、平成27年10月19日から平成29年3月31日までとする。

### 附則

この要綱は、平成27年10月19日から施行する。





公益社団法人 **大分市シルバー人材センター**

〒870-0026 大分市金池町三丁目2番3号 TEL097-538-5575